

Jasmy Secure PC マネージャー

操作手順書

Ver. 1.4.0615

ジャスミー株式会社



目次

1. “Jasmy Secure PC マネージャー” とは.....	3
2. 推奨環境.....	4
3. 事前準備.....	5
4. 起動方法.....	11
5. 使用方法.....	13
5.1. Top 画面の見方.....	13
5.2. 管理下ユーザー一覧の表示.....	14
5.3. 管理下ユーザーの稼働状況の表示.....	15
5.4. 管理下ユーザーのアプリケーション履歴の表示.....	19
5.5. 管理下ユーザーのファイルアクセス履歴の表示.....	23
5.6. 管理下ユーザーの端末情報の表示.....	27
5.7. 管理下ユーザーの Windows Update の表示.....	31
5.8. 管理下ユーザーのネットワーク接続情報の表示.....	34
5.9. 管理下ユーザーのバッテリーレポートの表示.....	36
5.10. 管理下ユーザーのグループ一覧の表示.....	39
5.11. 管理下ユーザーの検索.....	41
5.12. 管理下 PC 一覧の表示.....	42
5.13. 管理下 PC の稼働状況の表示.....	43
5.14. 管理下 PC のアプリケーション履歴の表示.....	47
5.15. 管理下 PC のファイルアクセス履歴の表示.....	50
5.16. 管理下 PC の端末情報の表示.....	53
5.17. 管理下 PC の Windows Update の表示.....	54
5.18. 管理下 PC のネットワーク接続情報の表示.....	56
5.19. 管理下 PC のバッテリーレポートの表示.....	57
5.20. 管理下 PC の検索.....	59
5.21. ユーザーの追加.....	60
5.22. グループの作成.....	62
5.23. 作成したグループへのユーザー追加.....	65
5.24. 作成したグループからユーザーの削除.....	68

5.25. 作成したグループの削除	71
5.26. 過去ログの検索	73
5.27. アラートの設定	78
5.28. オンラインコマンドの発行	82
5.29. QR コードの発行	90
5.30. ネットワークの設定	95
5.31. ネットワーク履歴の表示	99
5.32. バージョン情報の確認	103
5.33. パスワードのリセット	104
5.34. ログアウト方法	107
6. 制限事項	108
7. OSS ライセンス	109

1. “Jasmy Secure PC マネージャー” とは

“Jasmy Secure PC マネージャー” は、アプリケーション”Jasmy Secure PC Agent” を起動している端末の一覧表示、各端末の詳細情報を表示することのできる Web サイトです。

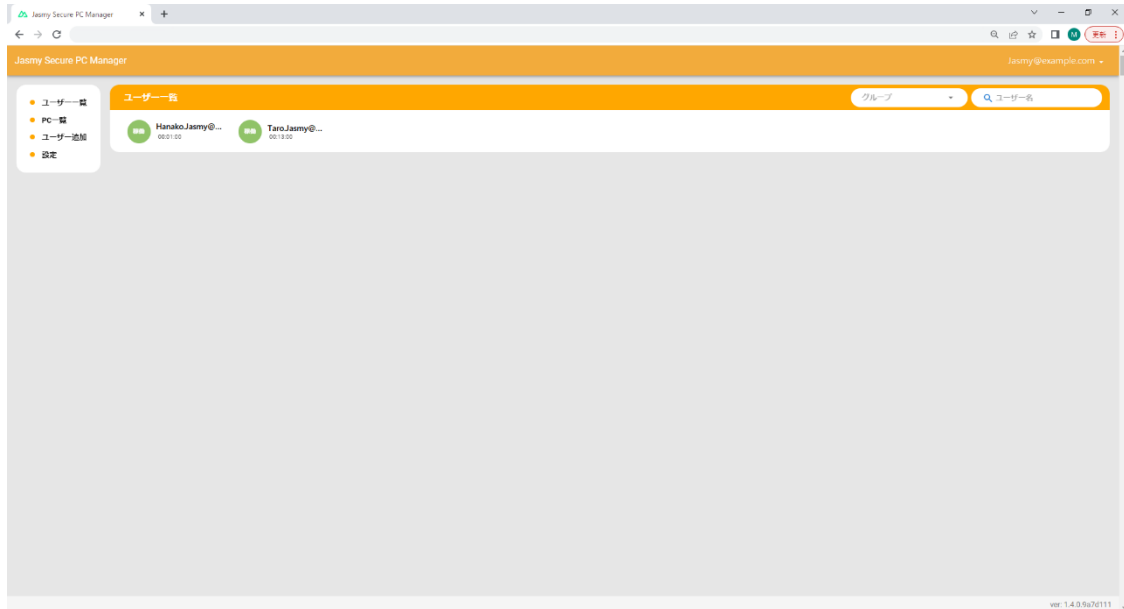


図 1 Jasmy Secure PC マネージャーのユーザー一覧画面

主要な機能は、以下の通りです。

- アプリケーション”Jasmy Secure PC エージェント”を起動しているユーザーの追加
- ユーザー一覧
- ユーザーの検索
- PC 一覧
- PC の検索
- 端末の詳細情報表示
- 稼働状況、アプリケーション利用履歴、ファイルアクセス履歴の表示
- バッテリーレポートの表示
- グループの作成
- アラート設定
- オンラインコマンドの発行
- QR コードの発行
- 過去ログの検索

ジャスミー株式会社

- ネットワーク/Web 閲覧制御の設定
- パスワードのリセット

2. 推奨環境

“Jasmy Secure PC マネージャー”は、以下の環境でご利用いただくことを推奨します。

推奨環境以外の環境でご利用頂いた場合、また推奨環境下でもお客様のブラウザの設定によっては正しくご利用出来ない場合がございます。ご了承ください。

ご不明な点、お問い合わせは、ジャスミー株式会社サポート窓口
(https://www.jasmy.co.jp/jasmy_secure_pc/contact.html) までお願いします。

推奨 OS

- Windows10 と Windows 11

ブラウザ

- Microsoft Edge と Chrome

3. 事前準備

“Jasmy Secure PC マネージャー”を利用するには、次の手順に従って事前準備が必要です。

1. アプリケーション“Jasmy Secure PC Agent Pro”を起動します

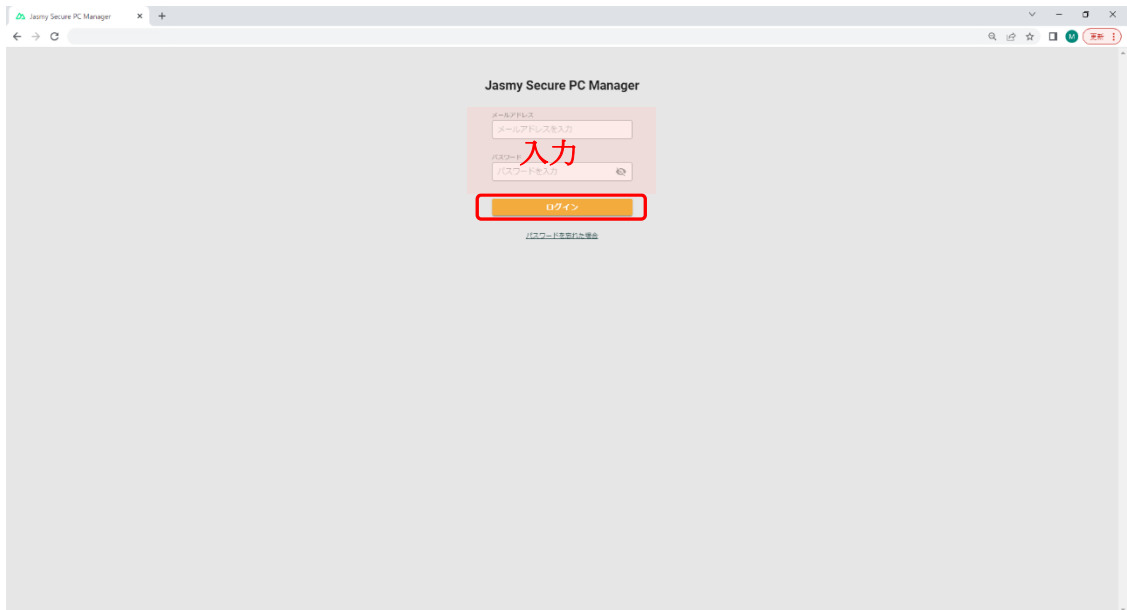
※アプリケーションのインストールや起動方法については、Jasmy Secure PC エージェント PRO の操作手順書を参照してください

2. メイン UI 画面右上にある”マネージャーの起動”ボタンを選択します



3. “Jasmy Secure PC マネージャー”の Web サイトが開きます

事前にメールで送付されているメールアドレスと仮パスワード(図 2)を入力し、“ログイン”ボタンを選択します



注意:

アプリケーション”Jasmy Secure PC エージェント PRO”でログインしている同じメールアドレスで、ログインしてください

また、仮パスワードの有効期限は、仮登録完了のメール受信後 30 日となります

有効期限内に、仮パスワード認証・パスワード変更を行ってください

ジャスミー株式会社

件名:マネージャー 仮登録完了のお知らせ(ジャスミー株式会社)

本文

ジャスミー株式会社でございます。

このたびは **Jasmy Secure PC マネージャー** にお申込みいただき誠にありがとうございました。

大変お待たせいたしました。仮登録が完了しましたのでご案内させていただきます。

操作方法などをご確認のうえ、ご利用ください。

現在は、仮登録の状態です。

本登録を完了するには、下記の<**Jasmy Secure PC マネージャー**を使用するための事前準備>を行ってください。

■ご登録いただいたメールアドレス

XXXX@YYY.co.jp

■仮パスワード

abcdefg123

※仮パスワードの有効期限は、本メール受信後30日です。

有効期限内にパスワードの変更をお願いいたします。

ご登録いただいたメールアドレスと仮パスワードは、初回ログインをする際に必要となります。

忘れず保管をお願いいたします。

<Jasmy Secure PC マネージャーを使用するための事前準備>

1. **Jasmy Secure PC エージェント PRO** のインストールをしてください。

※ インストール方法については、**Jasmy Secure PC エージェント PRO** をお申込みいただいた際に送信されたメール(件名:ダウンロードのご案内と仮登録完了のお知らせ(ジャスミー株式会社))を参照してください。

2. **Jasmy Secure PC エージェント PRO** を起動して、"マネージャーの起動"ボタンを選択してください。

3. **Jasmy Secure PC マネージャー** が起動します。

4. ログイン画面のメールアドレスにご登録いただいたメールアドレス、パスワードにこのメールに記載されている仮パスワードを入力してください。

5. 次にパスワード変更画面が表示されるので、新しいパスワードの入力欄に、半角英数字を組み合わせて、少なくとも1つの数字を含む8文字以上で登録してください。

※ 仮パスワードでは **Jasmy Secure PC マネージャー** を使用できません。

使用前に必ずパスワードの変更を行ってください。

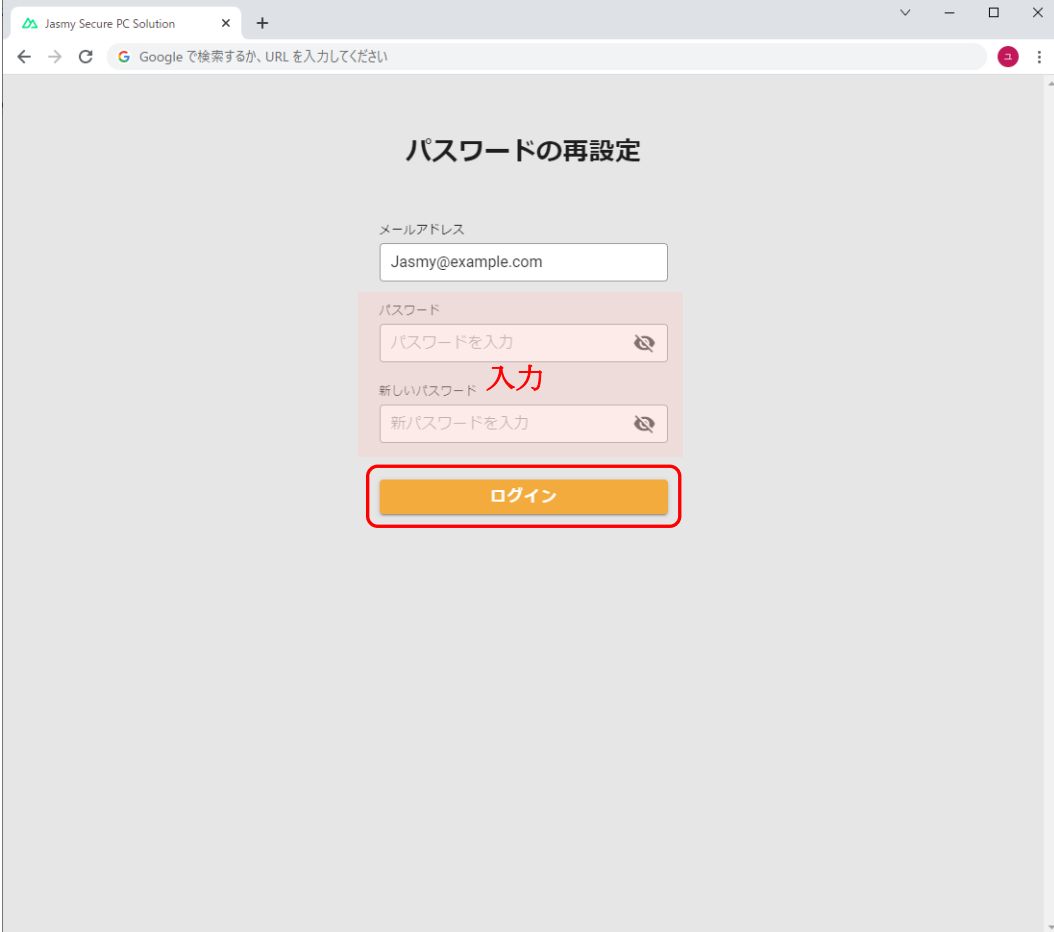
以上で、「**Jasmy Secure PC マネージャー**」を使用するための事前準備は完了です。

ご不明な点、お問い合わせは、

ジャスミー株式会社サポート窓口 (https://www.jasmy.co.jp/jasmy_secure_pc/contact.html) にお問い合わせください。

4. パスワード再設定画面が表示されますので、事前にメールで送付されているメールアドレスと仮パスワード、新しいパスワードを入力し、“ログイン”ボタンを選択します

※入力する新しいパスワードは、半角英数字を組み合わせ、少なくとも1つの数字を含む8文字以上で入力してください



The screenshot shows a web browser window with the title 'Jasmy Secure PC Solution'. The address bar contains 'Google で検索するか、URL を入力してください'. The main content area is titled 'パスワードの再設定'. Below the title, there is a form with the following elements:

- A text input field for 'メールアドレス' (Email Address) containing 'Jasmy@example.com'.
- A text input field for 'パスワード' (Password) with the placeholder text 'パスワードを入力' and a red eye icon to toggle visibility.
- A text input field for '新しいパスワード' (New Password) with the placeholder text '新パスワードを入力' and a red eye icon to toggle visibility.
- A red box highlights the 'ログイン' (Login) button.
- The word '入力' (Input) is written in red above the '新しいパスワード' field.

注意:

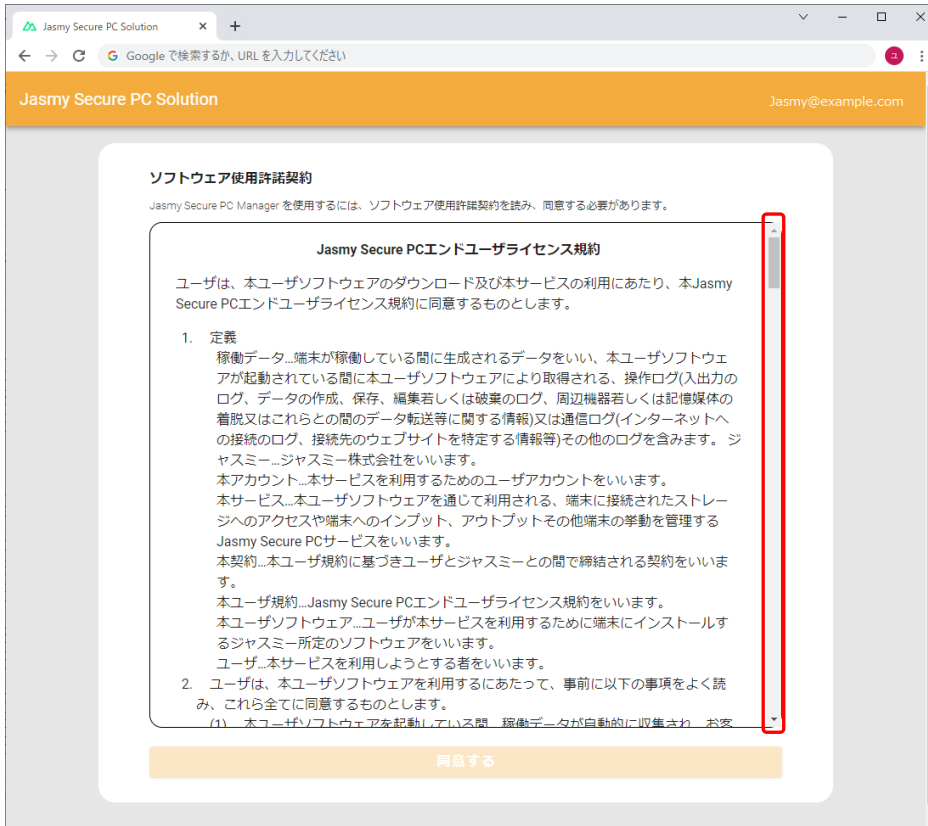
仮パスワード認証・パスワード再設定を行わなかった場合は、“Jasmy Secure PC マネージャー”は、利用できません。

必ず仮パスワード認証・パスワード再設定(手順3と4)を行ってください。

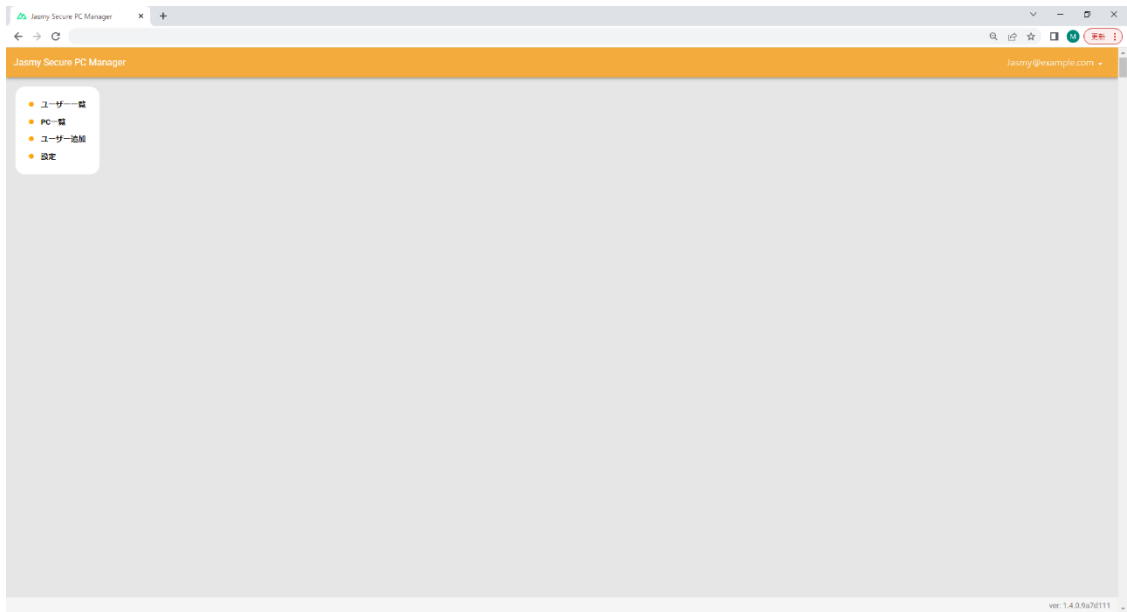
パスワードを忘れた場合や紛失した場合は、ジャスミー株式会社サポート窓口 (https://www.jasmy.co.jp/jasmy_secure_pc/contact.html) までお願いします。

5. ソフトウェア使用許諾契約を読み、“同意する”ボタンを選択します

※ソフトウェア使用許諾契約書を一番下までスクロールして、最後まで読み、“同意する”ボタンを選択してください



6. “Jasmy Secure PC マネージャー”の事前準備が完了し、利用できます



注意:

起動直後は、管理するユーザー（アプリケーション”Jasmy Secure PC エージェント”を利用しているユーザー）は、空の状態です。

[5.21. ユーザーの追加](#)を参照して、管理するユーザーを追加し、ご利用ください。

4. 起動方法

“Jasmy Secure PC マネージャー”は、下記の手順に従って Web サイトを開きます。

1. “Jasmy Secure PC Agent Pro”を起動します

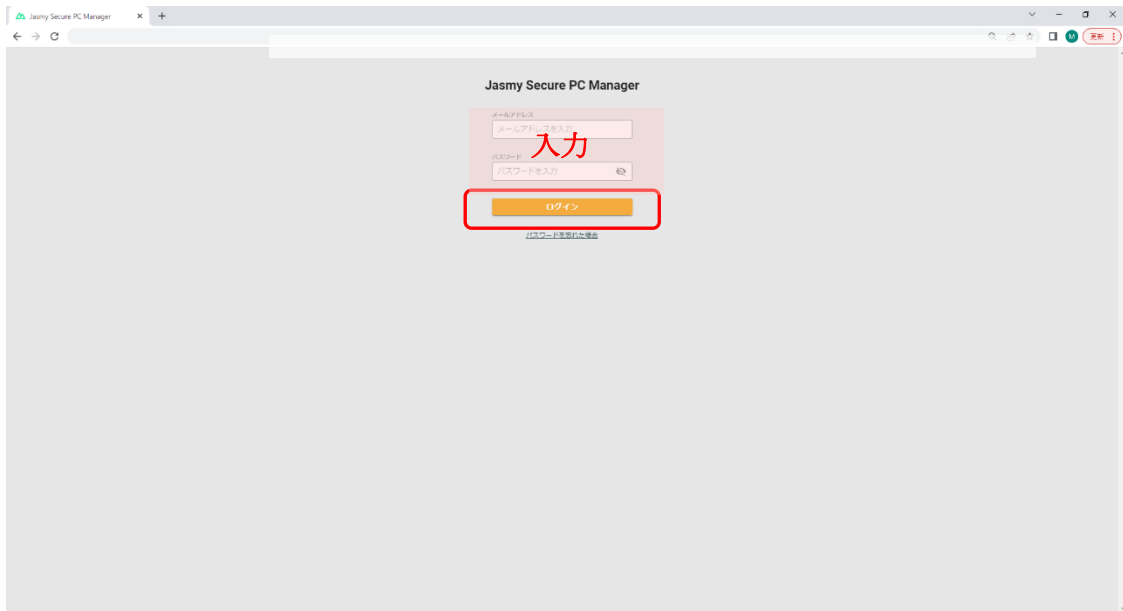
※アプリケーションの起動方法は、Jasmy Secure PC エージェント PRO の操作手順書を参照してください

2. メイン UI 画面右上にある”マネージャーの起動”ボタンを選択します

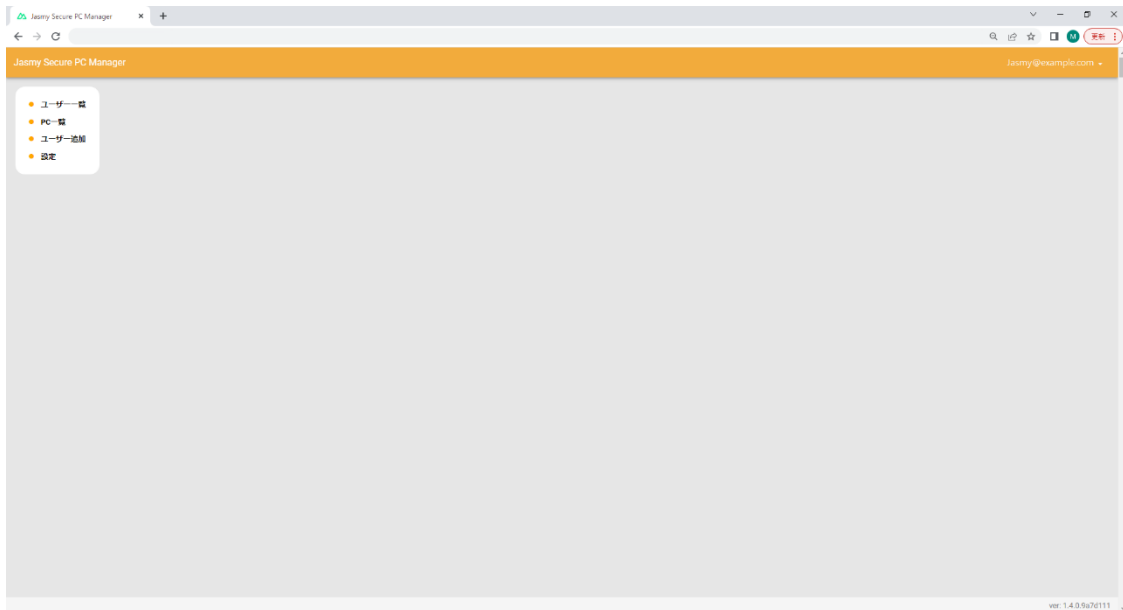


3. “Jasmy Secure PC マネージャー”の Web サイトが開きます

4. 登録したメールアドレスと事前準備で変更したパスワードを入力し、“ログイン”ボタンを選択します



5. Top 画面が表示され、“Jasmy Secure PC マネージャー”を利用できます



5. 使用方法

5.1. Top 画面の見方

Top 画面には、以下の項目が表示されます



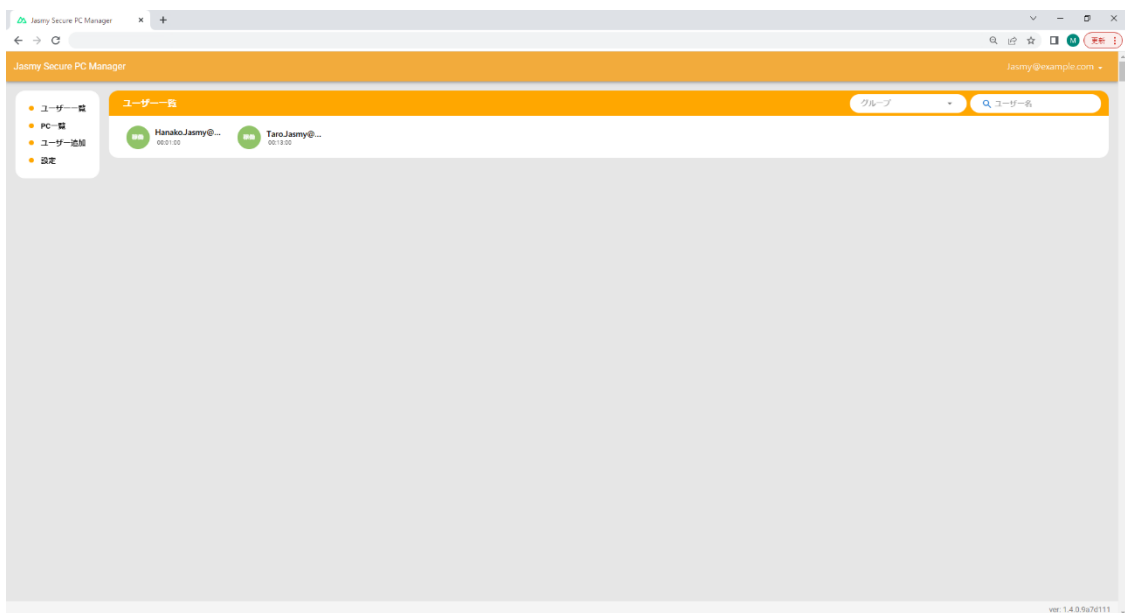
- メニュー(①)
 - ◇ ユーザー一覧
 - ◇ PC一覧
 - ◇ ユーザー追加
 - ◇ 設定
- 現在ログインしている管理者アカウント(②)
- バージョン情報(③)

5.2. 管理下ユーザー一覧の表示

1. Top 画面の左にあるメニューから”ユーザー一覧”を選択します

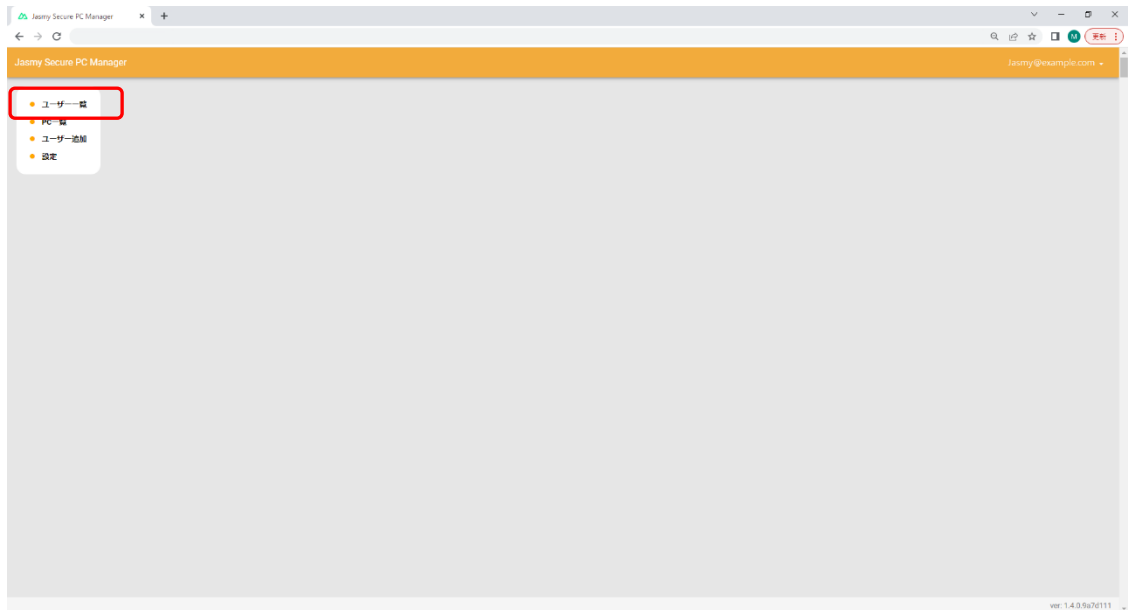


2. 現在ログインしている管理者が管理をしているユーザーの一覧が表示されます

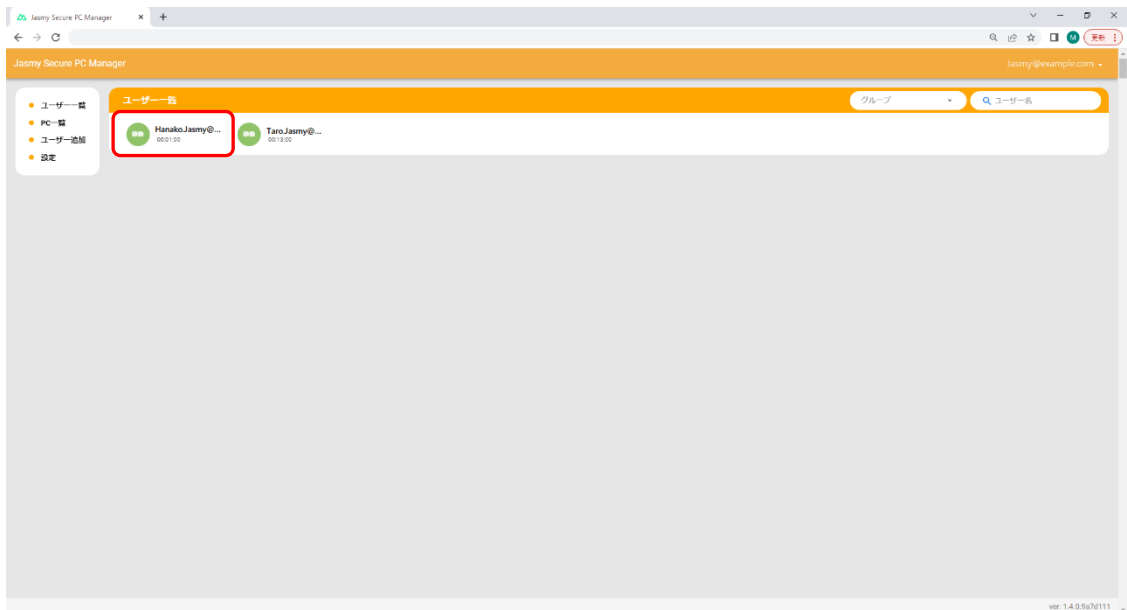


5.3. 管理下ユーザーの稼働状況の表示

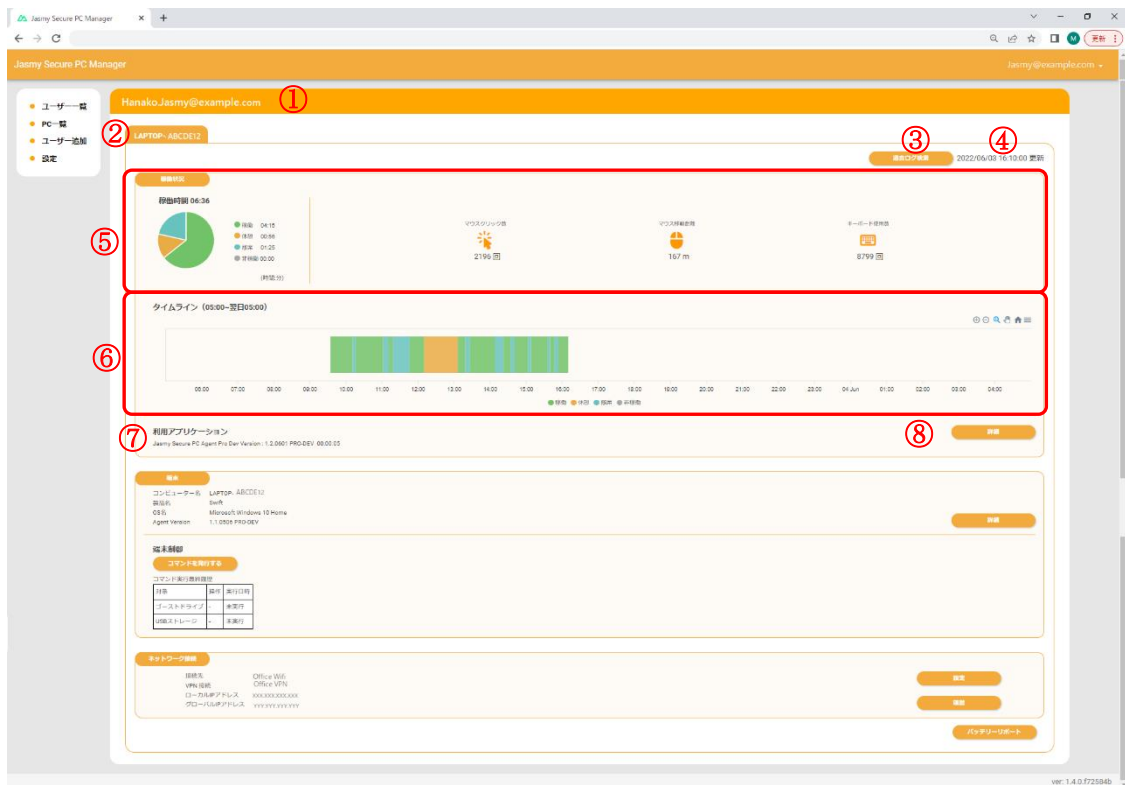
1. Top 画面の左にあるメニューから”ユーザー一覧”を選択します



2. ユーザー一覧から稼働状況を表示させたいユーザーを選択します



3. 選択したユーザーの稼働状況を表示します



➤ ユーザー名 (①)

選択したユーザー名を表示します

➤ 端末名 (②)

選択したユーザーが使用している端末名を表示します

➤ 過去ログ検索ボタン (③)

過去ログ検索画面に遷移し、過去ログを検索することができます

➤ 情報更新日時 (④)

現在表示している情報の更新日時を表示します

➤ 稼働状況(⑤)

ここでは、稼働時間や PC のパフォーマンスについて、以下の項目を表示します

- ◇ 稼働時間
- ◇ 各稼働ステータスの累計時間円グラフ
- ◇ 最新の稼働状況とその時間
- ◇ 当日累計マウスクリック数
- ◇ 当日累計マウス移動距離
- ◇ 当日累計キーボード使用数

➤ タイムライン(⑥)

稼働時間をタイムラインで表示します

➤ 最新利用中アプリケーションとその時間(⑦)

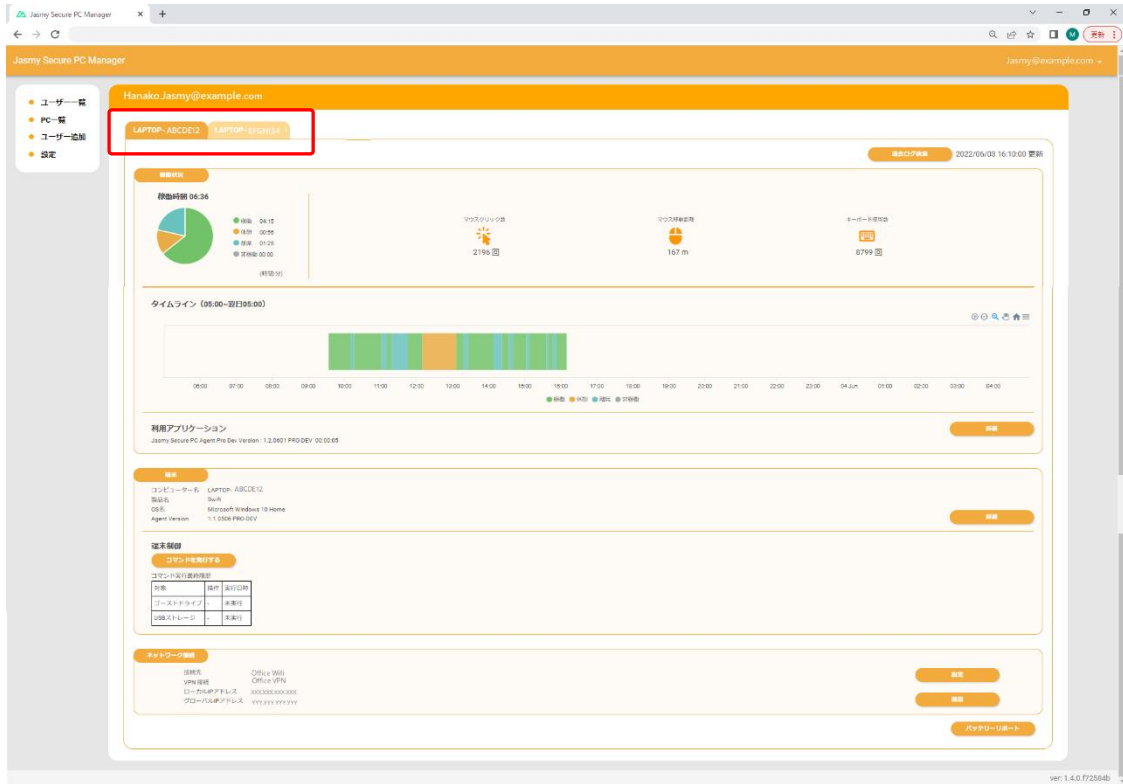
最後に利用したアプリケーション名とその利用時間を表示します

➤ “詳細”ボタン(⑧)

稼働状況詳細画面を表示します

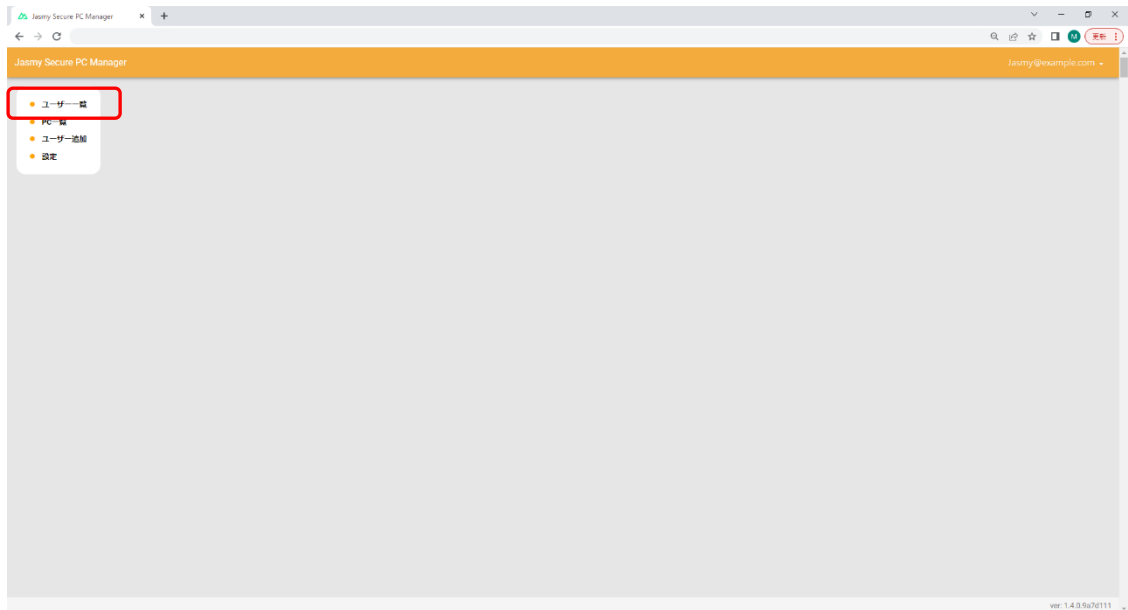
手順 2 で選択したユーザーが複数の端末を所持している場合、選択したユーザーの稼働状況は、各端末の稼働状況をタブで切り替えて表示します

表示させたい端末のタブを選択してください

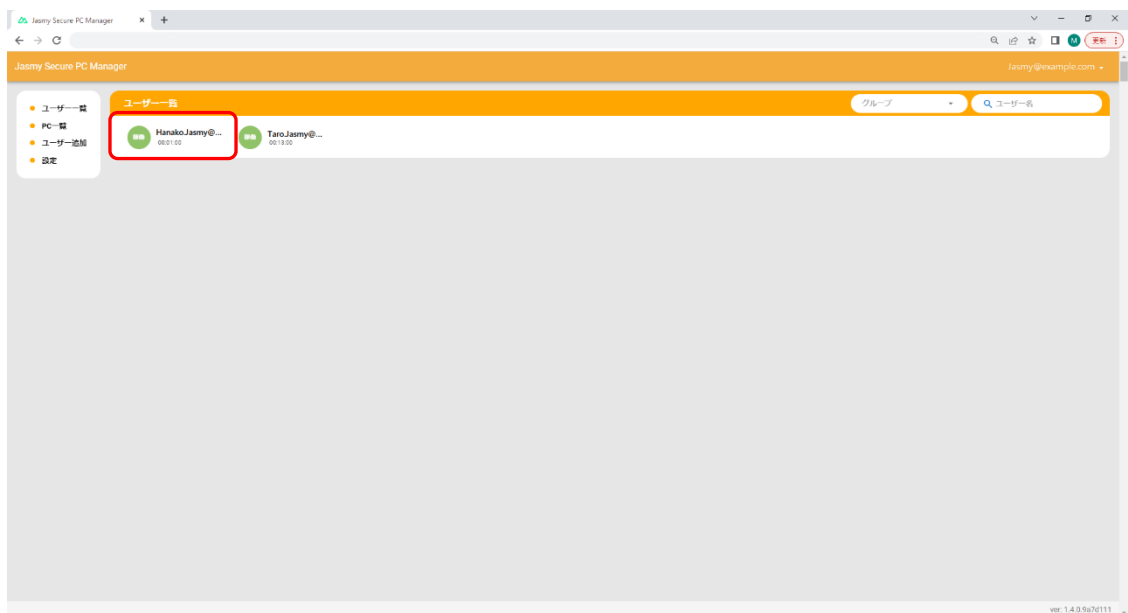


5.4. 管理下ユーザーのアプリケーション履歴の表示

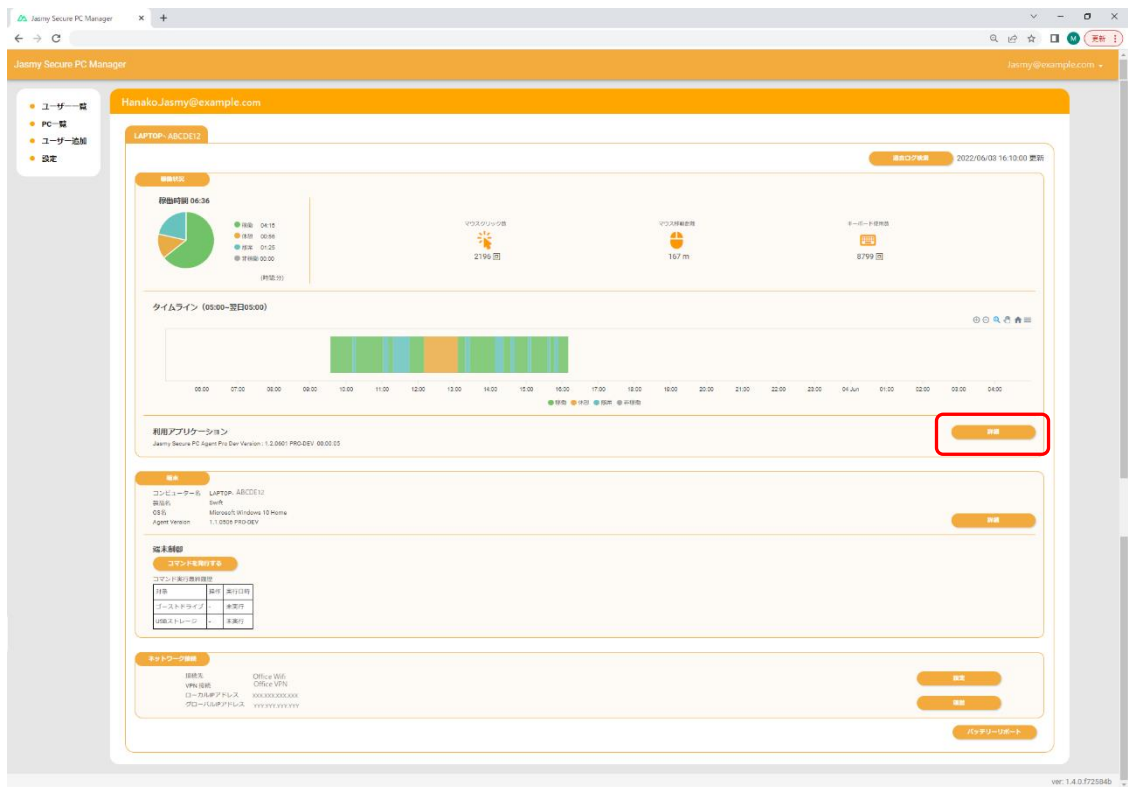
1. Top 画面の左にあるメニューから”ユーザー一覧”を選択します



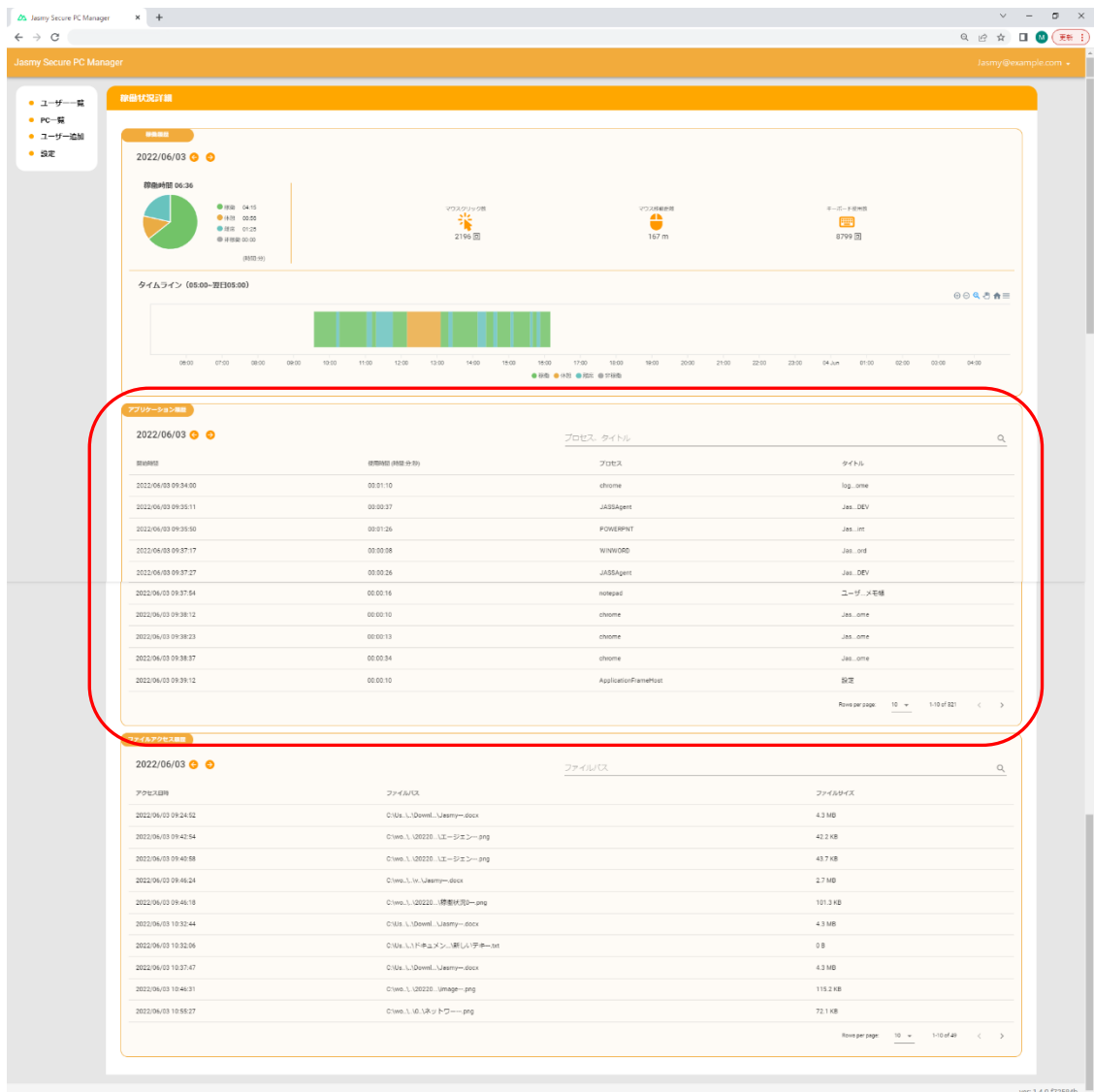
2. ユーザー一覧からアプリケーション履歴を表示させたいユーザーを選択します



3. 稼働状況の利用アプリケーションにある”詳細”ボタンを選択します



4. 稼働状況詳細画面に遷移し、アプリケーション履歴を表示します



➤ 履歴日付(①)

表示させたい履歴日を選択します

➤ 検索ボックス(②)

検索したいキーワード(プロセス名・タイトル)を入力します

➤ 開始時間(③)

選択したユーザーが使用したアプリケーションの使用開始時間を表示します

➤ 使用時間(④)

選択したユーザーが使用したアプリケーションの使用時間を表示します

➤ プロセス(⑤)

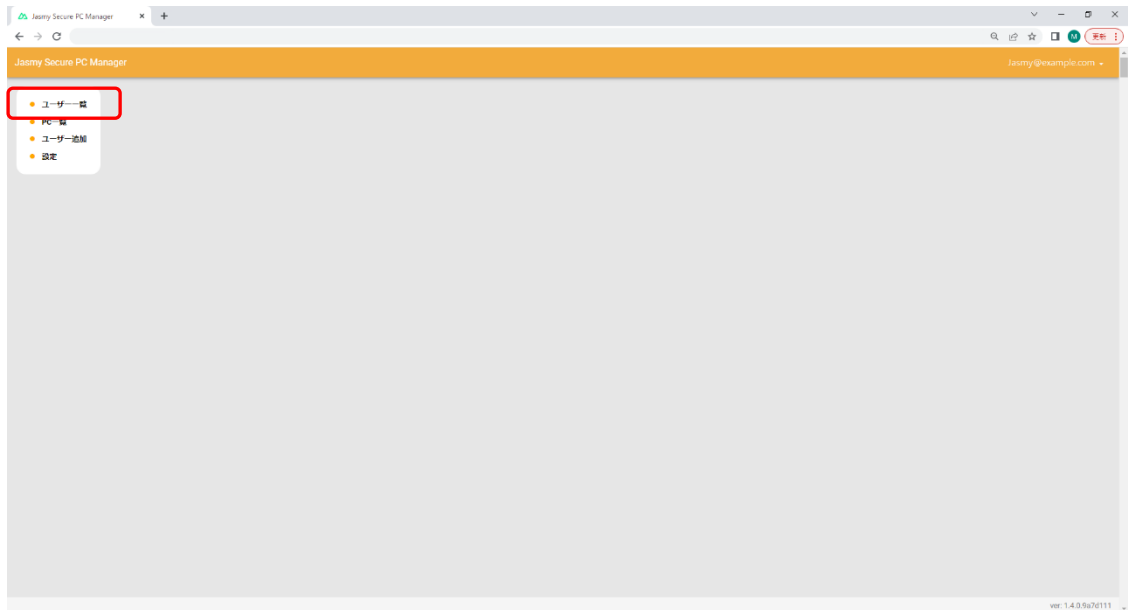
選択したユーザーが使用したアプリケーションのプロセス名を表示します

➤ タイトル(⑥)

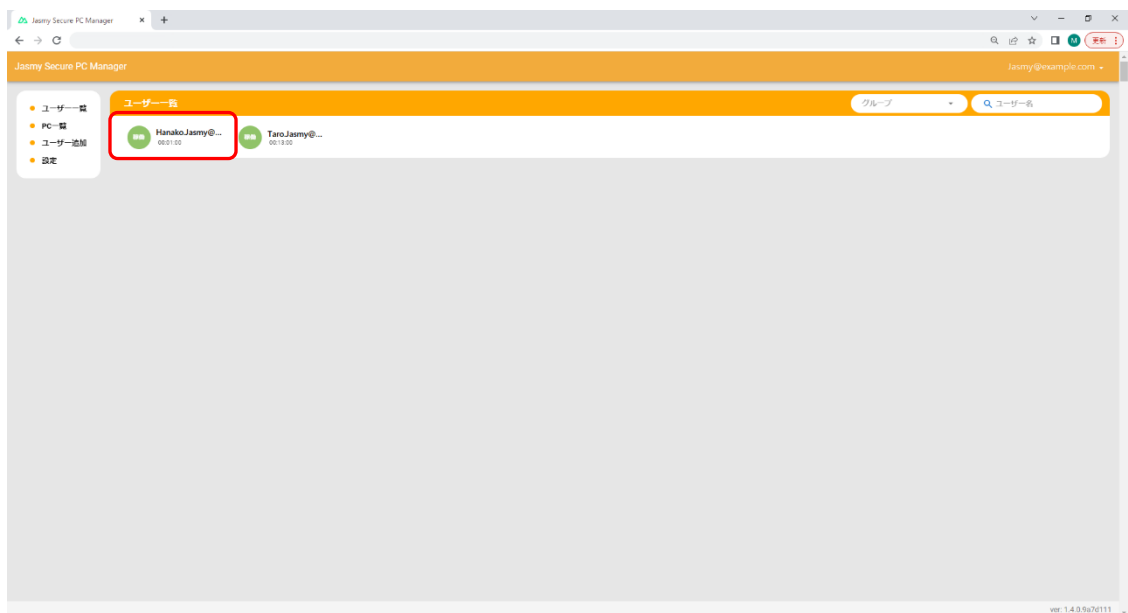
選択したユーザーが使用したアプリケーションのタイトルを表示します

5.5. 管理下ユーザーのファイルアクセス履歴の表示

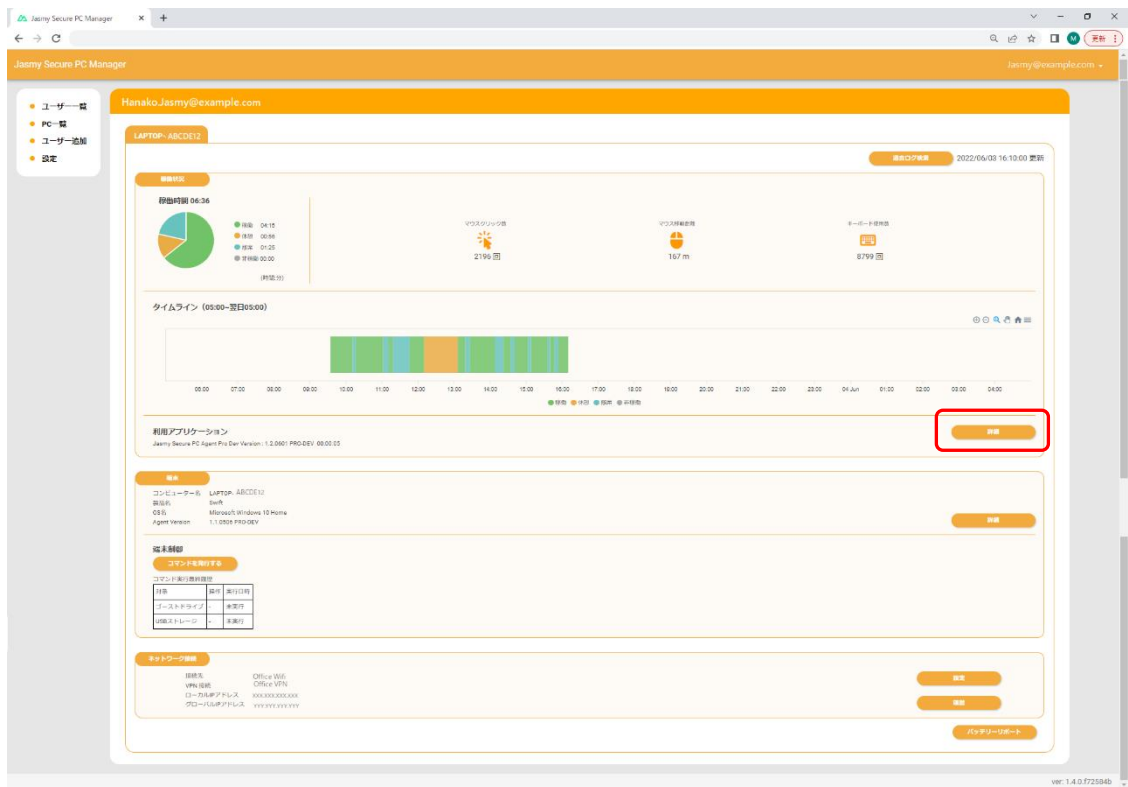
1. Top 画面の左にあるメニューから”ユーザー一覧”を選択します



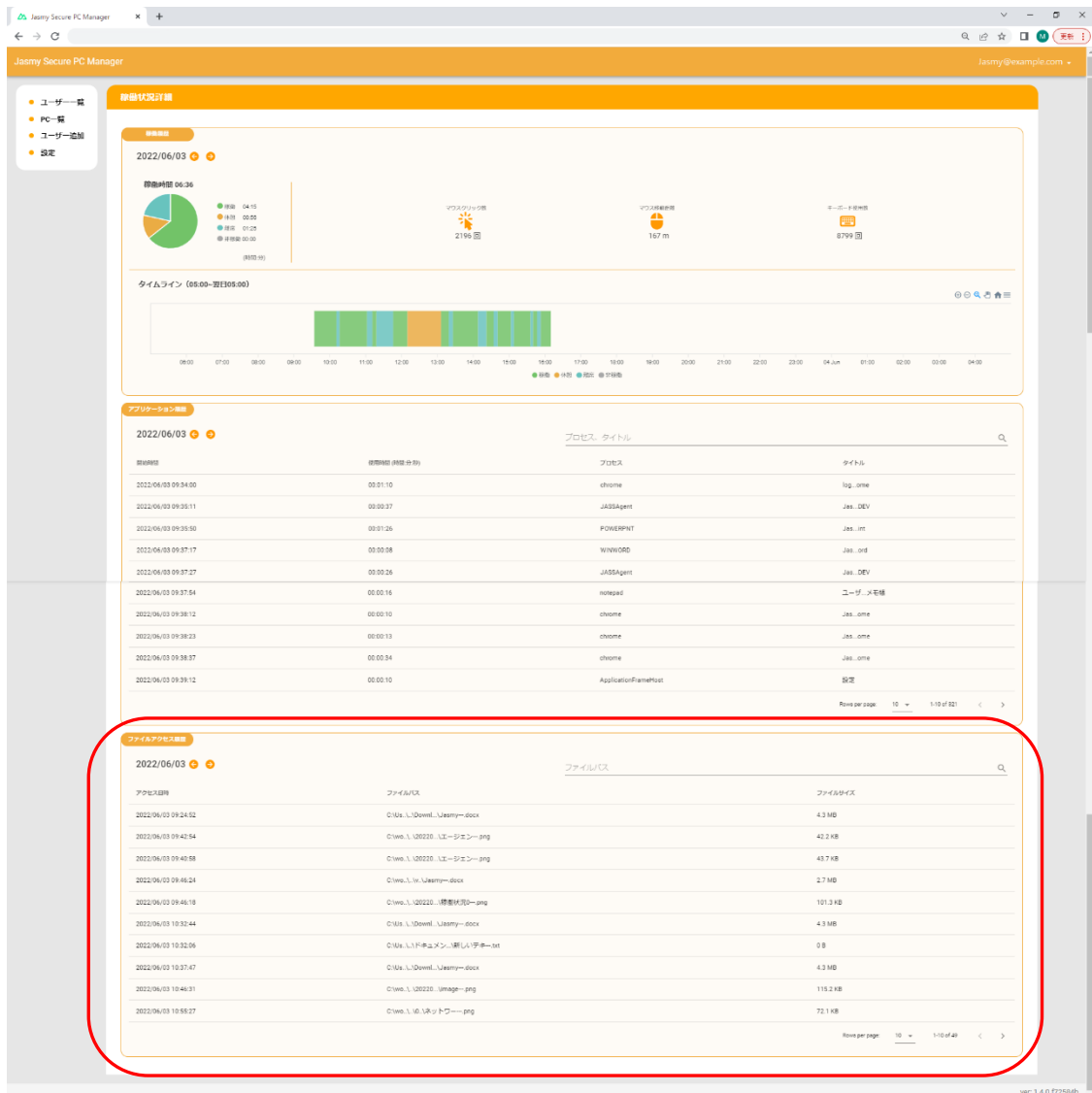
2. ユーザー一覧からファイルアクセス履歴を表示させたいユーザーを選択します



3. 稼働状況の利用アプリケーションにある”詳細”ボタンを選択します



4. 稼働状況詳細画面に遷移し、ファイルアクセス履歴を表示します



➤ 履歴対象日 (①)

表示したい履歴の日付を選択します

▶ 検索ボックス(②)

検索したいキーワード(ファイルパス)を入力します

▶ アクセス日時(③)

選択したユーザーがファイルにアクセスした日時を表示します

▶ ファイルパス(④)

選択したユーザーがアクセスしたファイルのパスを表示します

▶ ファイルサイズ(⑤)

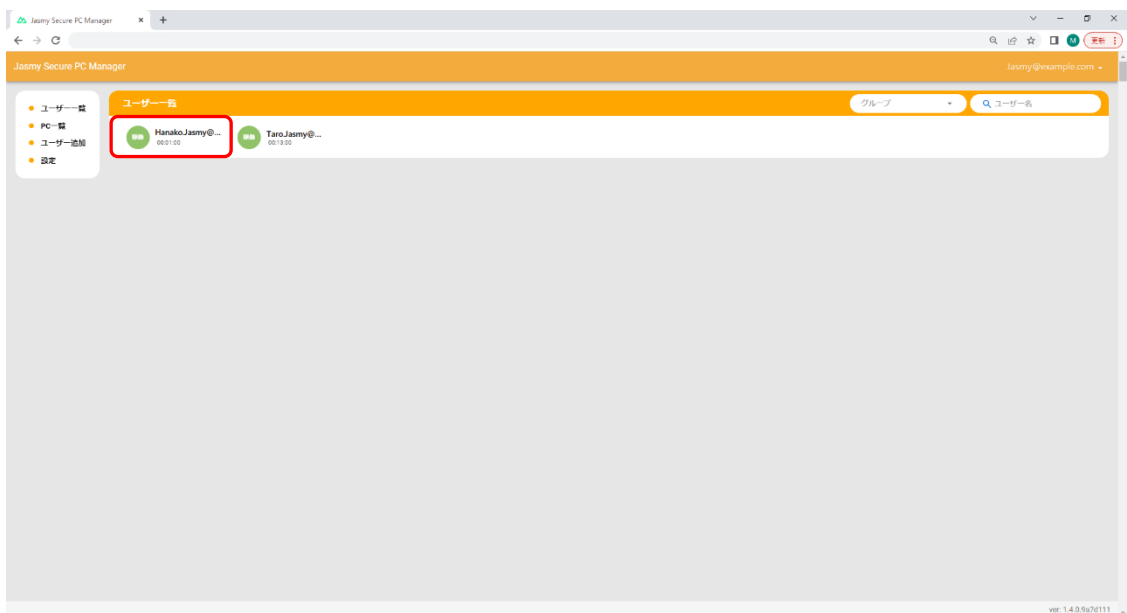
選択したユーザーがアクセスしたファイルのサイズを表示します

5.6. 管理下ユーザーの端末情報の表示

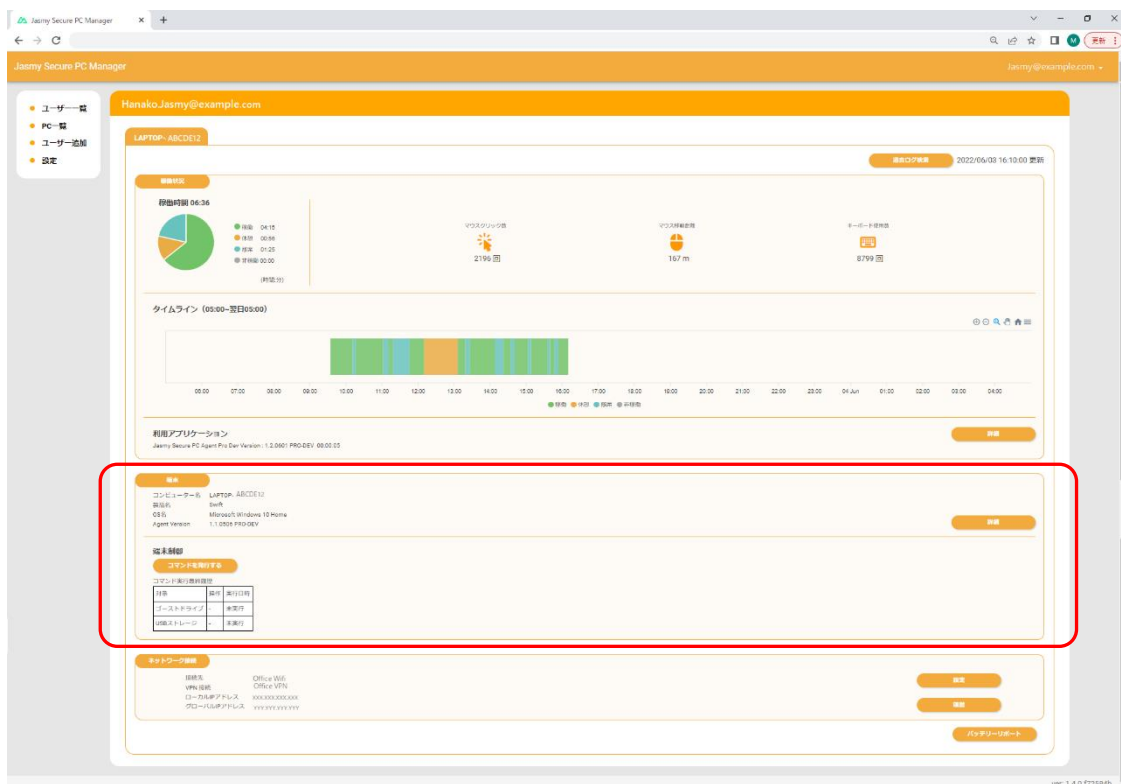
1. Top 画面の左にあるメニューから”ユーザー一覧”を選択します



2. ユーザー一覧から端末情報を表示させたいユーザーを選択します



3. 選択したユーザーの端末情報を表示します



ここでは、使用している端末の以下の項目を表示します

- ◇ コンピューター名
- ◇ 端末の製品名
- ◇ 端末の OS 名
- ◇ 使用している“Jasmy Secure PC Agent”のアプリケーションバージョン
- ◇ “詳細”ボタン

端末の詳細情報を表示します(詳細については、手順4、5を参照してください)

- ◇ “コマンドを発行する”

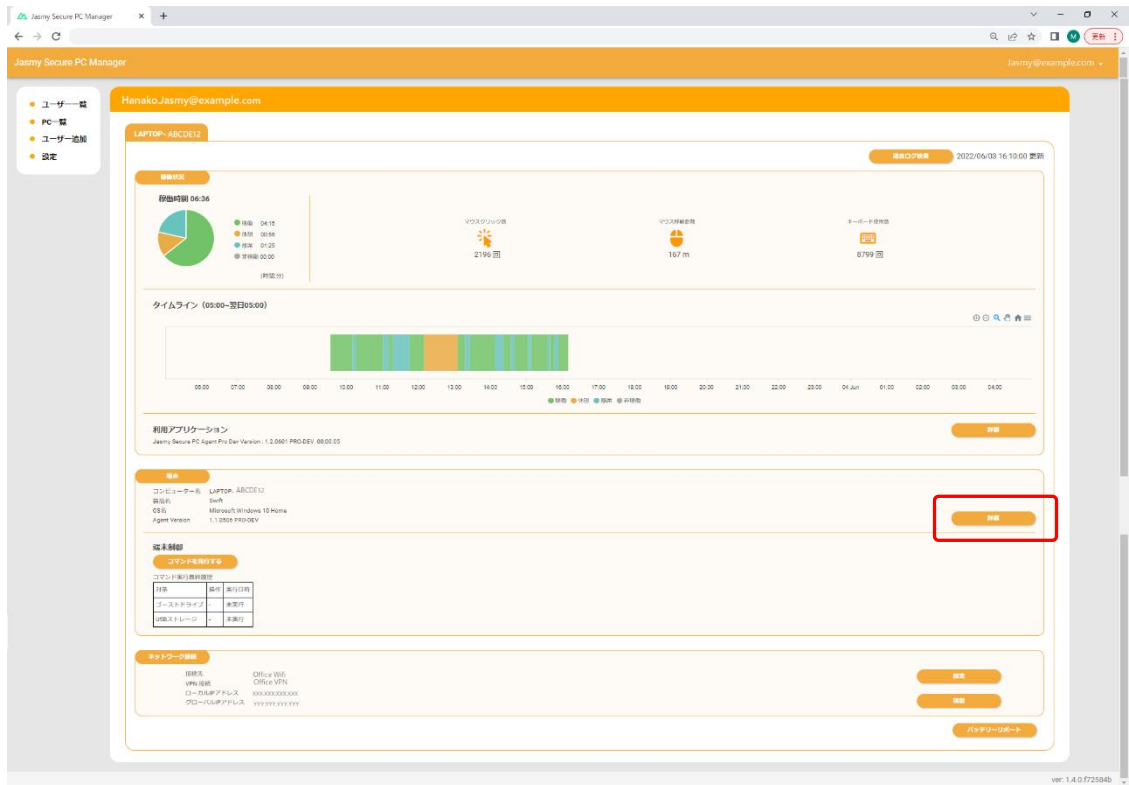
コマンドを発行することが出来ます

詳細については、[5.28. オンラインコマンドの発行](#)または [5.29. QRコードの発行](#)を参照してください

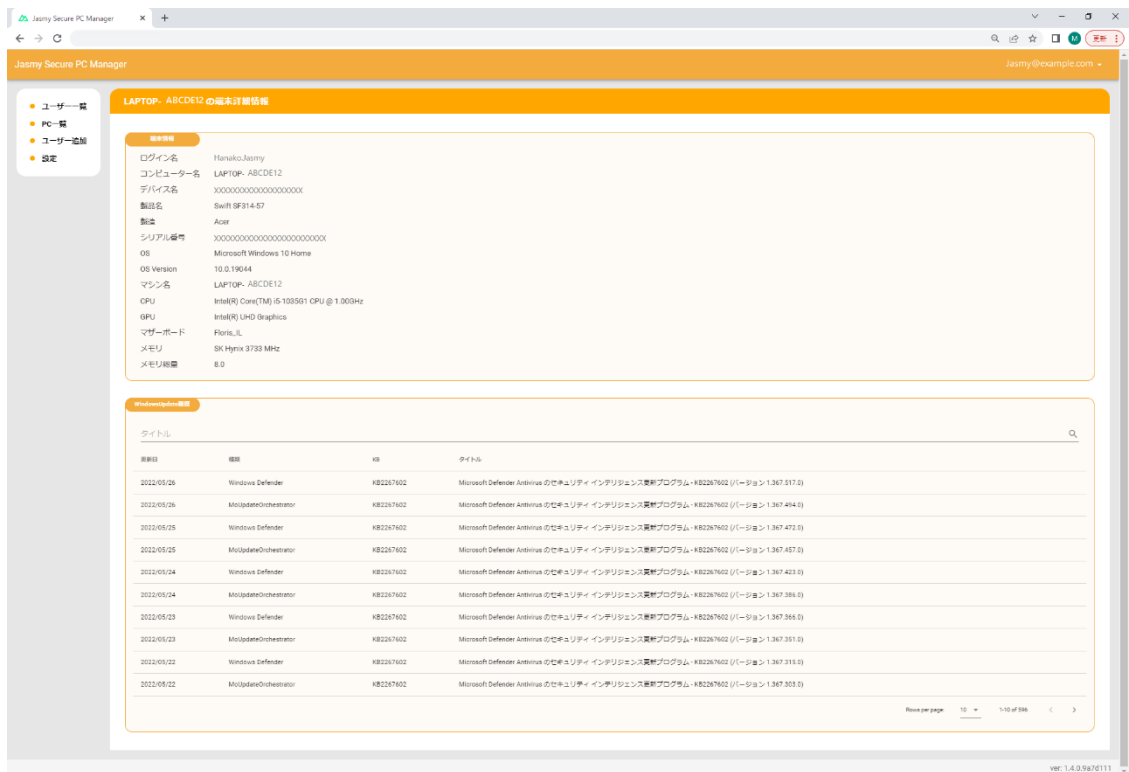
- ◇ コマンド実行最終履歴

ゴーストドライブ、USB ストレージに関するコマンドの実行最終履歴を表示します

4. 端末の詳細情報を表示するには、”詳細”ボタンを選択します



5. 使用している端末の詳細情報を表示します



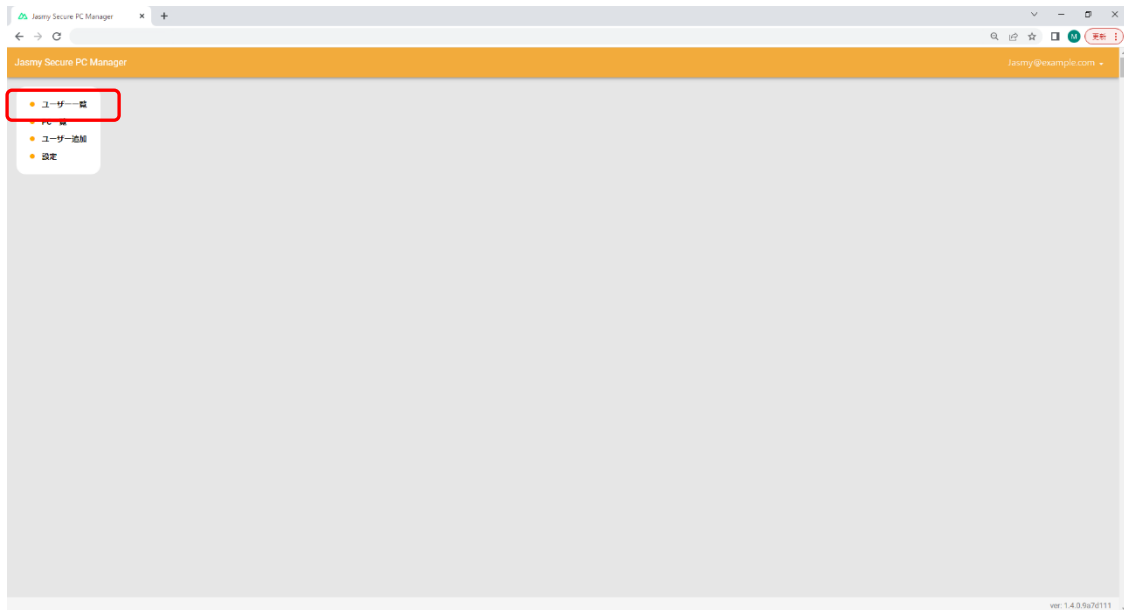
ここでは、使用している端末の以下の項目を表示します

ジャスミー株式会社

- ◇ ログイン名
- ◇ コンピューター名
- ◇ デバイス名
- ◇ 製品名
- ◇ 製造
- ◇ シリアル番号
- ◇ OS
- ◇ OS Version
- ◇ マシン名
- ◇ CPU
- ◇ GPU
- ◇ マザーボード
- ◇ メモリ
- ◇ メモリ総量

5.7. 管理下ユーザーの Windows Update の表示

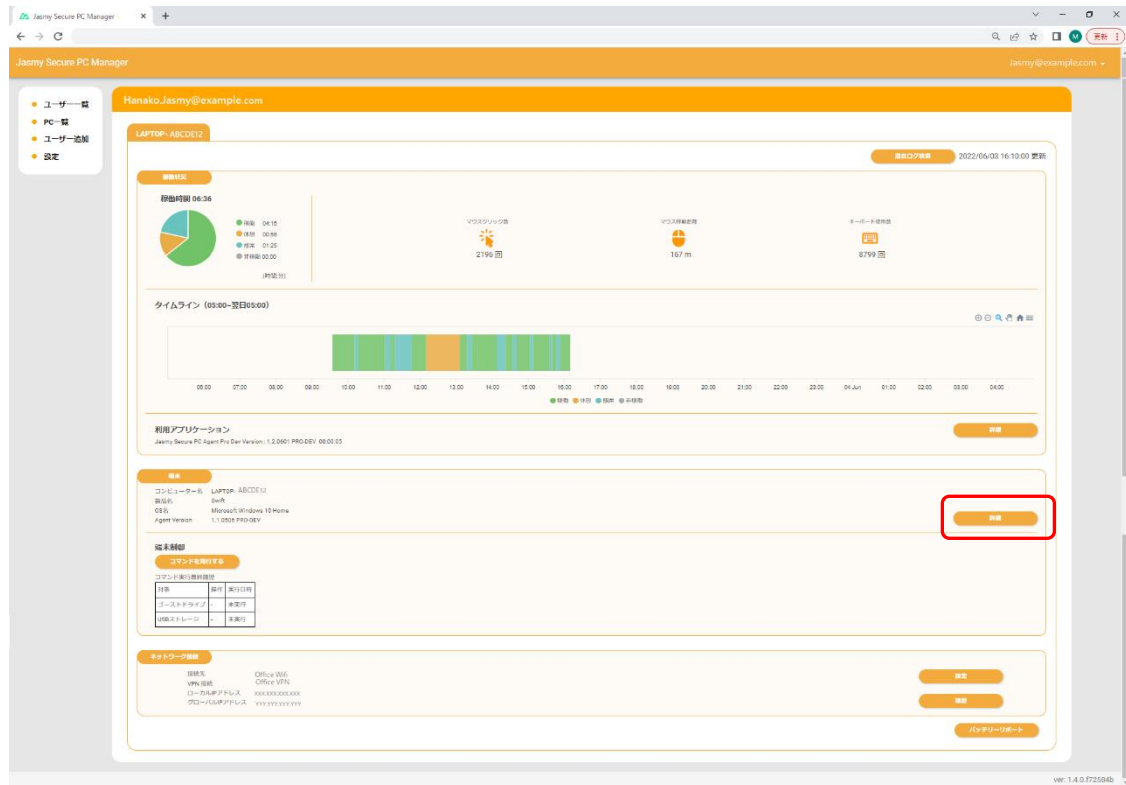
1. Top 画面の左にあるメニューから”ユーザー一覧”を選択します



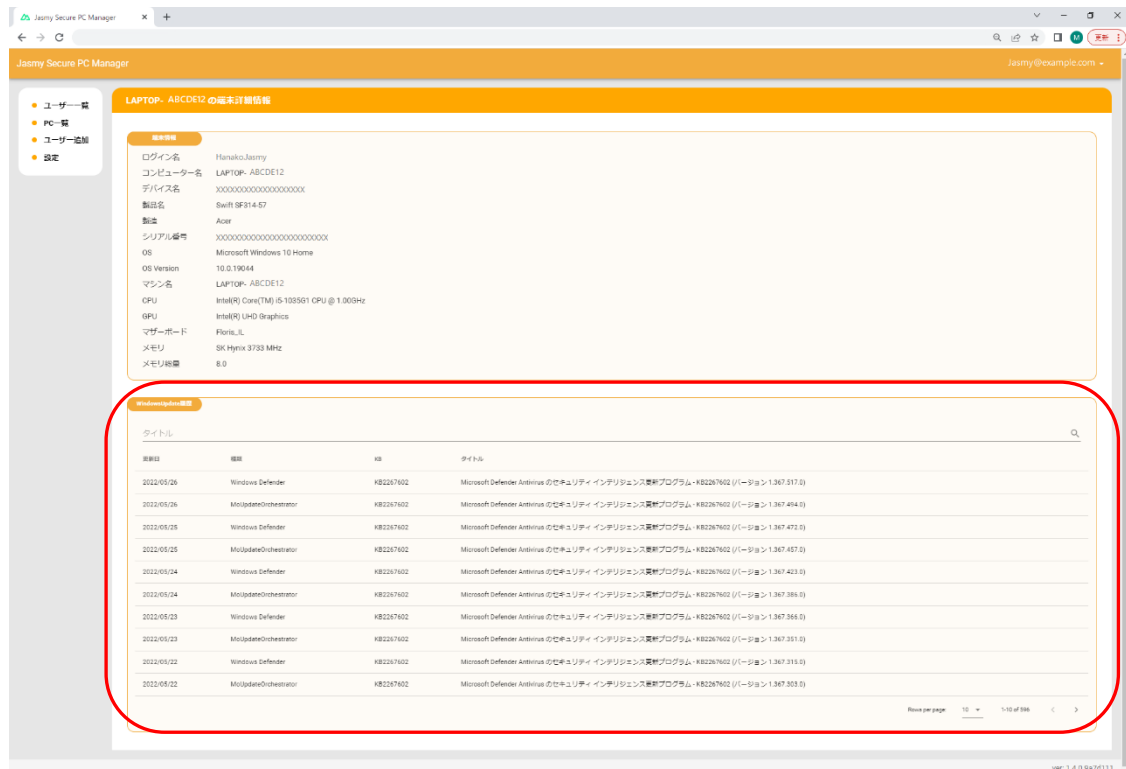
2. ユーザー一覧から Windows Update の履歴を表示させたいユーザーを選択します



3. 選択したユーザーの端末情報内にある”詳細”ボタンを選択します



4. 端末詳細情報画面内に Windows Update 履歴が表示されます

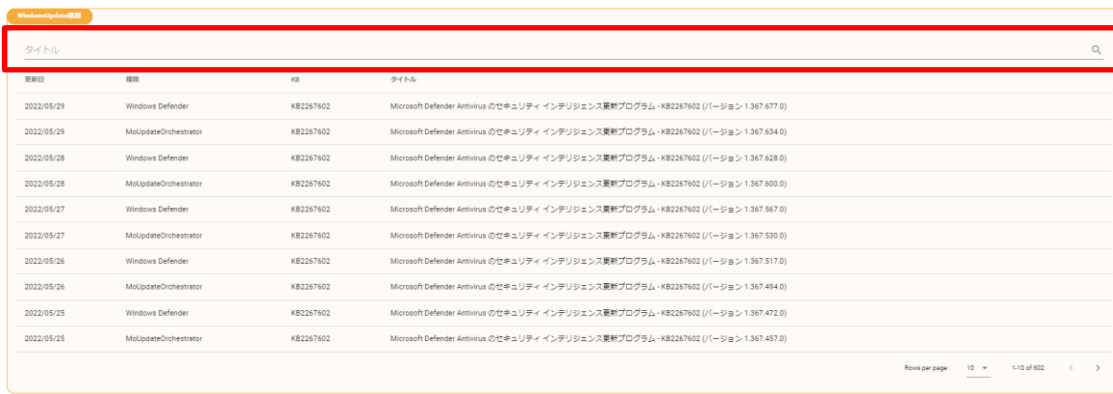


ここでは、以下の項目を表示します

- ◇ 更新日
- ◇ 種類
- ◇ KB(knowledge base)
- ◇ タイトル

各項目のタイトルをクリックすると、クリックした項目で表示順を降順/昇順で並び替えることができます

また、Windows Update 履歴の一番上にある検索ボックスにタイトルを入力し検索を行うことができます(検索方法は、部分一致となります)

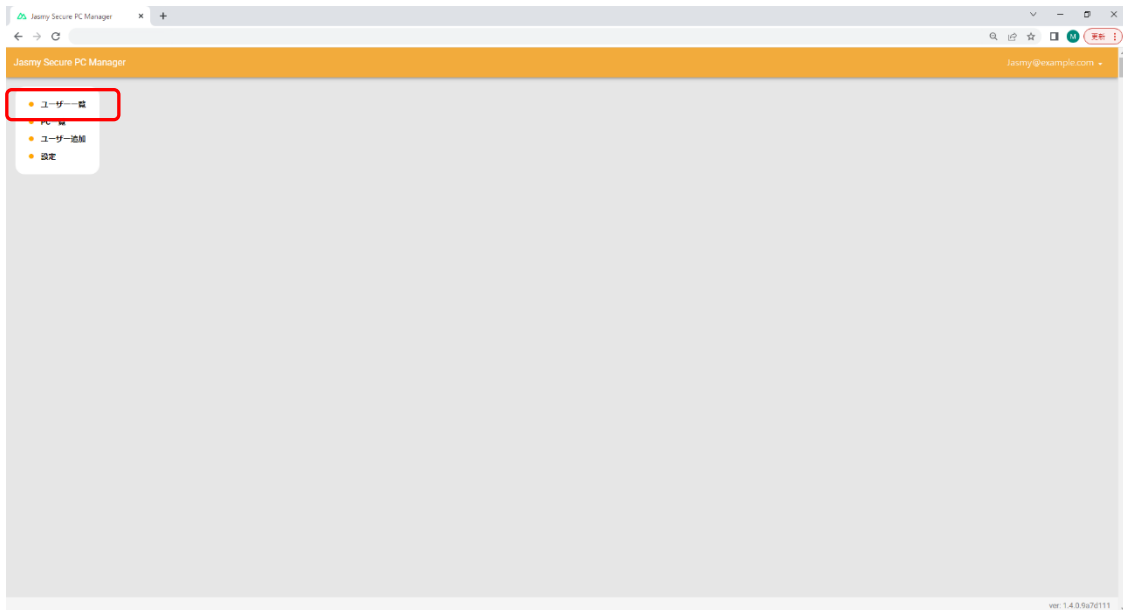


The screenshot shows the Windows Update history page with a search bar at the top. The search bar is highlighted with a red box and contains the text "タイトル". Below the search bar is a table with the following columns: "更新日", "種類", "KB", and "タイトル". The table contains 12 rows of update records, all related to Microsoft Defender Antivirus updates. The "タイトル" column is highlighted in blue, indicating it is the current sort order. At the bottom right of the table, there is a pagination control showing "Rows per page: 10" and "1-10 of 602".

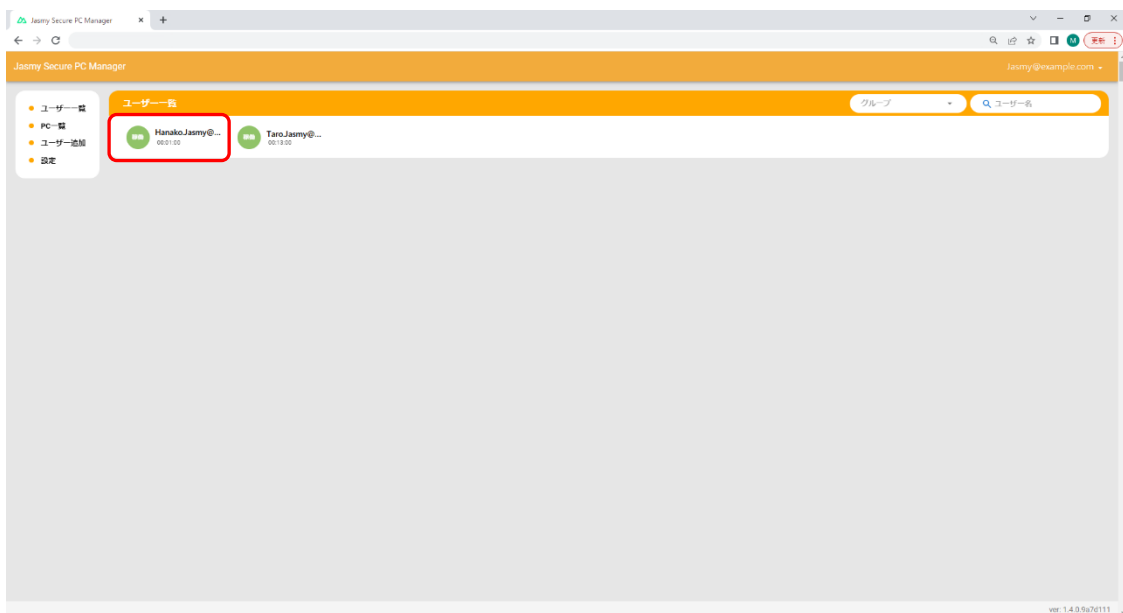
更新日	種類	KB	タイトル
2022/05/29	Windows Defender	KB2267602	Microsoft Defender Antivirus のセキュリティインテリジェンス更新プログラム - KB2267602 (バージョン 1.367.677.0)
2022/05/29	MoUpdateOrchestrator	KB2267602	Microsoft Defender Antivirus のセキュリティインテリジェンス更新プログラム - KB2267602 (バージョン 1.367.634.0)
2022/05/28	Windows Defender	KB2267602	Microsoft Defender Antivirus のセキュリティインテリジェンス更新プログラム - KB2267602 (バージョン 1.367.628.0)
2022/05/28	MoUpdateOrchestrator	KB2267602	Microsoft Defender Antivirus のセキュリティインテリジェンス更新プログラム - KB2267602 (バージョン 1.367.600.0)
2022/05/27	Windows Defender	KB2267602	Microsoft Defender Antivirus のセキュリティインテリジェンス更新プログラム - KB2267602 (バージョン 1.367.567.0)
2022/05/27	MoUpdateOrchestrator	KB2267602	Microsoft Defender Antivirus のセキュリティインテリジェンス更新プログラム - KB2267602 (バージョン 1.367.530.0)
2022/05/26	Windows Defender	KB2267602	Microsoft Defender Antivirus のセキュリティインテリジェンス更新プログラム - KB2267602 (バージョン 1.367.517.0)
2022/05/26	MoUpdateOrchestrator	KB2267602	Microsoft Defender Antivirus のセキュリティインテリジェンス更新プログラム - KB2267602 (バージョン 1.367.494.0)
2022/05/25	Windows Defender	KB2267602	Microsoft Defender Antivirus のセキュリティインテリジェンス更新プログラム - KB2267602 (バージョン 1.367.472.0)
2022/05/25	MoUpdateOrchestrator	KB2267602	Microsoft Defender Antivirus のセキュリティインテリジェンス更新プログラム - KB2267602 (バージョン 1.367.457.0)

5.8. 管理下ユーザーのネットワーク接続情報の表示

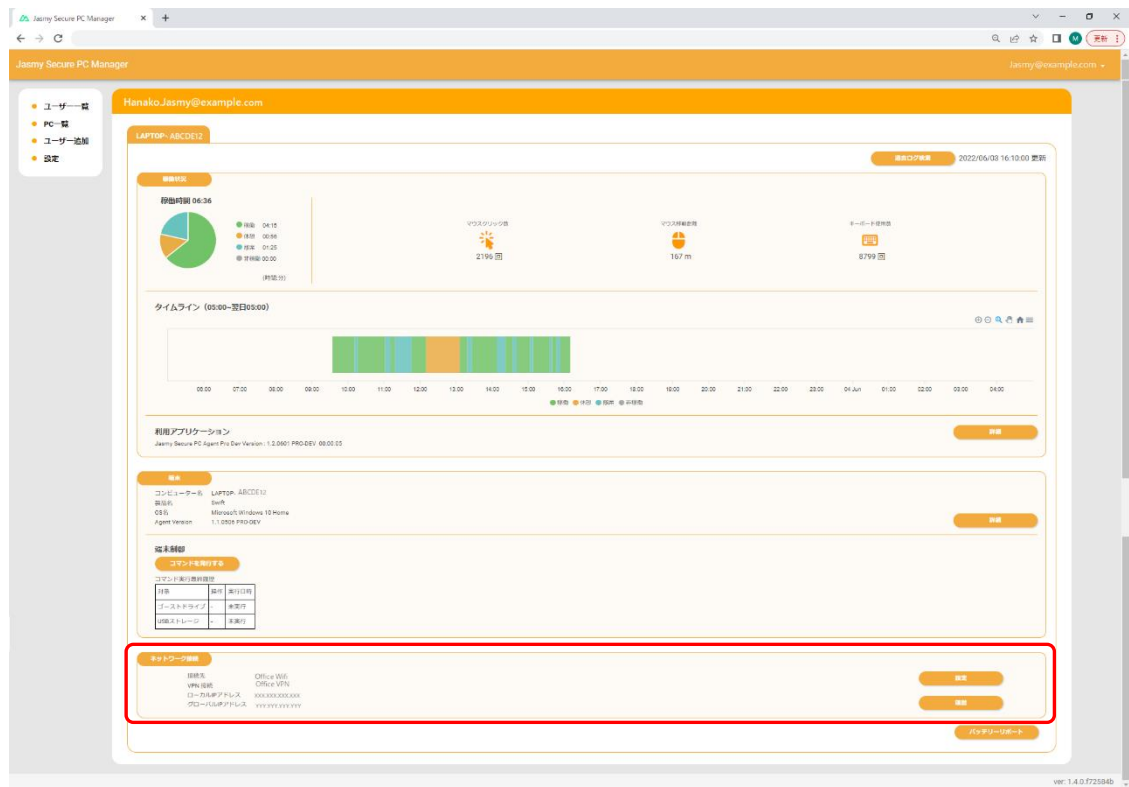
1. Top 画面の左にあるメニューから”ユーザー一覧”を選択します



2. ユーザー一覧からネットワーク接続情報を表示させたいユーザーを選択します



3. 選択したユーザーのネットワーク接続情報を表示します

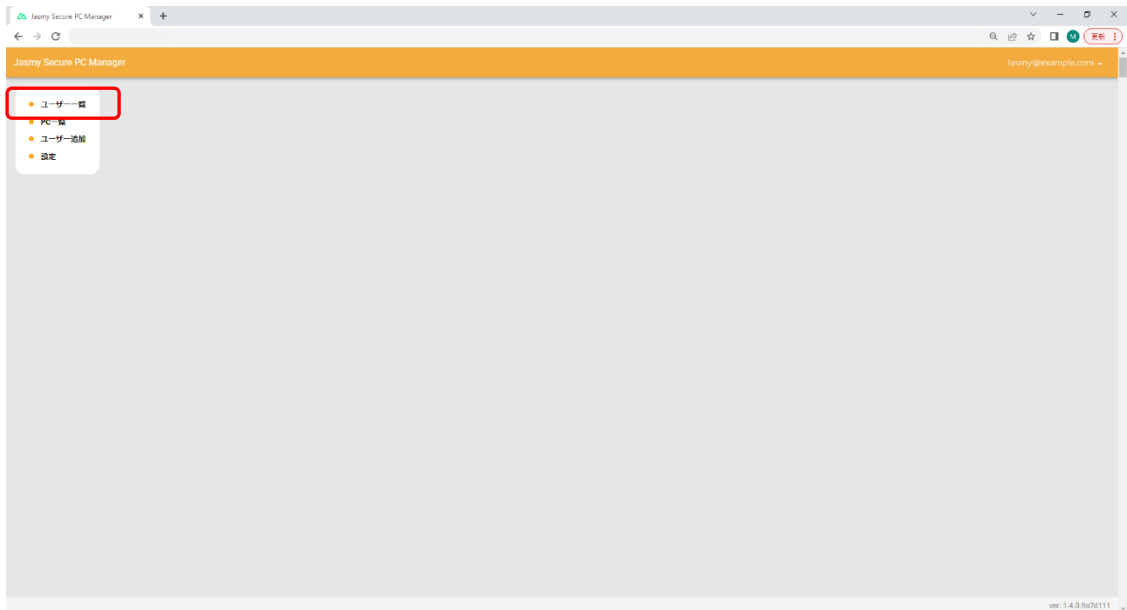


ここでは、以下の項目を表示します

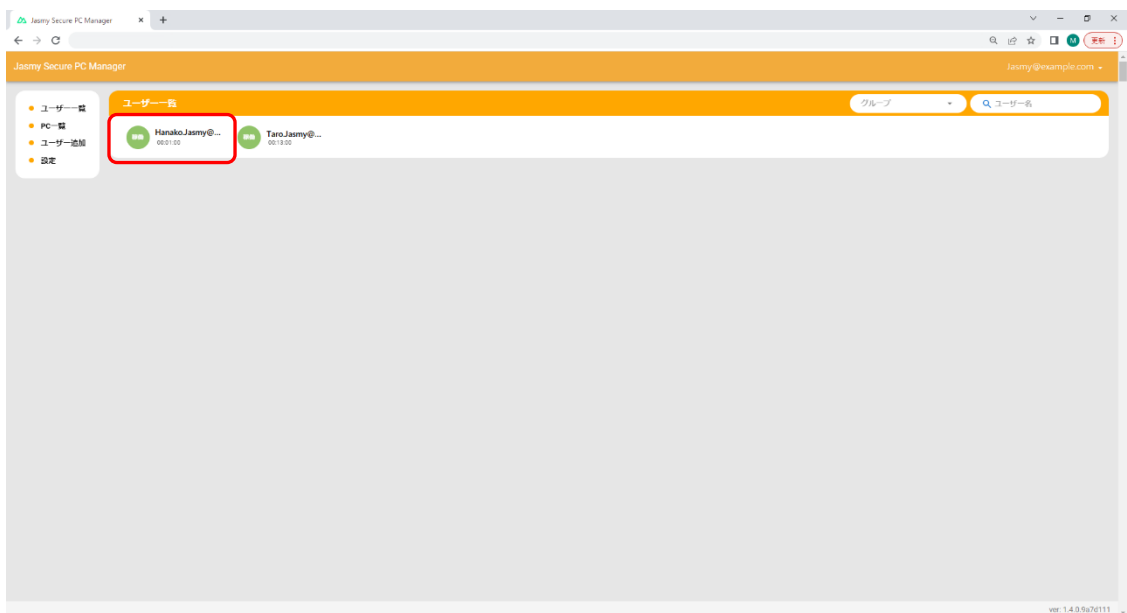
- ✧ 接続先
- ✧ VPN 接続
- ✧ ローカル IP アドレス
- ✧ グローバル IP アドレス

5.9. 管理下ユーザーのバッテリーレポートの表示

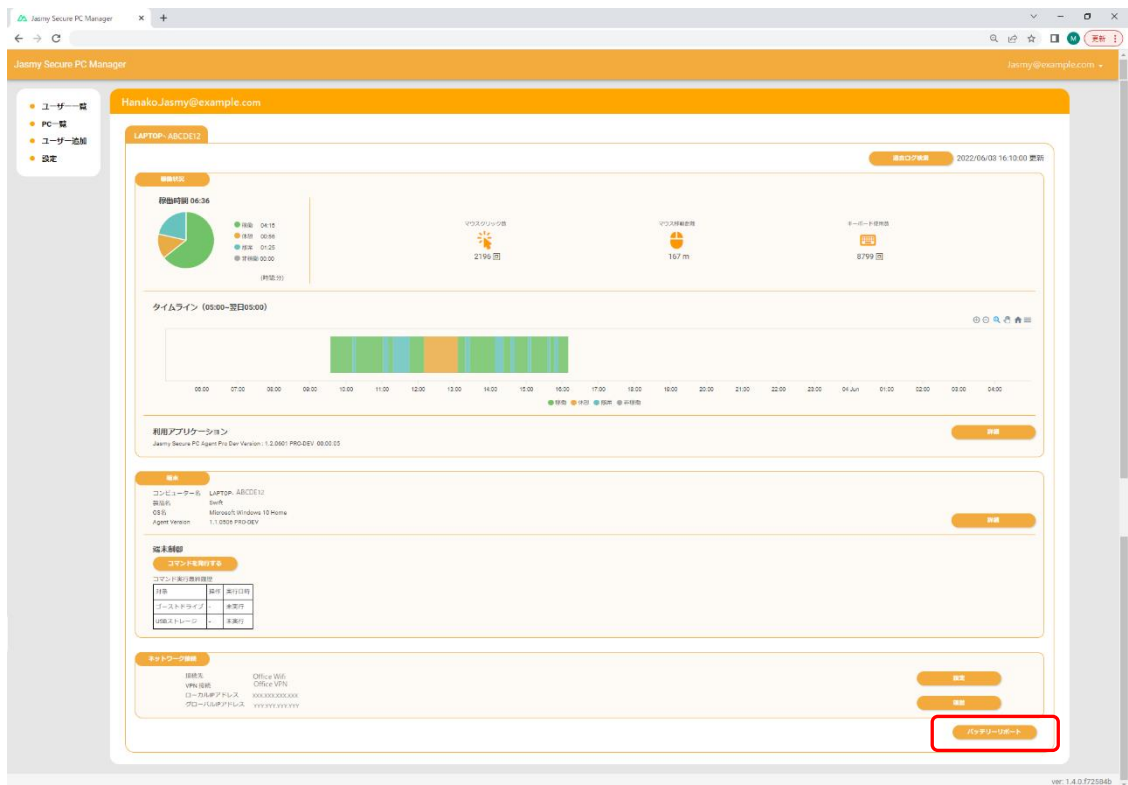
1. Top 画面の左にあるメニューから”ユーザー一覧”を選択します



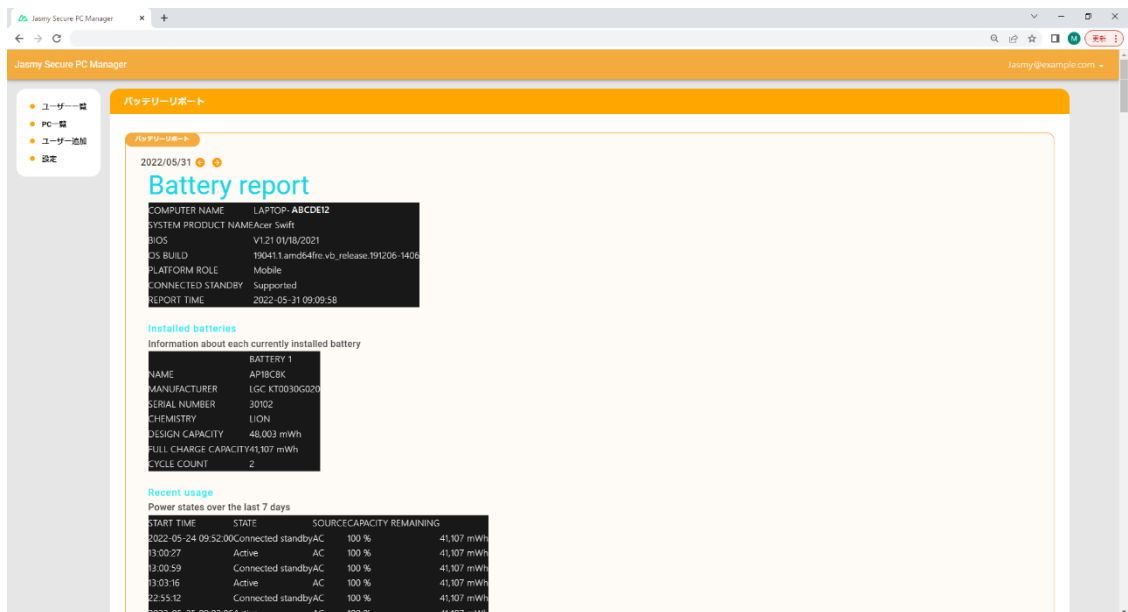
2. ユーザー一覧からバッテリーレポートを表示させたいユーザーを選択します



3. 選択したユーザーの情報内一番下にある”バッテリーレポート”ボタンを選択します



4. 選択したユーザーのバッテリーレポートを表示します



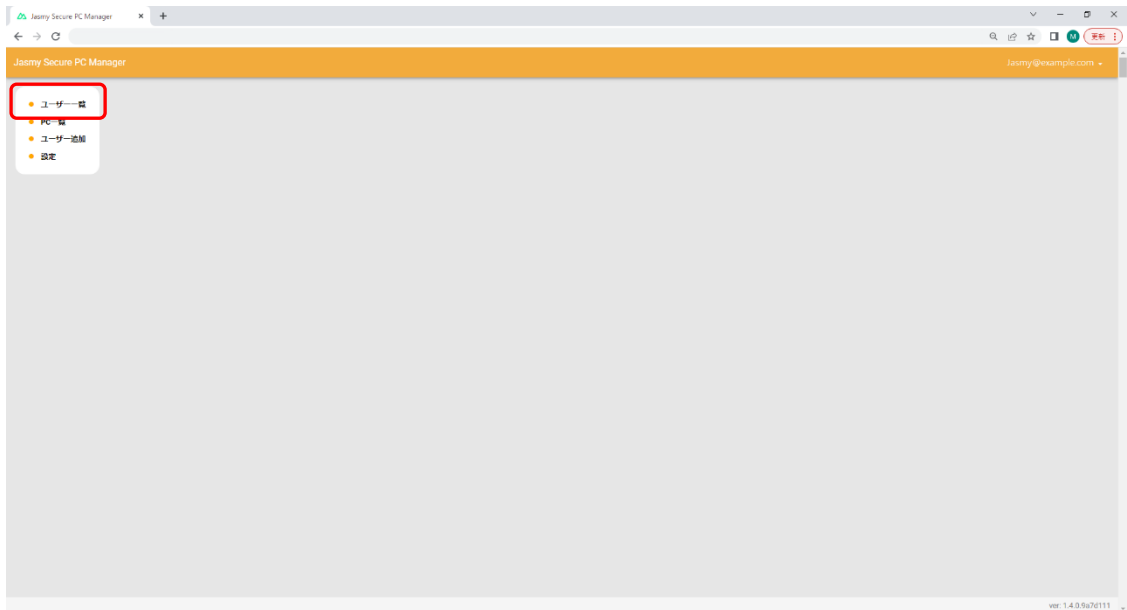
ここでは、以下の項目を表示します

- ✧ Battery report
 - COMPUTER NAME
 - SYSTEM PRODUCT NAME

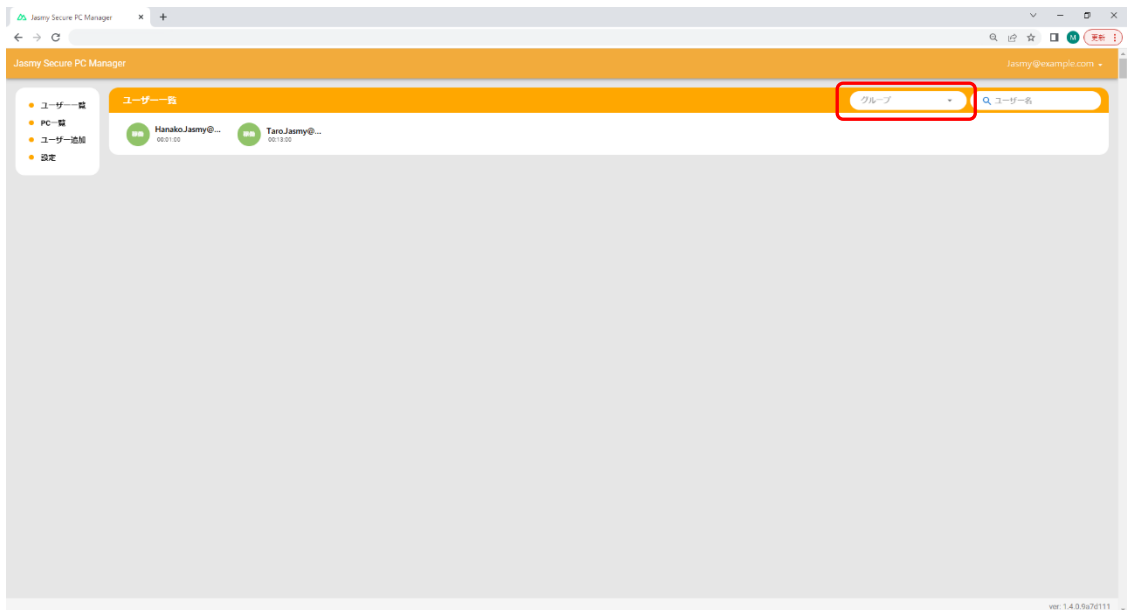
- BIOS
- PLATFORM ROLE
- CONNECTED STANDBY
- REPORT TIME
- ◇ Installed batteries
- ◇ Recent usage
- ◇ Battery usage
- ◇ Usage history
- ◇ Battery capacity history
- ◇ Battery Life estimates

5.10. 管理下ユーザーのグループ一覧の表示

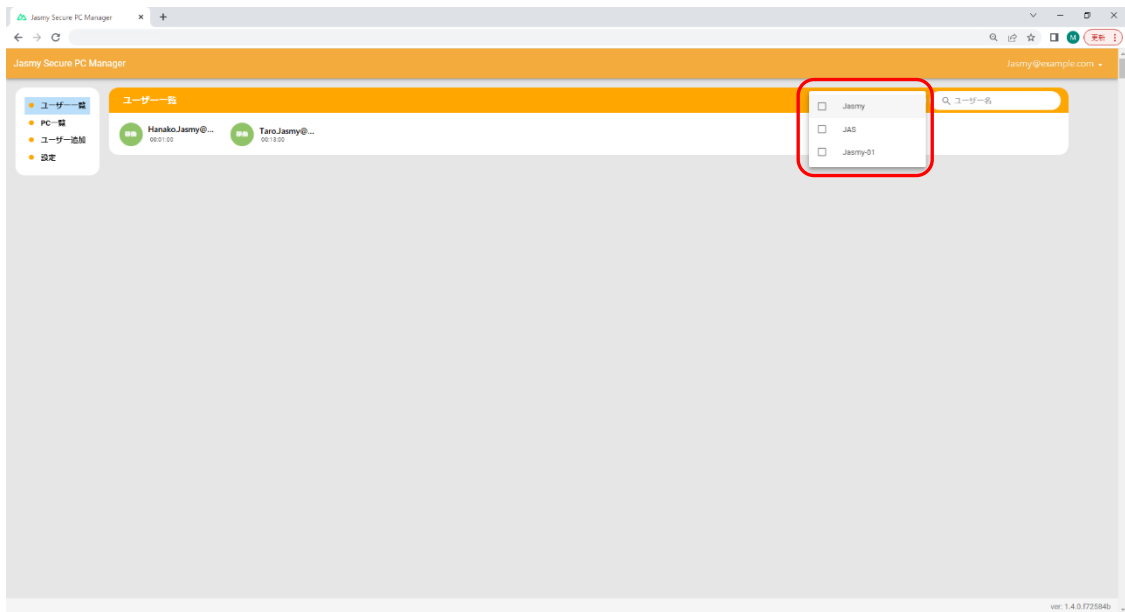
1. Top 画面の左にあるメニューから”ユーザー一覧”を選択します



2. ユーザー一覧の右上にあるグループリストボックスを選択します



3. 表示されたリストから、表示させたいグループ名を選択します

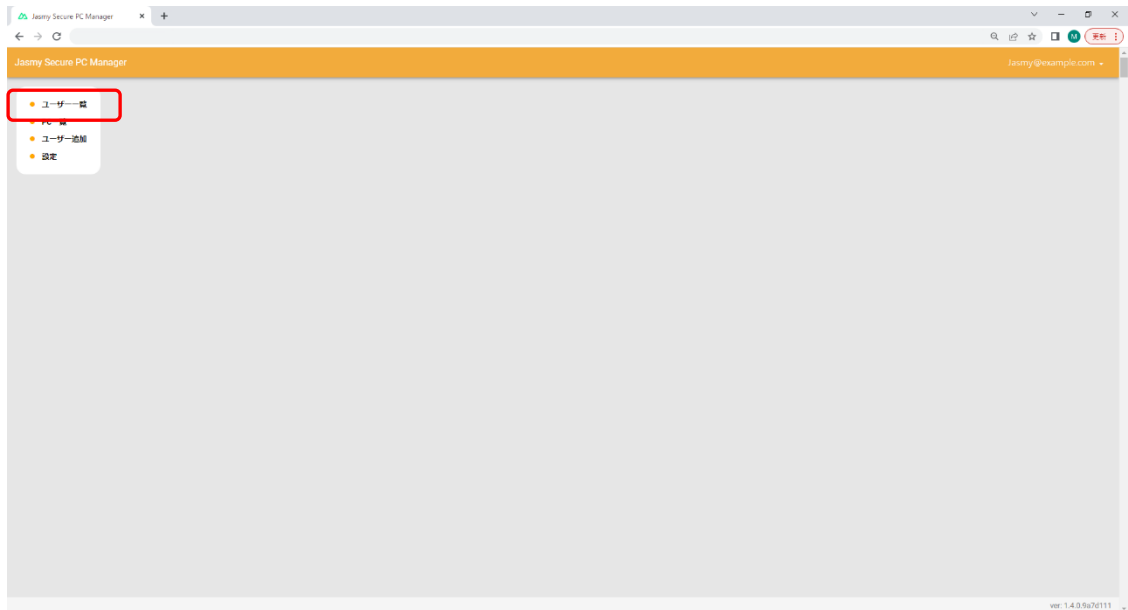


4. 手順3で選択したグループに属するユーザーのみが表示された一覧が表示されます

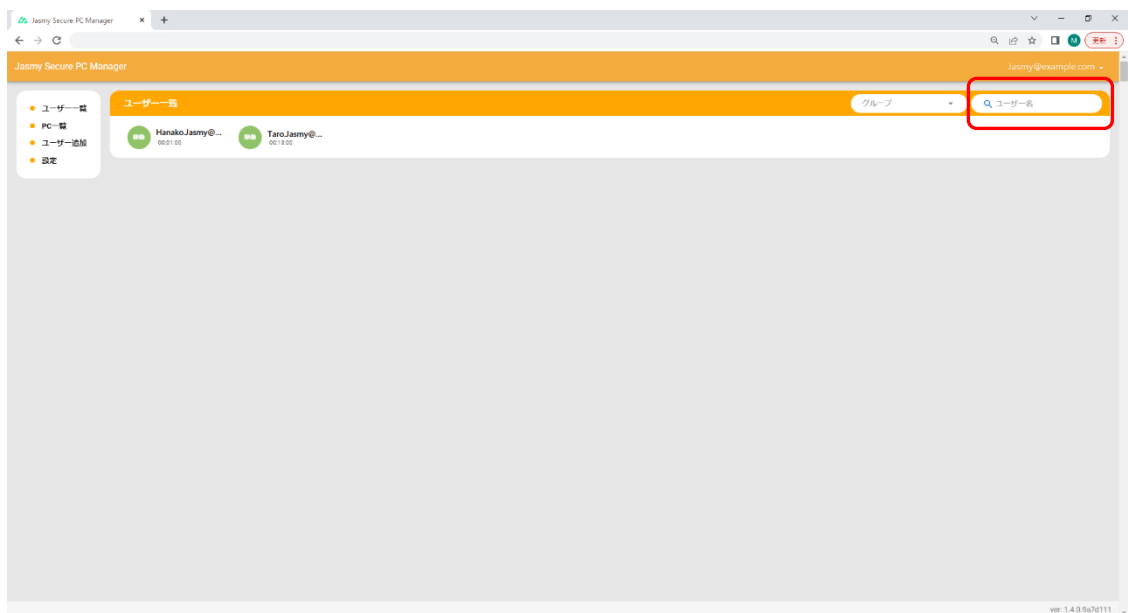


5.11. 管理下ユーザーの検索

1. Top 画面の左にあるメニューから”ユーザー一覧”を選択します



2. 検索ボックスに検索キーワードを入力します

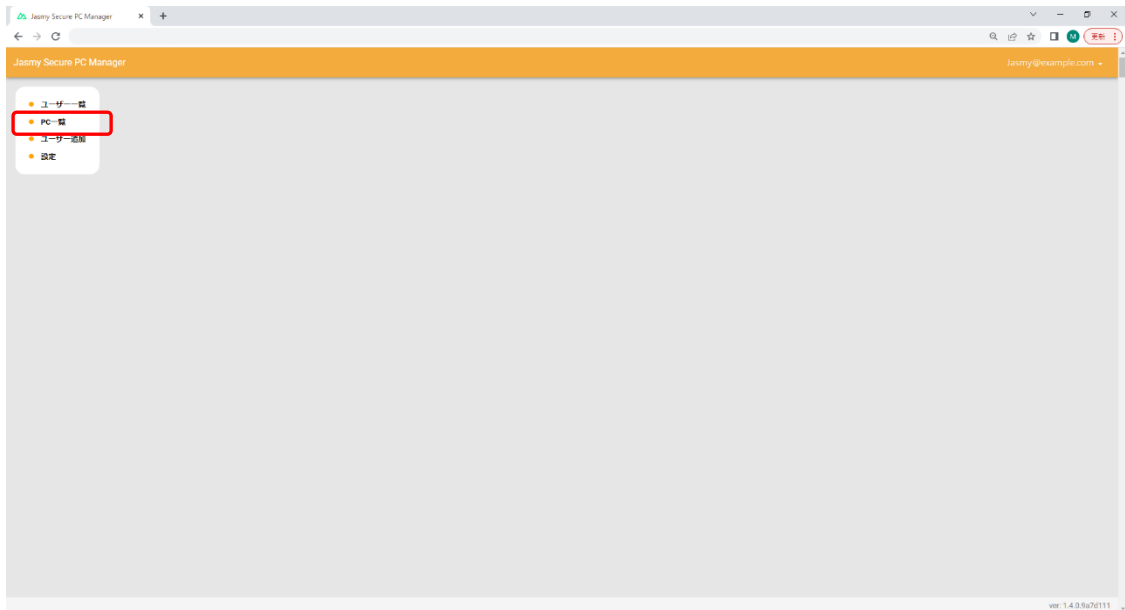


検索キーワードには、検索をしたいユーザーのユーザー名を入力してください

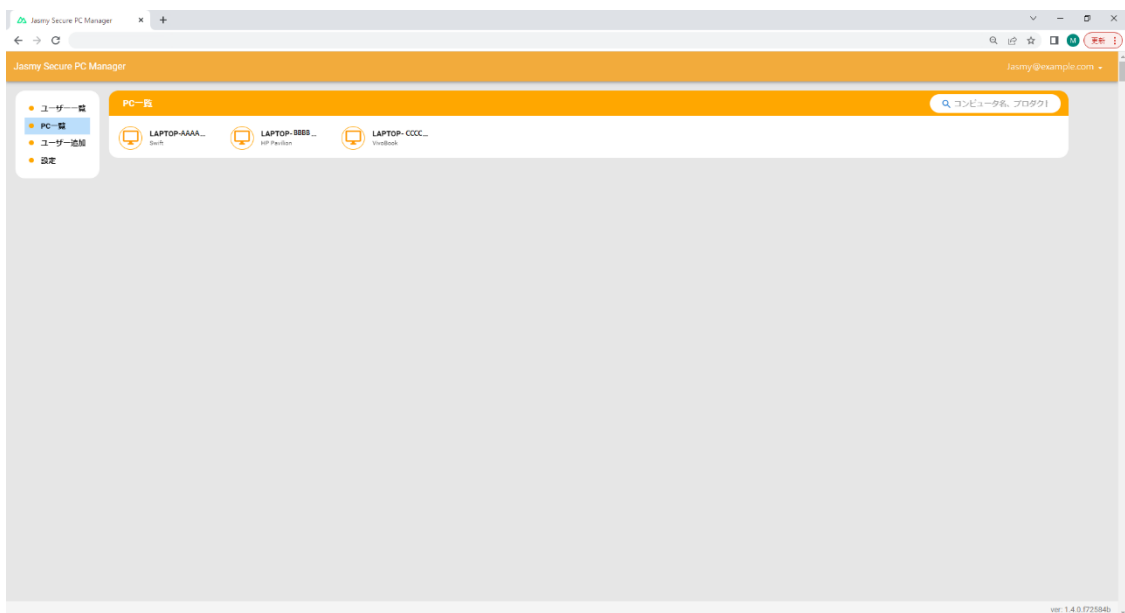
検索方法は、部分一致となります

5.12. 管理下 PC 一覧の表示

1. Top 画面の左にあるメニューから”PC 一覧”を選択します

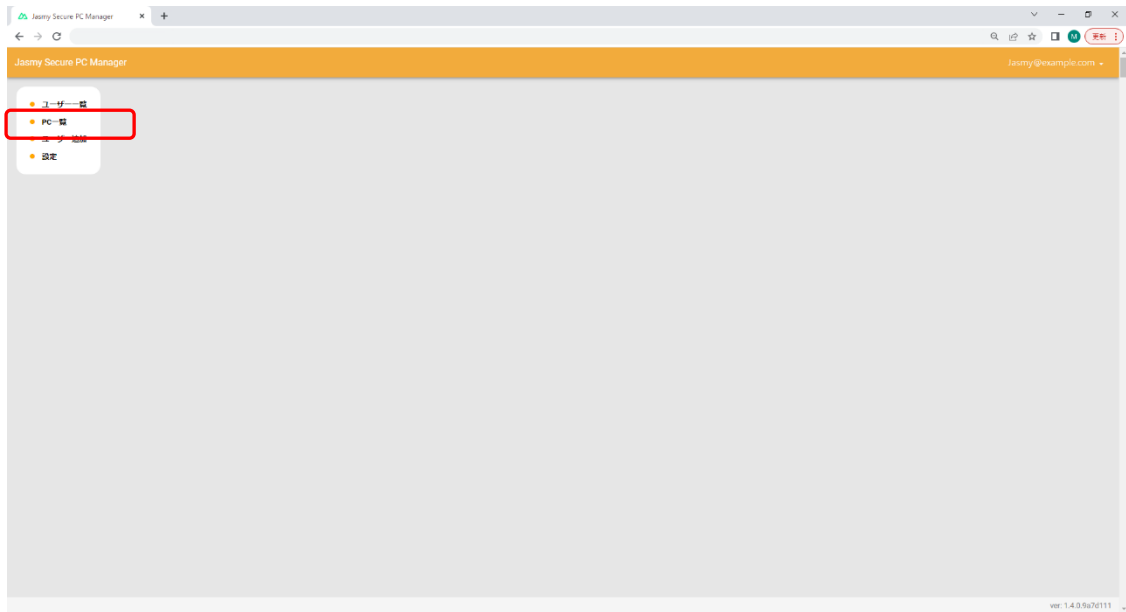


2. 現在ログインしている管理者が管理をしている PC の一覧が表示されます

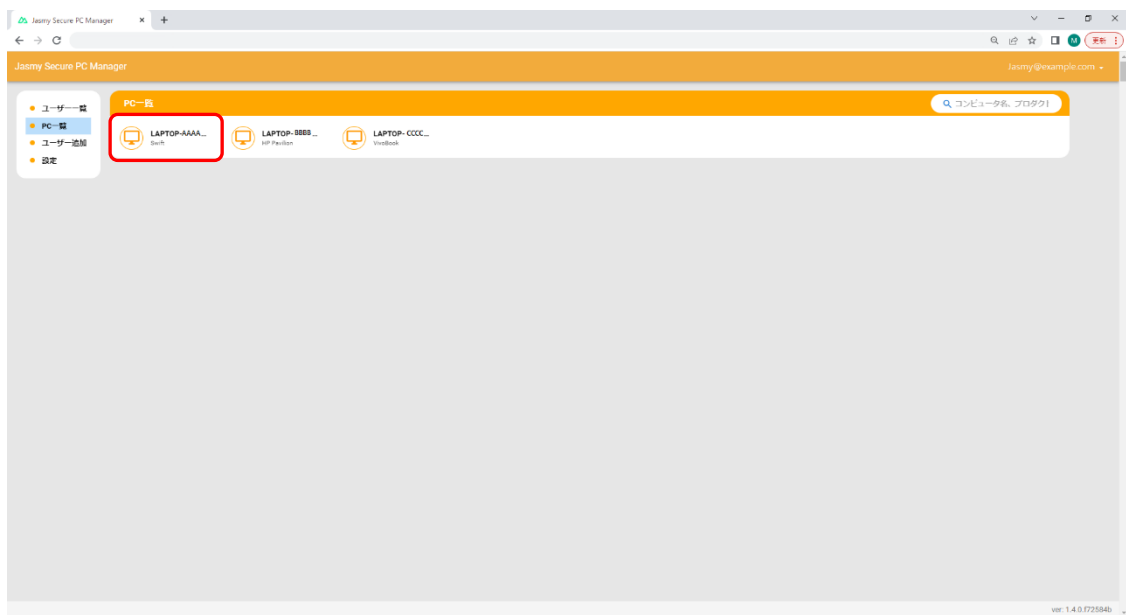


5.13. 管理下 PC の稼働状況の表示

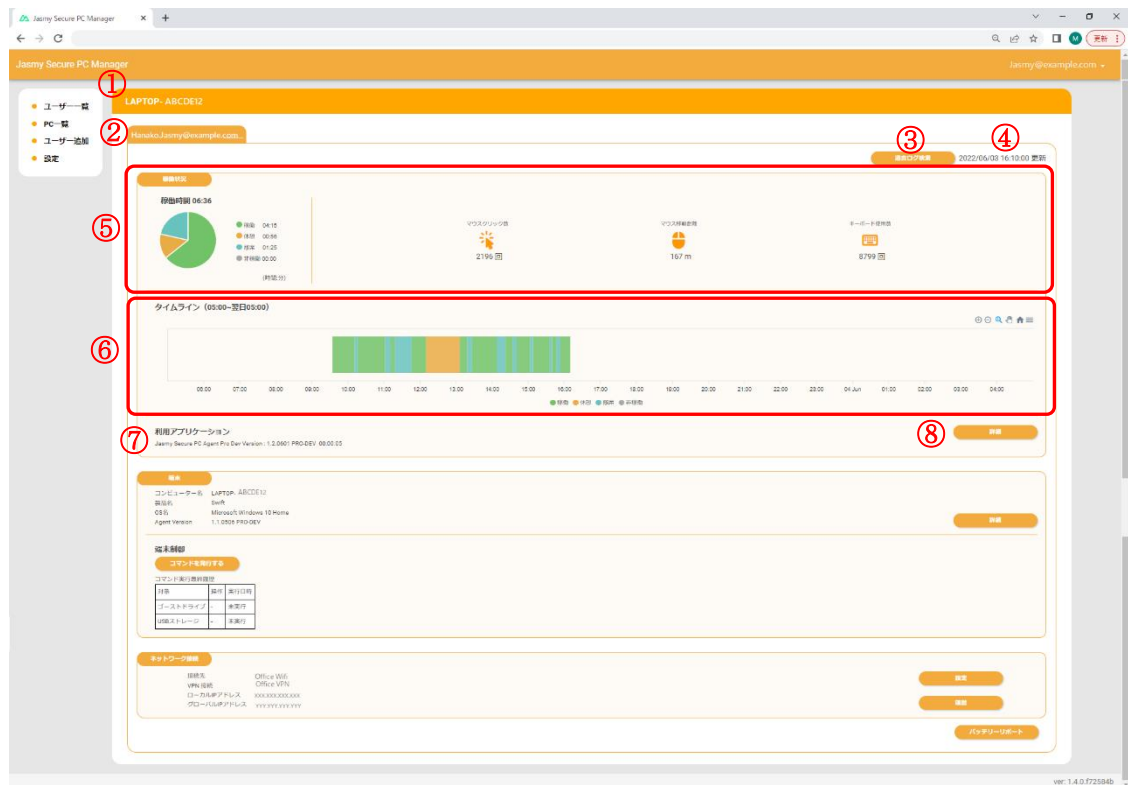
1. Top 画面の左にあるメニューから”PC 一覧”を選択します



2. PC 一覧から稼働状況を表示させたい PC を選択します



3. 選択した PC の稼働状況を表示します



➤ 端末名(①)

選択した PC の端末名を表示します

➤ ユーザー名(②)

選択した PC を使用しているユーザー名を表示します

➤ 過去ログ検索ボタン(③)

過去ログ検索画面に遷移し、過去ログを検索することができます

➤ 情報更新日時(④)

現在表示している情報の更新日時を表示します

➤ 稼働状況(⑤)

ここでは、稼働時間や PC のパフォーマンスについて、以下の項目を表示します

- ◇ 稼働時間
- ◇ 各稼働ステータスの累計時間円グラフ
- ◇ 最新の稼働状況とその時間
- ◇ 当日累計マウスクリック数
- ◇ 当日累計マウス移動距離
- ◇ 当日累計キーボード使用数

➤ タイムライン(⑥)

稼働時間をタイムラインで表示します

➤ 最新利用中アプリケーションとその時間(⑦)

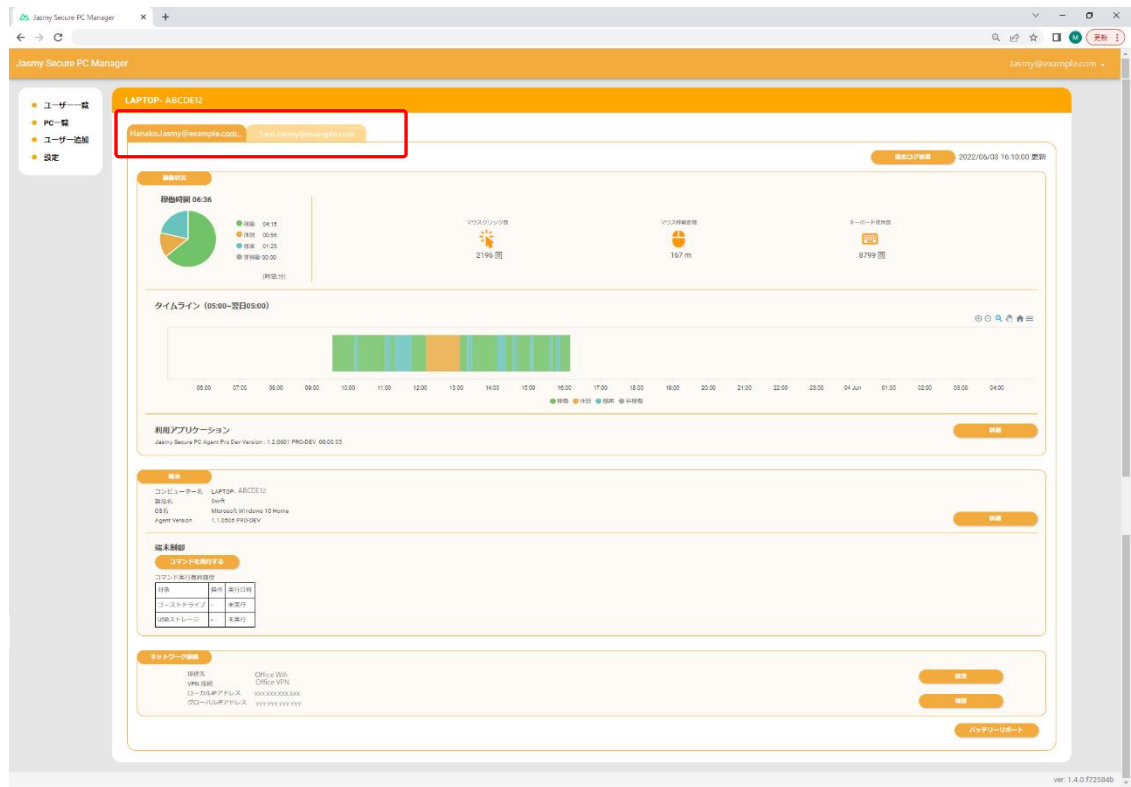
最後に利用したアプリケーション名とその利用時間を表示します

➤ “詳細”ボタン(⑧)

稼働状況詳細画面を表示します

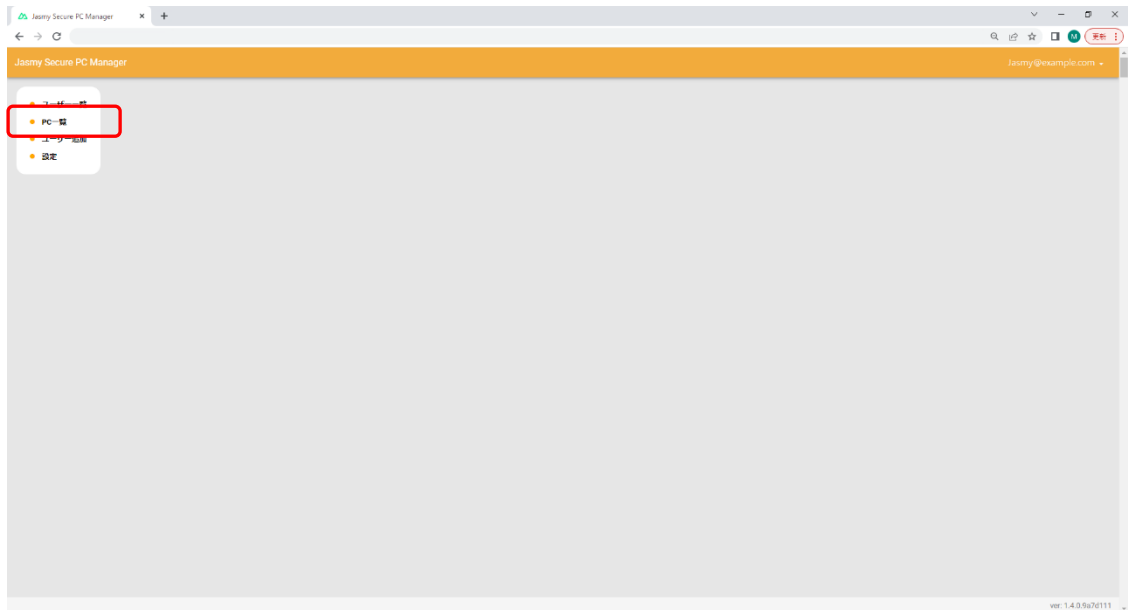
手順 2 で選択した PC が複数のユーザーによって使用している場合、選択した PC の稼働状況は、各ユーザーの稼働状況をタブで切り替えて表示します

表示させたいユーザーのタブを選択してください

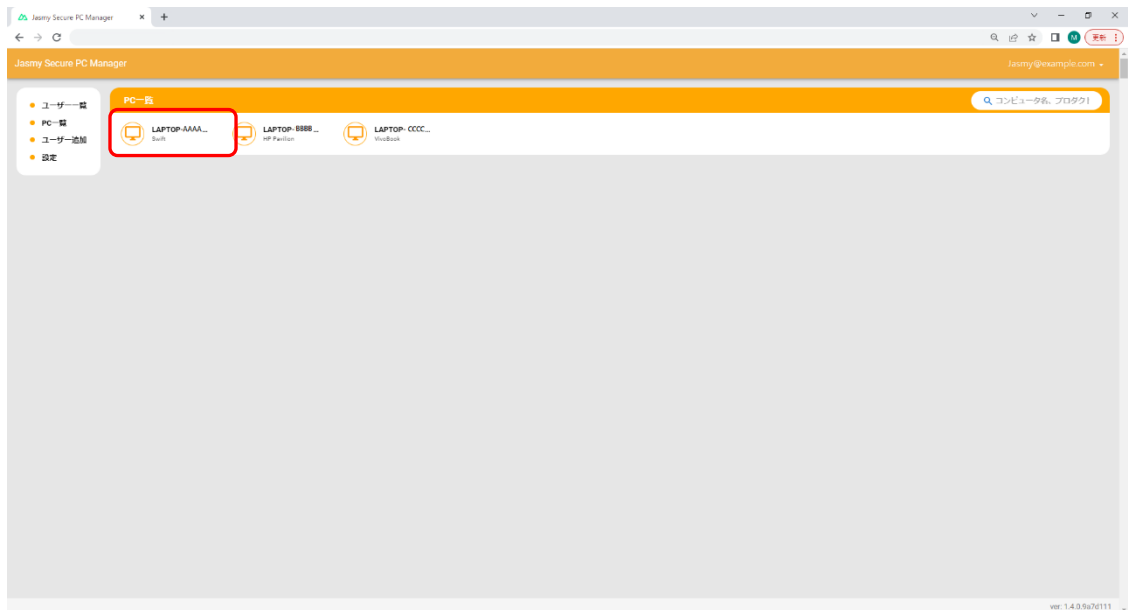


5.14. 管理下 PC のアプリケーション履歴の表示

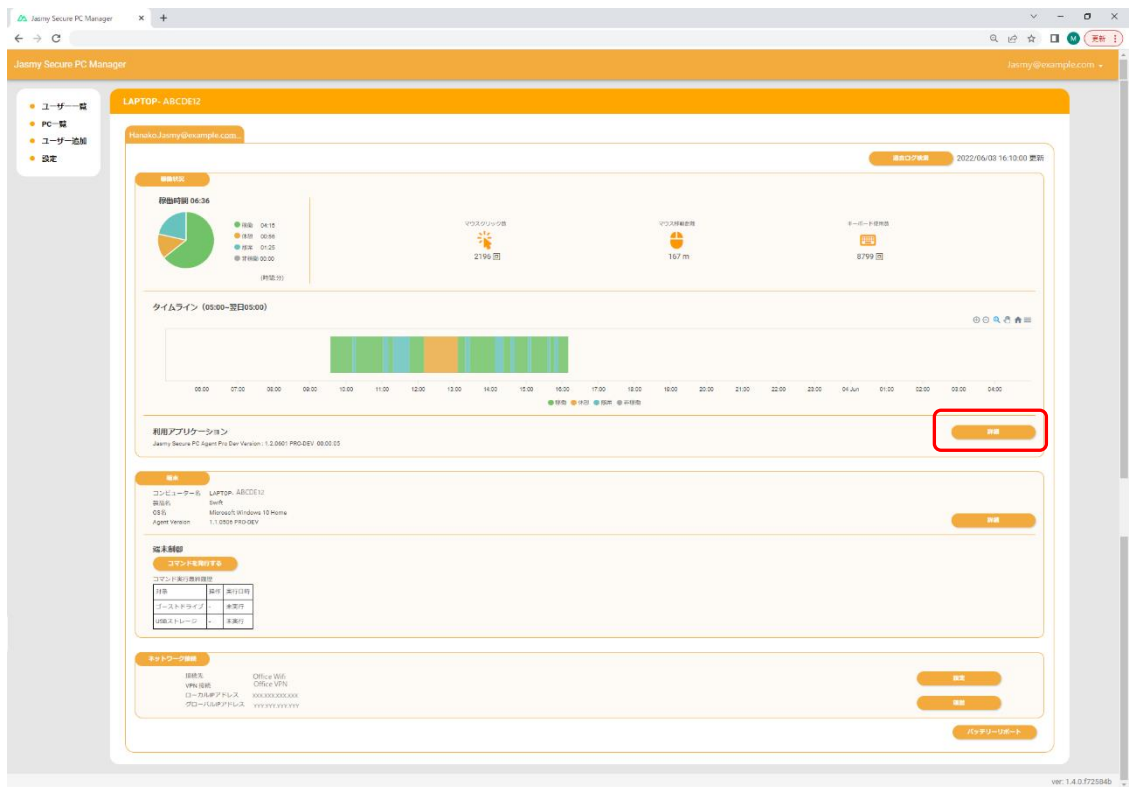
1. Top 画面の左にあるメニューから”PC 一覧”を選択します



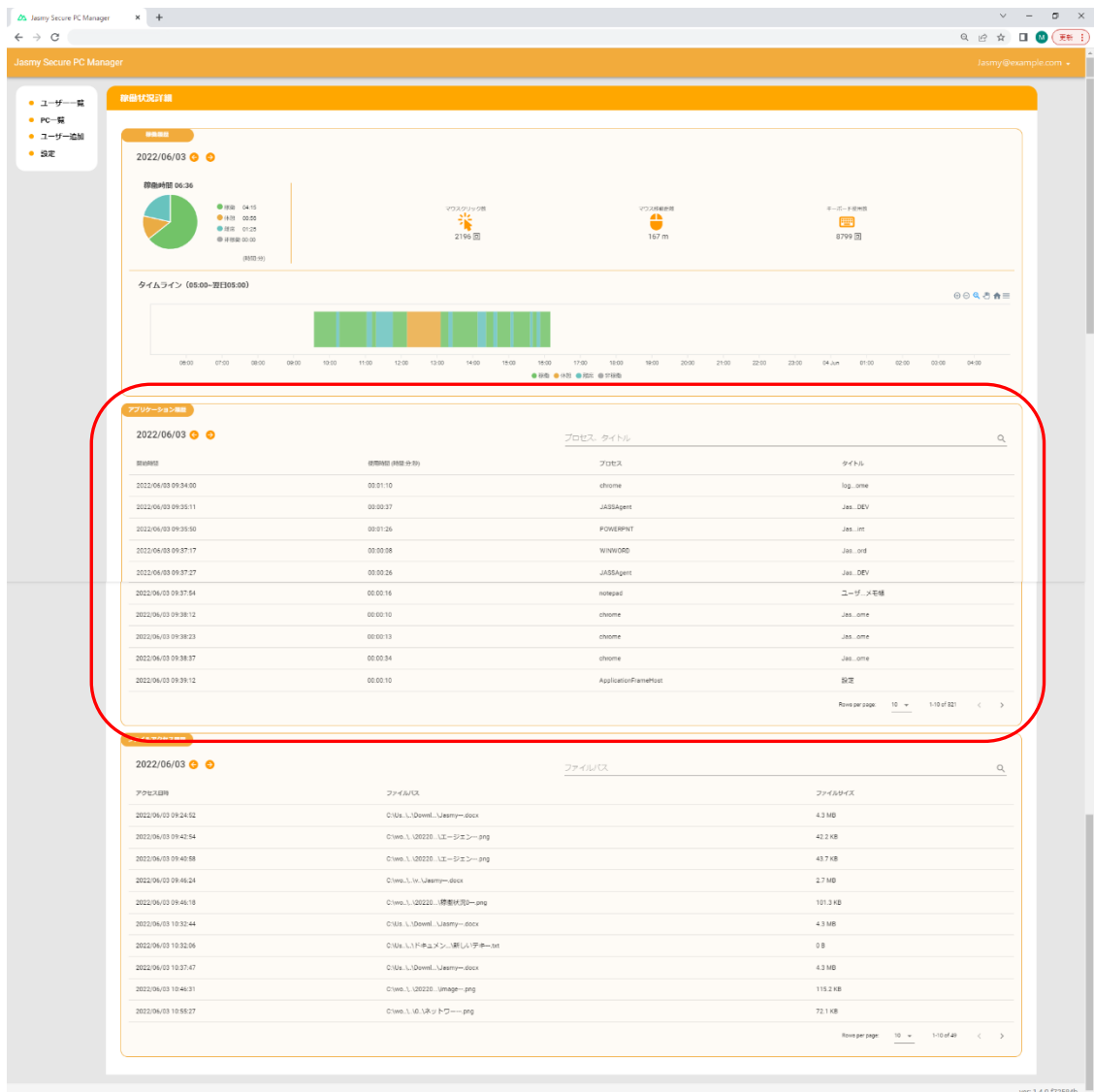
2. PC 一覧からアプリケーション履歴を表示させたい PC を選択します



3. 稼働状況の利用アプリケーションにある”詳細”ボタンを選択します



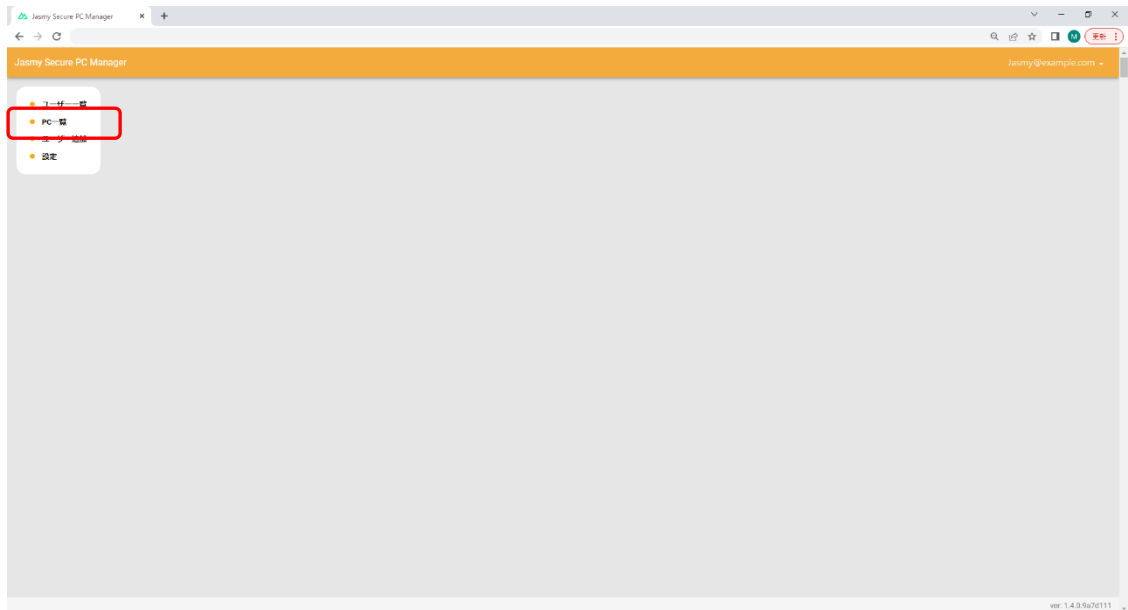
4. 稼働状況詳細画面に遷移し、アプリケーション履歴を表示します



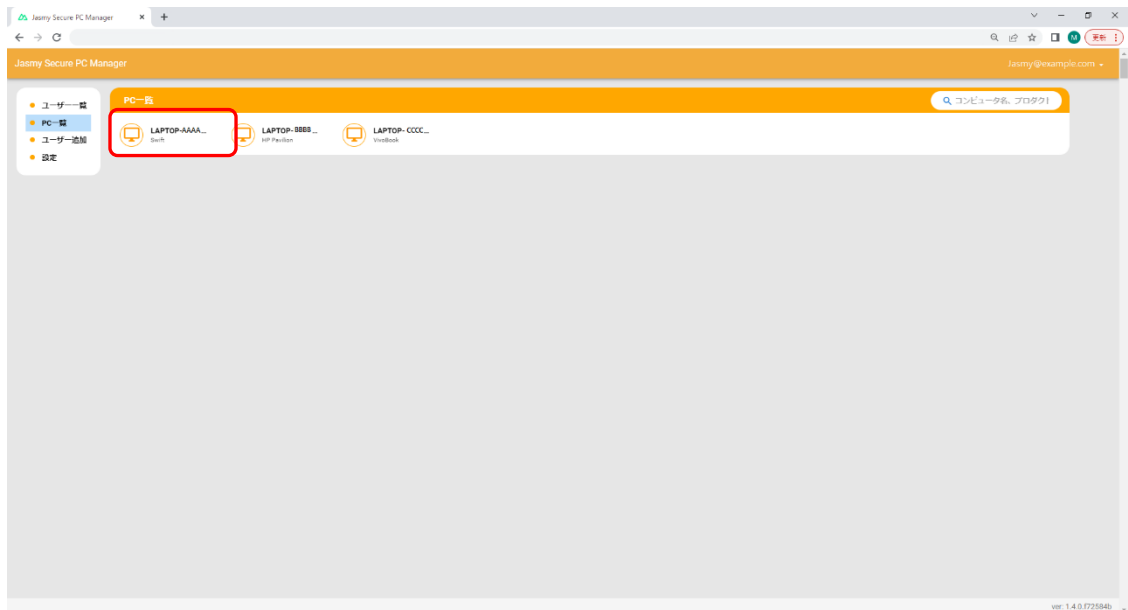
詳細は、[5.4. 管理下ユーザーのアプリケーション履歴の表示の手順 4](#)と同様です。

5.15. 管理下 PC のファイルアクセス履歴の表示

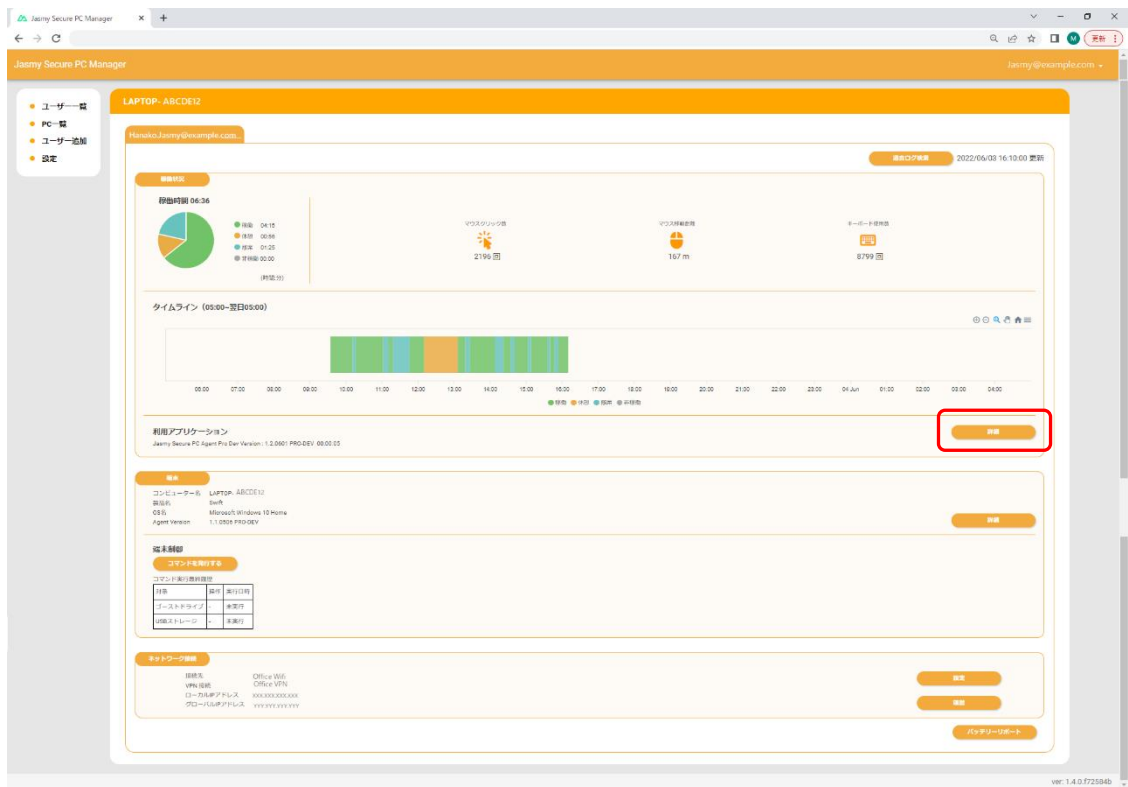
1. Top 画面の左にあるメニューから”PC 一覧”を選択します



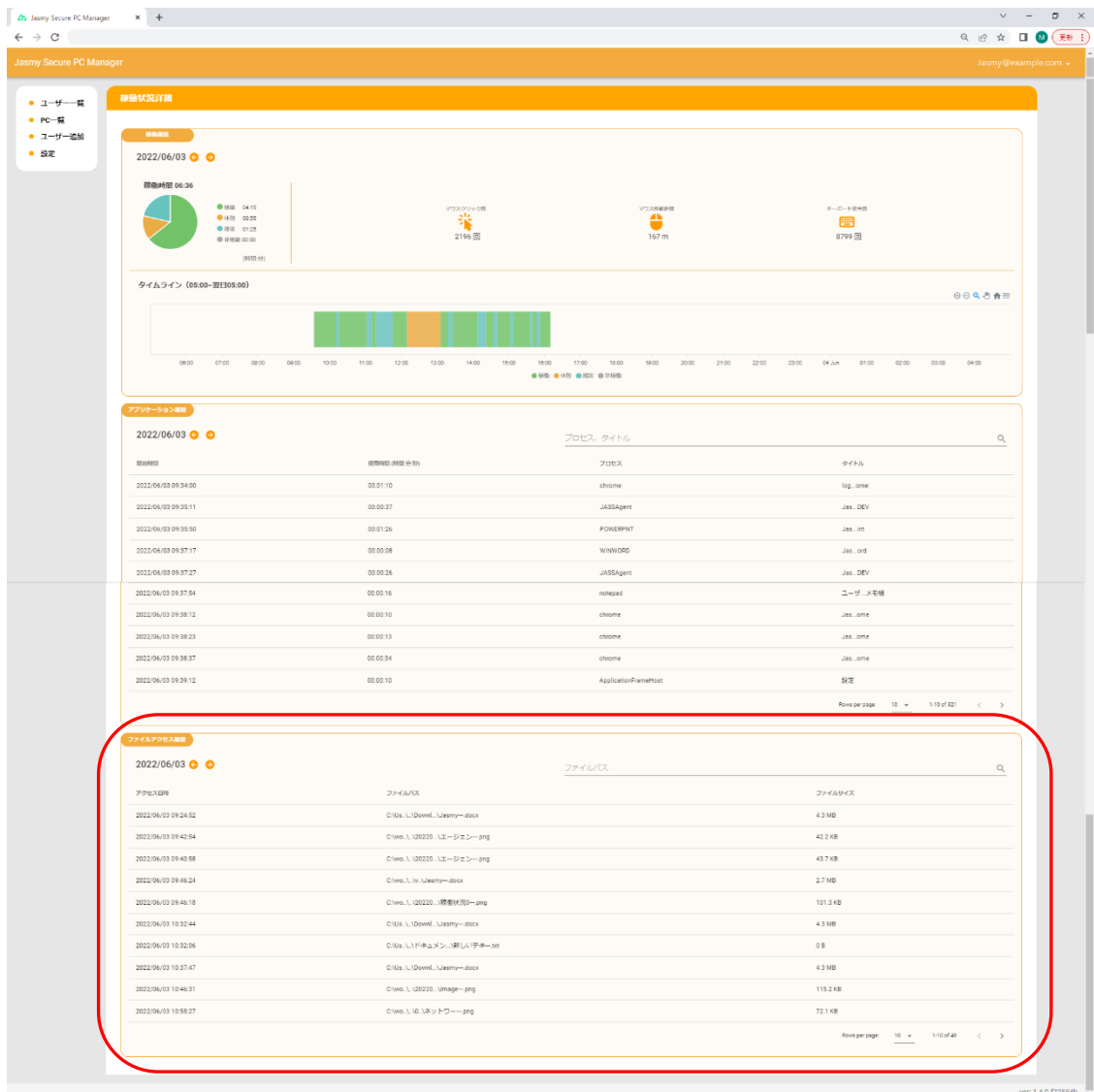
2. PC 一覧からファイルアクセス履歴を表示させたい PC を選択します



3. 稼働状況の利用アプリケーションにある”詳細”ボタンを選択します



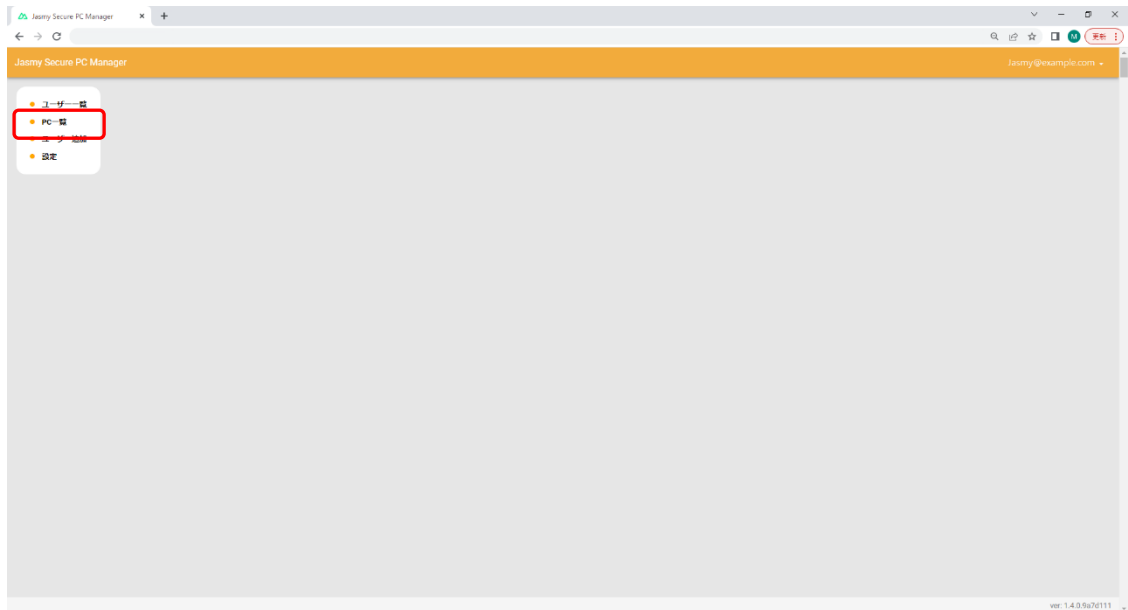
4. 稼働状況詳細画面に遷移し、ファイルアクセス履歴を表示します



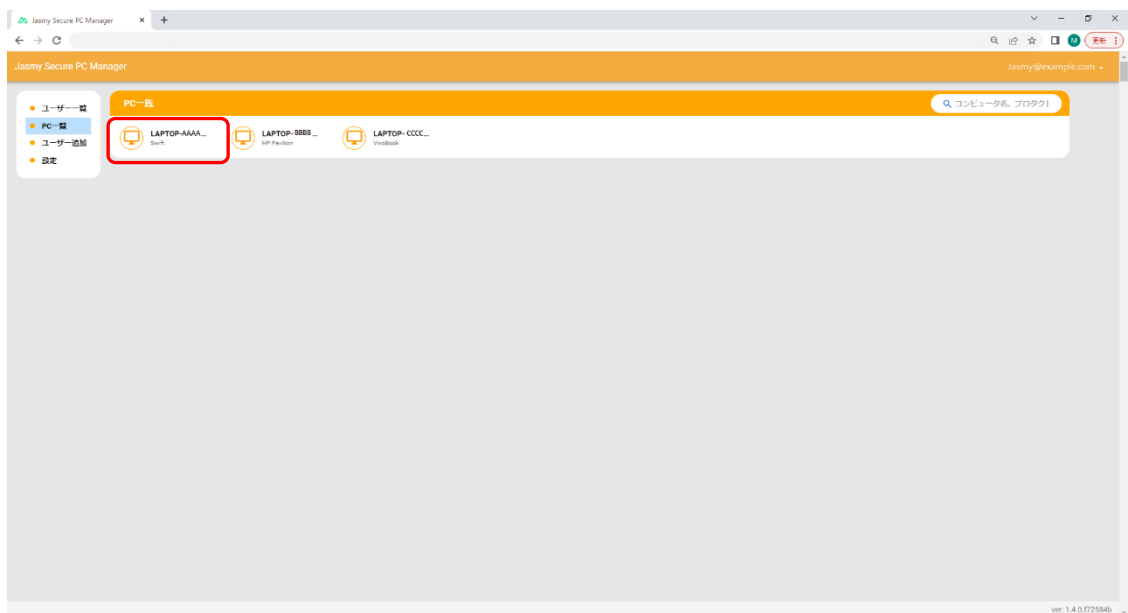
詳細は、[5.5. 管理下ユーザーのファイルアクセス履歴の表示の手順 4](#)と同様です

5.16. 管理下 PC の端末情報の表示

1. Top 画面の左にあるメニューから”PC 一覧”を選択します



2. PC 一覧から端末情報を表示させたい PC を選択します



3. 選択した PC の端末情報を表示します

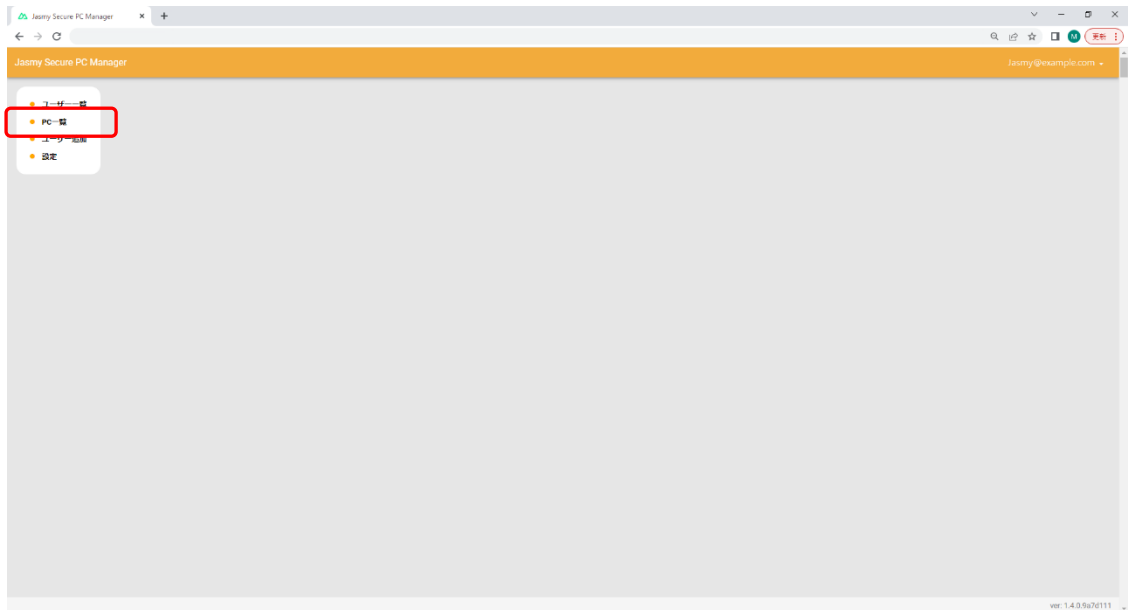
※詳細は、[5.6. 管理下ユーザーの端末情報の表示](#)の手順 3 と同様です

4. 端末の詳細情報を表示するには、”詳細”ボタンを選択します

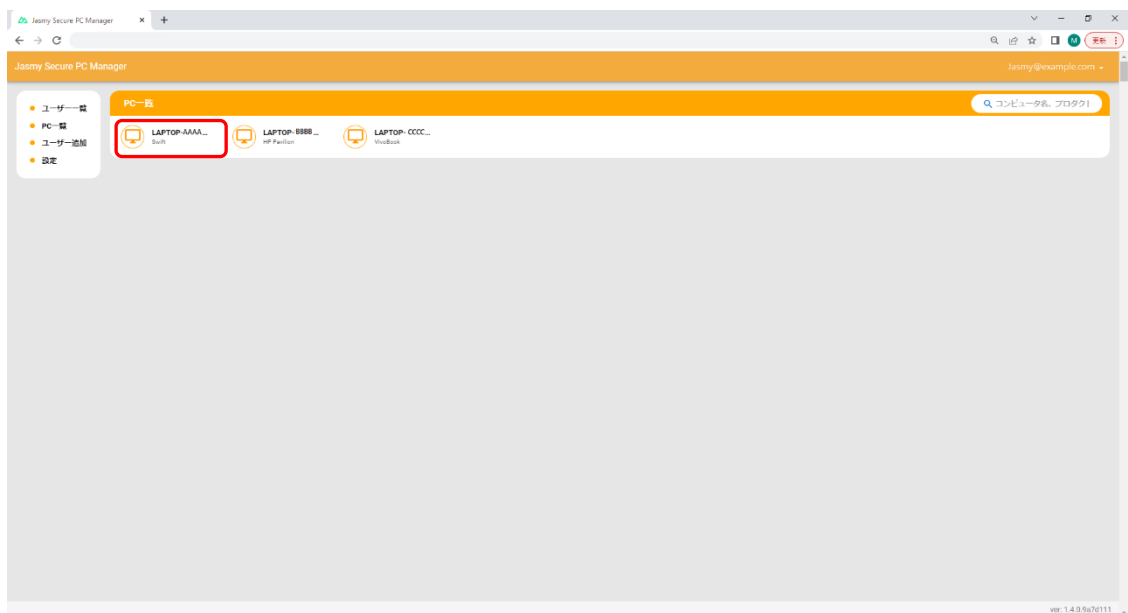
※詳細は、[5.6. 管理下ユーザーの端末情報の表示](#)の手順 4 と同様です

5.17. 管理下 PC の Windows Update の表示

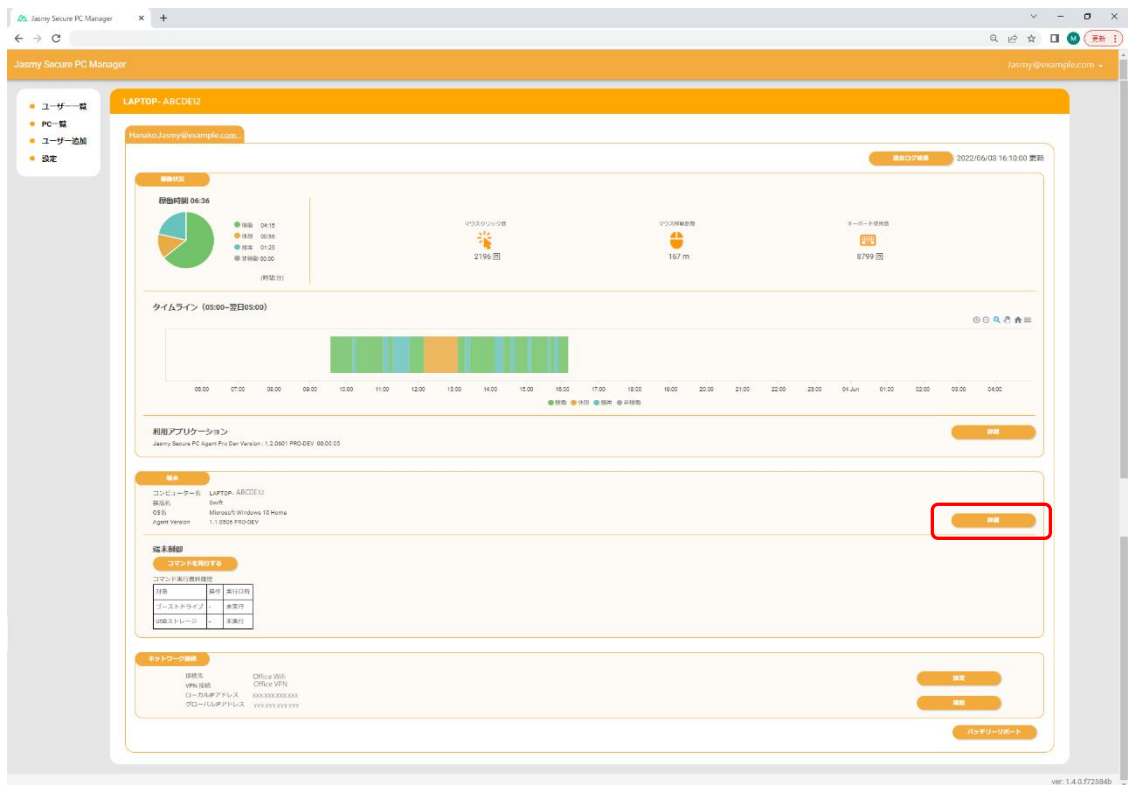
1. Top 画面の左にあるメニューから”PC 一覧”を選択します



2. PC 一覧から Windows Update の履歴を表示させたい PC を選択します



3. 選択した PC の端末情報内にある”詳細”ボタンを選択します

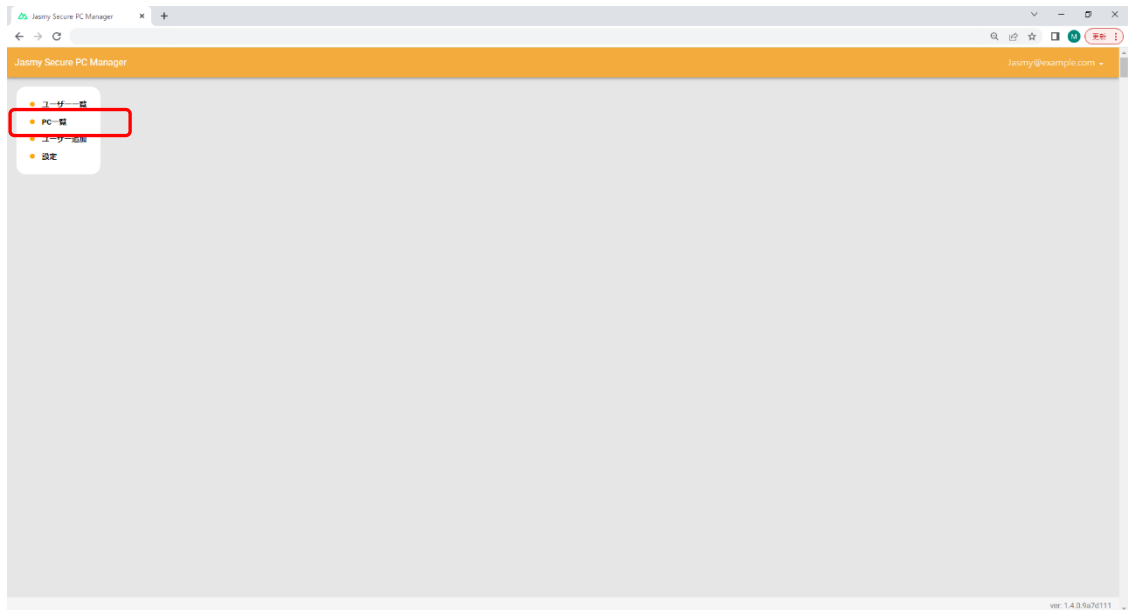


4. 端末詳細情報画面内に Windows Update 履歴が表示されます

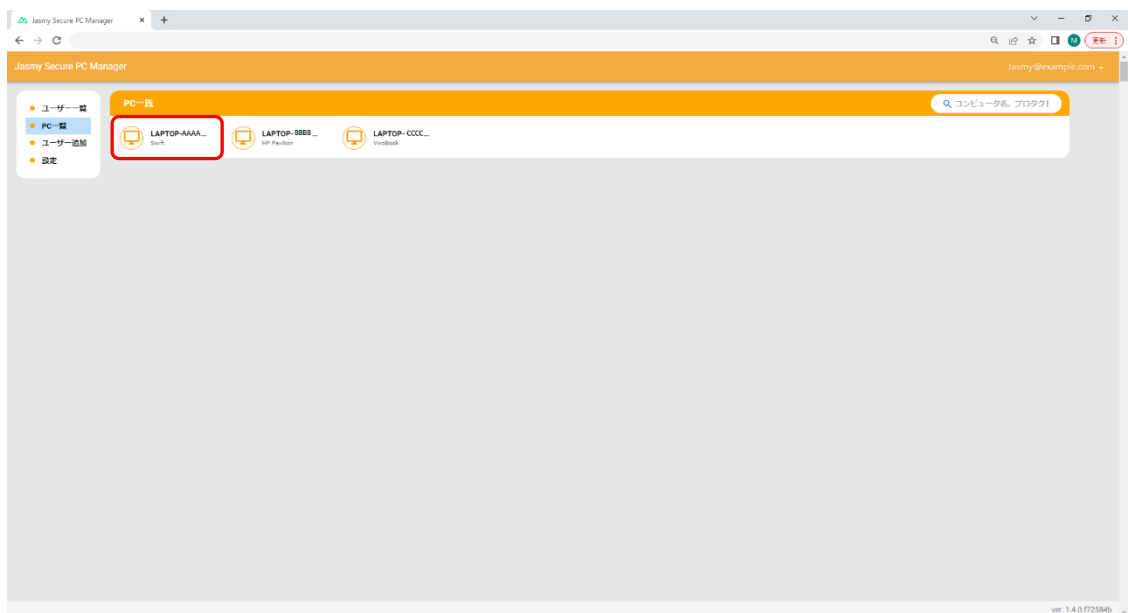
※詳細は、[5.7. 管理下ユーザーの Windows Update の表示](#)の手順 4 と同様です

5.18. 管理下 PC のネットワーク接続情報の表示

1. Top 画面の左にあるメニューから”PC 一覧”を選択します



2. PC 一覧からネットワーク接続情報を表示させたい PC を選択します

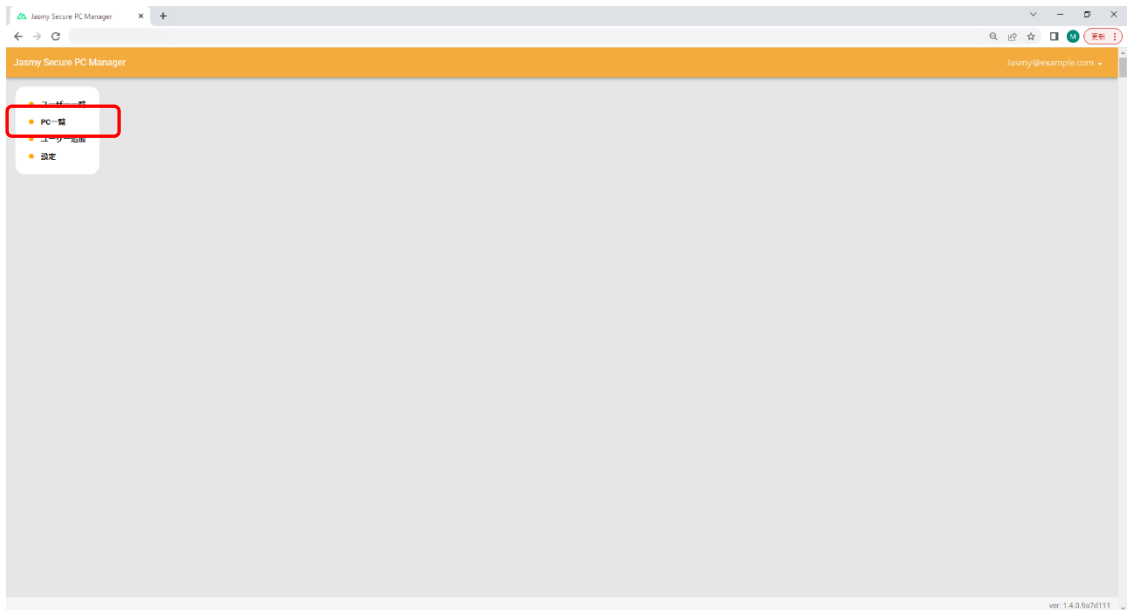


3. 選択した PC のネットワーク接続情報を表示します

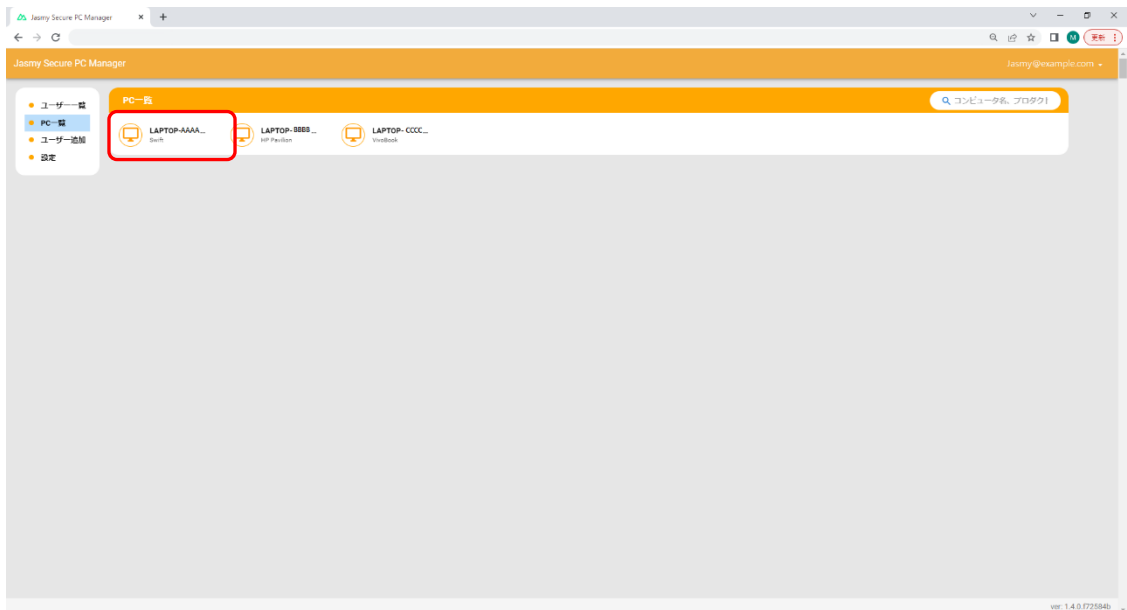
※詳細は、[5.8. 管理下ユーザーのネットワーク接続情報の表示](#)の手順 3 と同様です

5.19. 管理下 PC のバッテリーレポートの表示

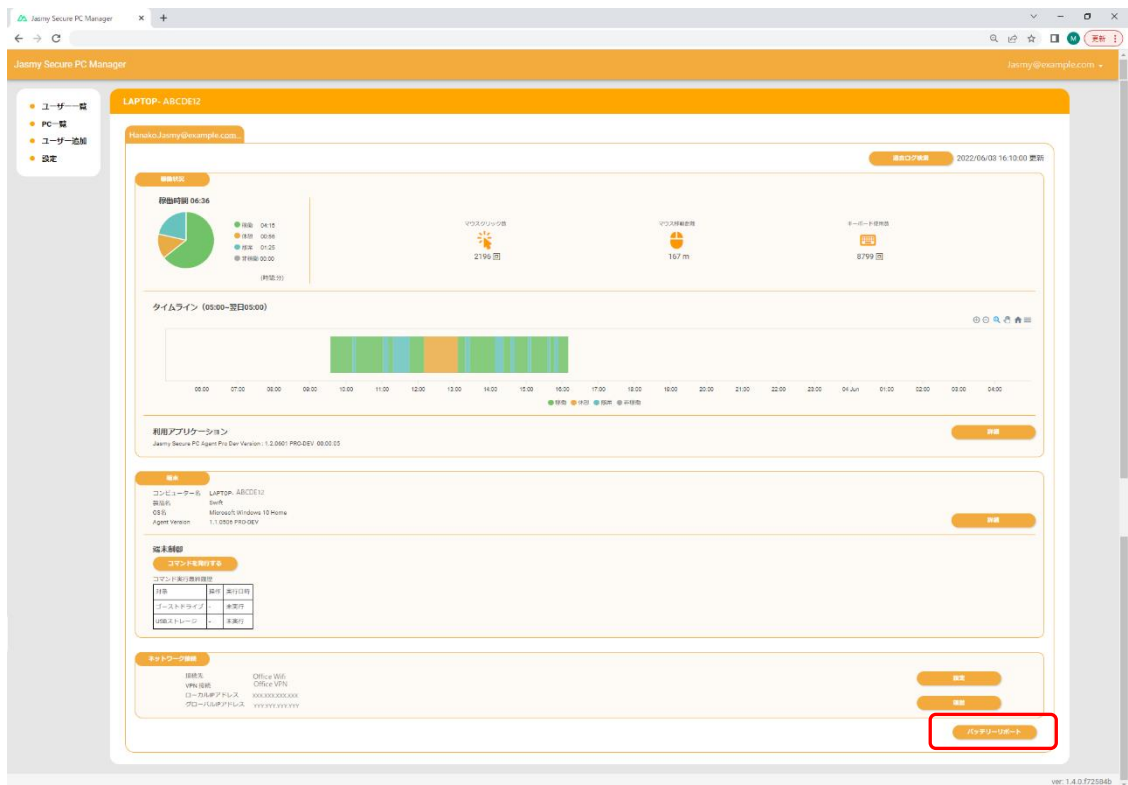
1. Top 画面の左にあるメニューから”PC 一覧”を選択します



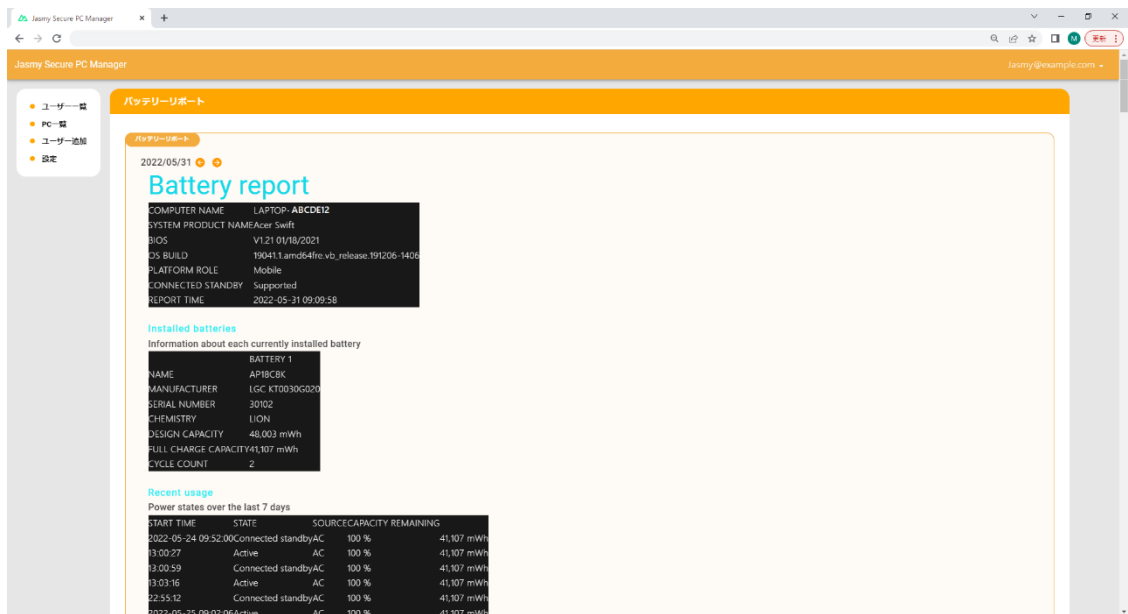
2. PC 一覧からバッテリーレポートを表示させたい PC を選択します



3. 選択した端末の稼働情報内一番下にある”バッテリーレポート”ボタンを選択します



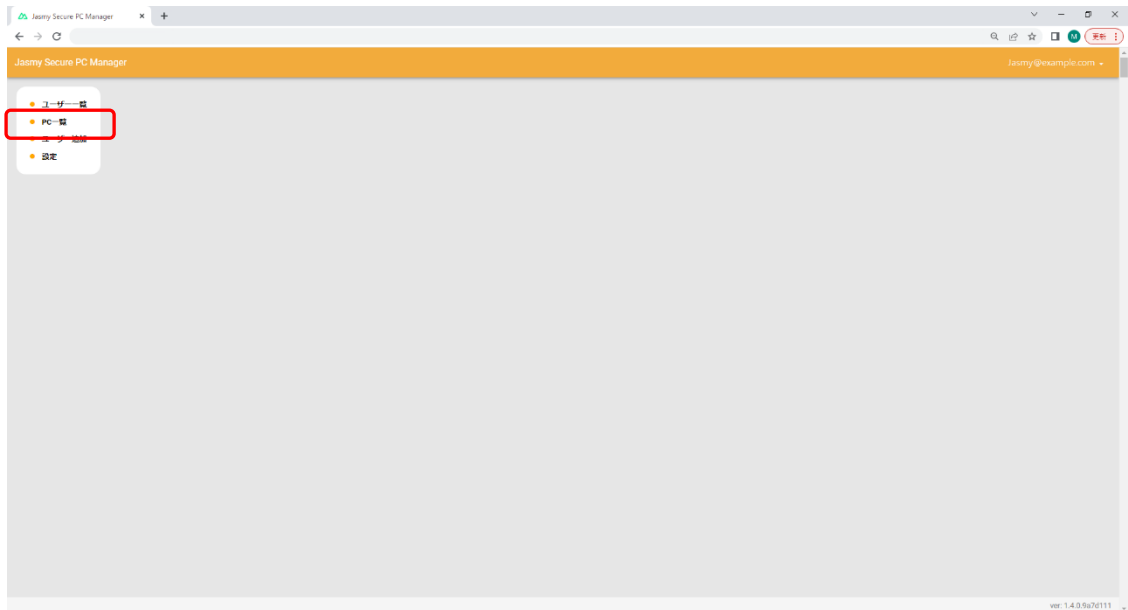
4. 選択したユーザーのバッテリーレポートを表示します



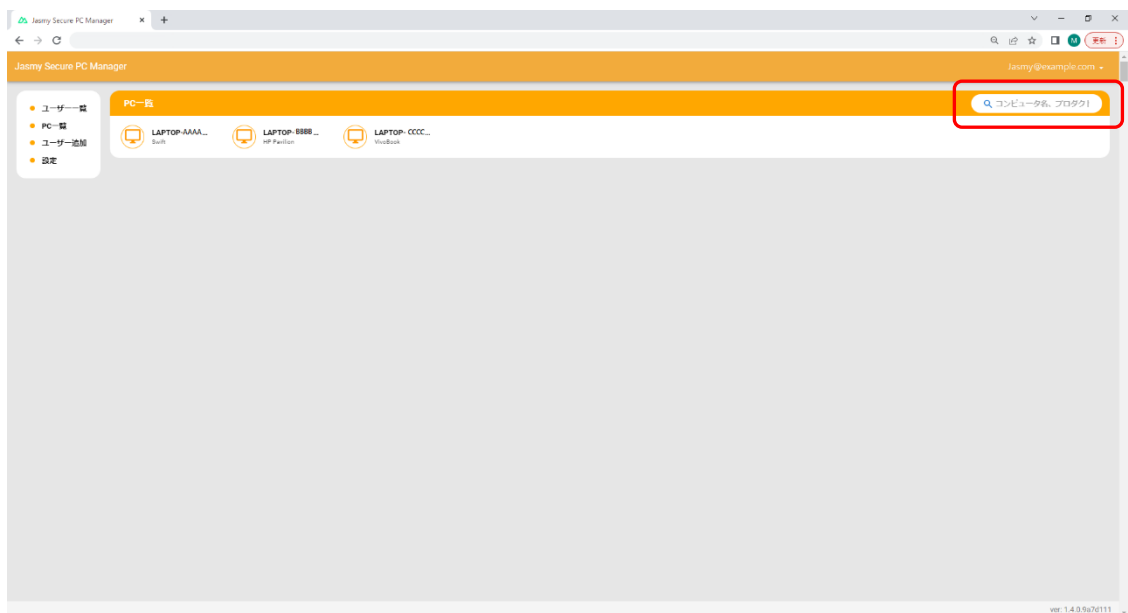
画面の詳細については、[5.9. 管理下ユーザーのバッテリーレポートの表示](#)を参照してください

5.20. 管理下 PC の検索

1. Top 画面の左にあるメニューから”PC 一覧”を選択します



2. 検索ボックスに検索キーワードを入力します

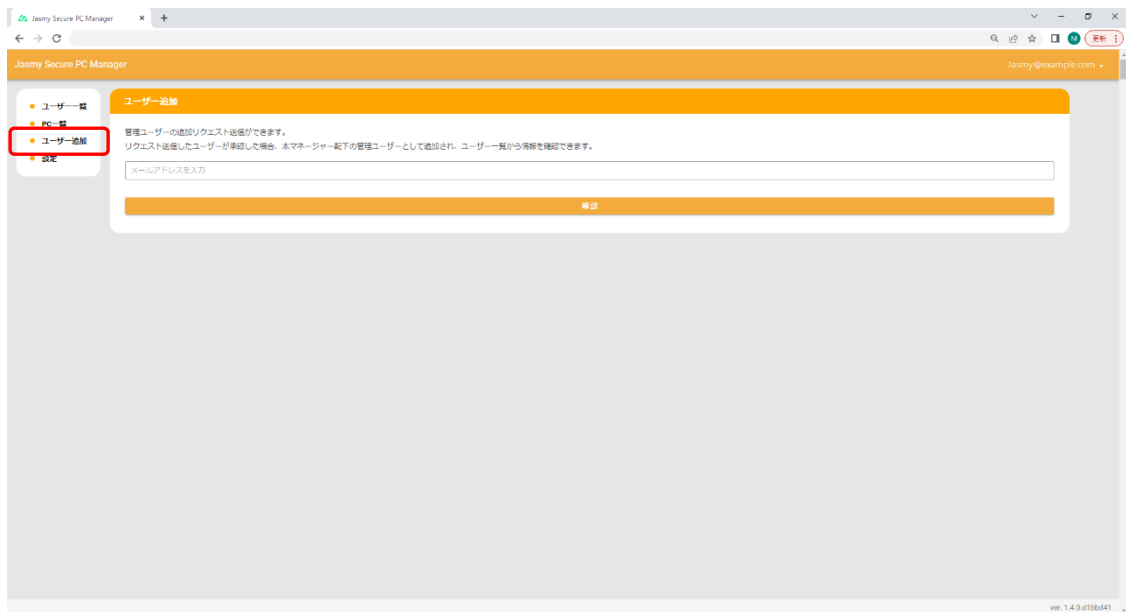


検索キーワードには、検索をしたい PC のコンピュータ名または製品名を入力してください

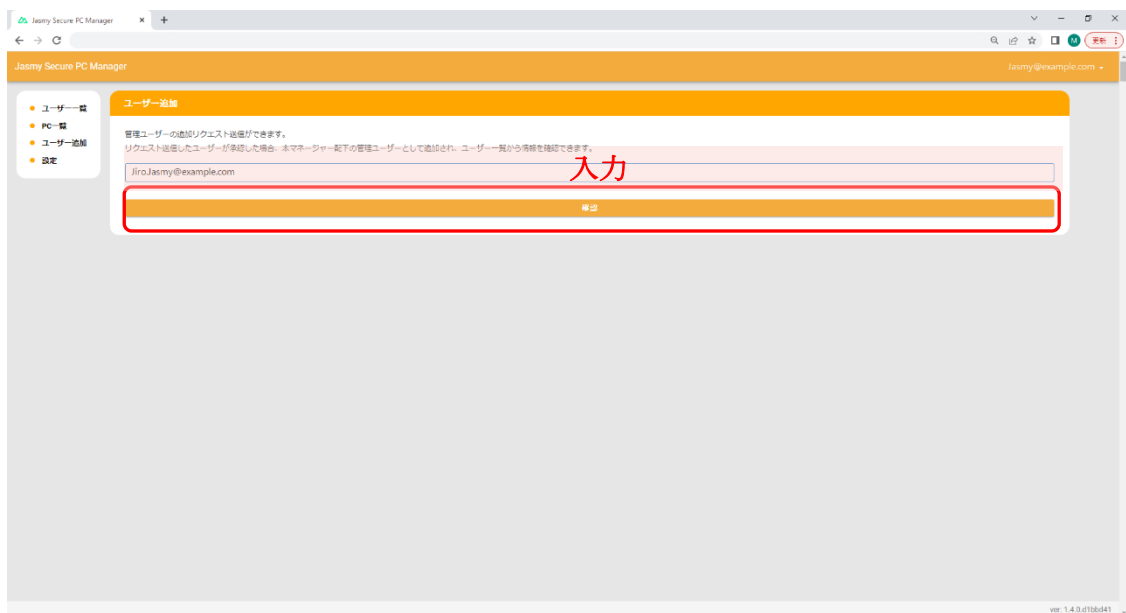
検索方法は、部分一致となります

5.21. ユーザーの追加

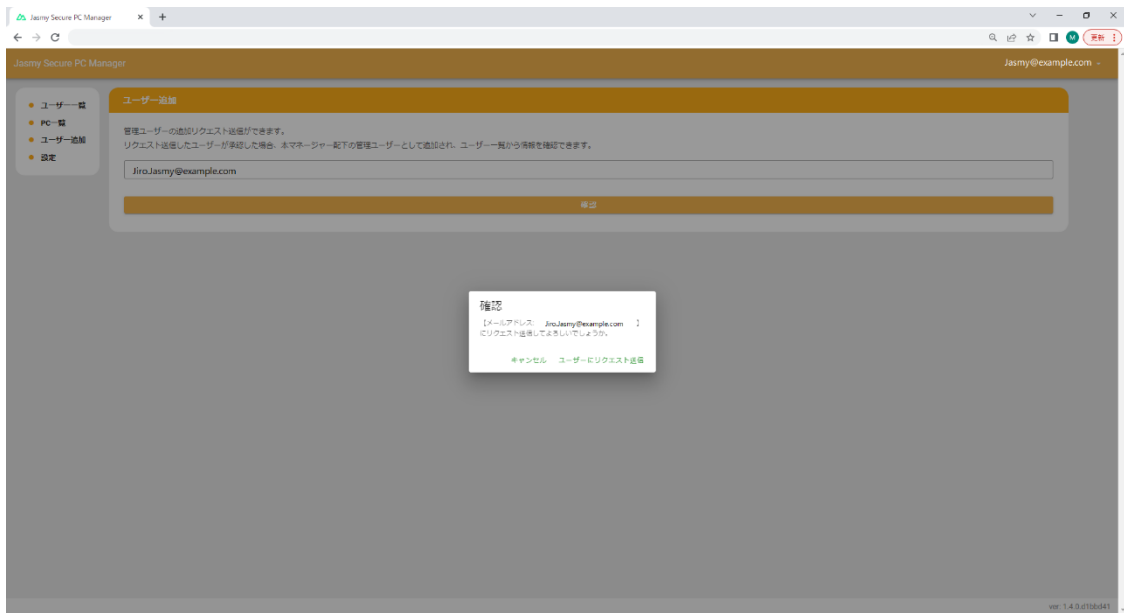
1. Top 画面の左にあるメニューから”ユーザー追加”を選択します



2. 追加したいユーザーの”メールアドレス”を入力し、”確認”ボタンを選択します

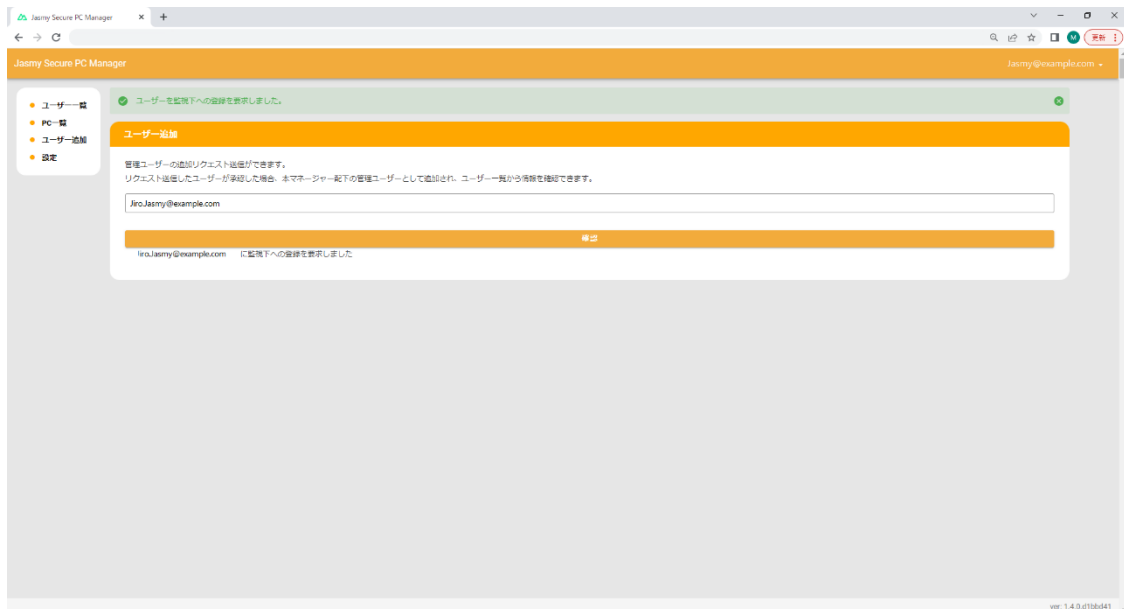


3. 確認ダイアログに表示されたユーザーのメールアドレスが正しい事を確認し、“ユーザーにリクエスト送信”を選択します



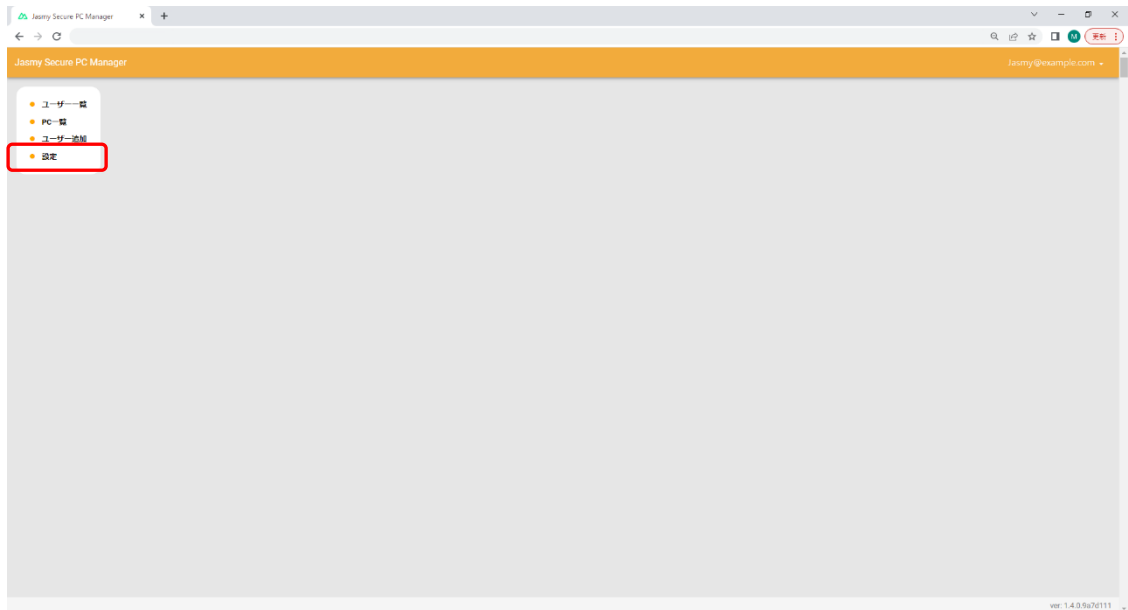
※このとき、入力したメールアドレスのユーザーにリクエストメールが送信されます
詳細は、“Jasmy Secure PC エージェント”の操作手順書を参照してください

4. リクエストを送ったユーザーが承認すると、ユーザー一覧にユーザーが追加されます

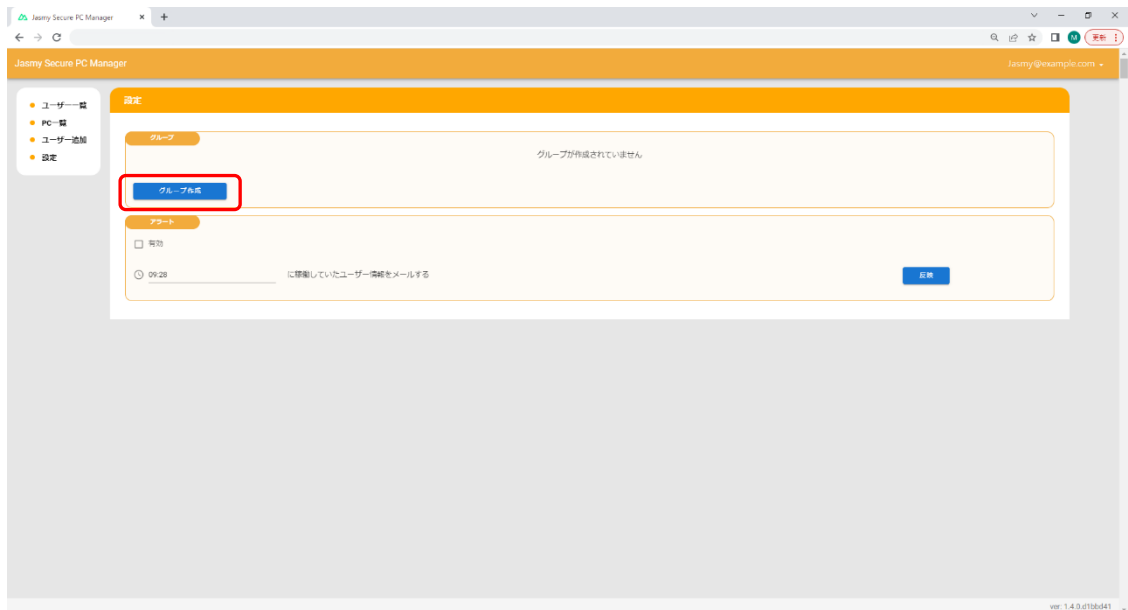


5.22. グループの作成

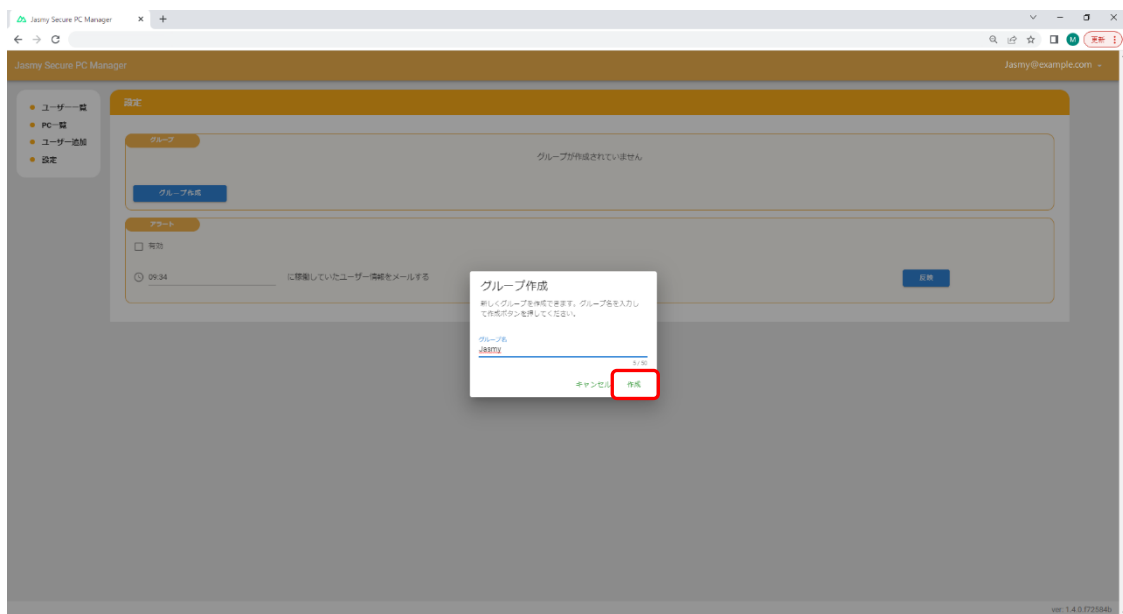
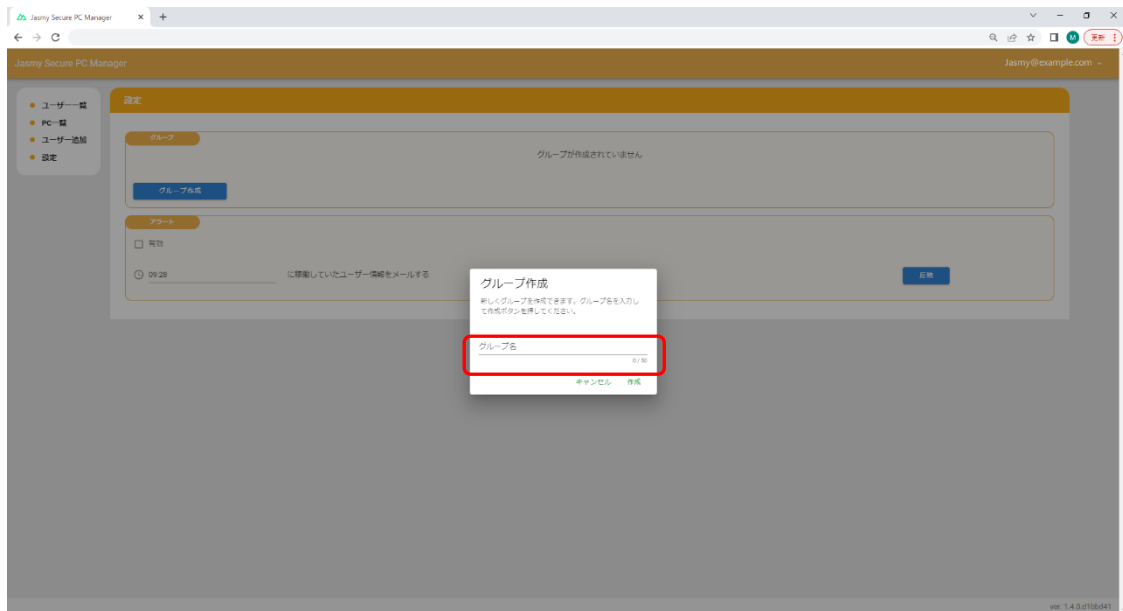
1. 画面の左にあるメニューから”設定”を選択します



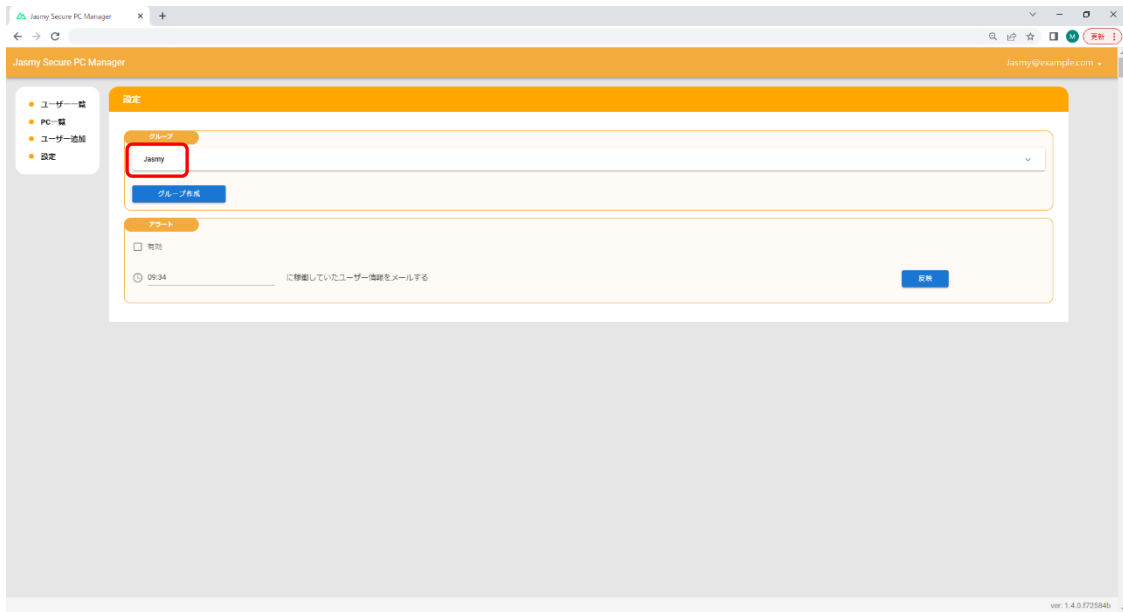
2. グループにある”グループ作成”ボタンを選択します



3. グループ作成ダイアログに作成したいグループ名(50文字まで入力可能)を入力し、”作成”を選択します



4. 入力したグループ名のグループが作成されます

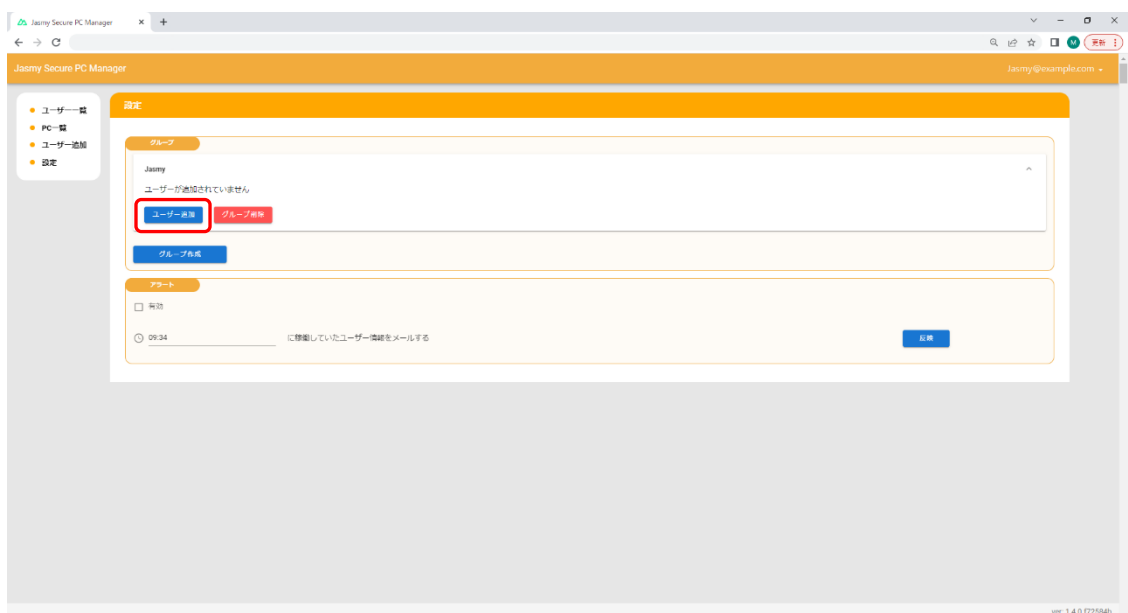


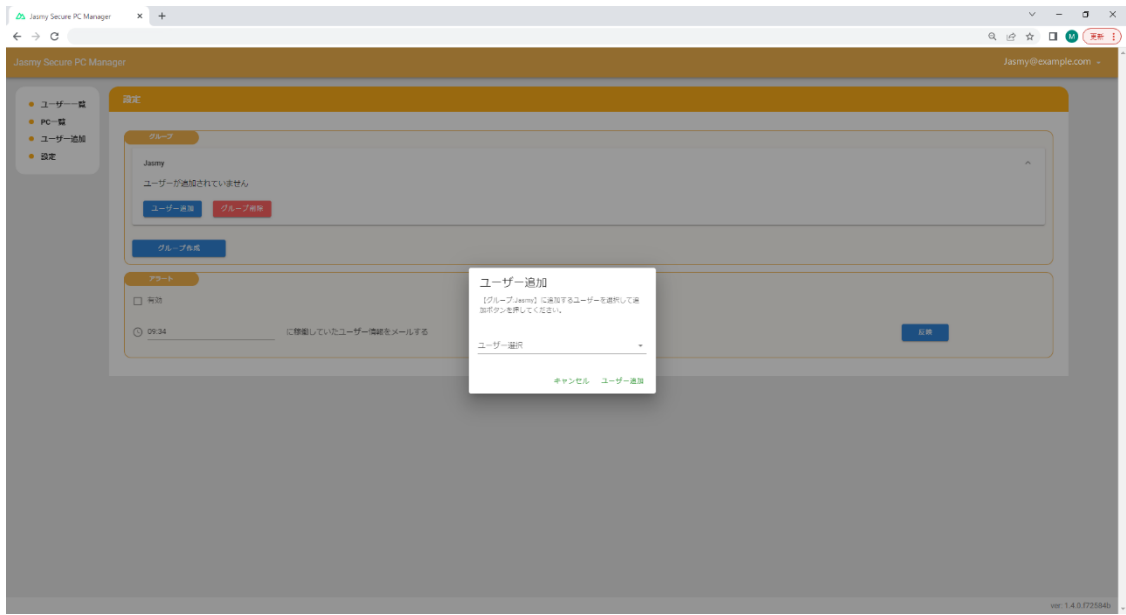
5.23. 作成したグループへのユーザー追加

1. 画面の左にあるメニューから”設定”を選択します

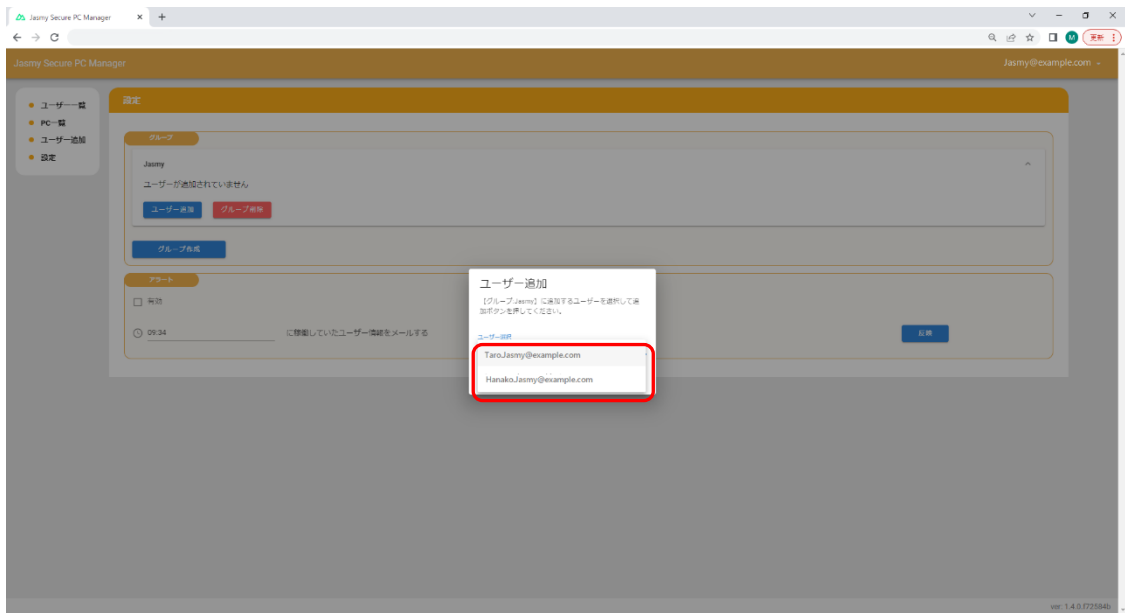


2. グループに表示されているユーザーを追加したいグループ名を選択します
グループ名の表示がない場合は、初めにグループの作成を行ってください
詳細は、「[5.22. グループの作成](#)」を参照してください
ユーザー追加”ボタンを選択します

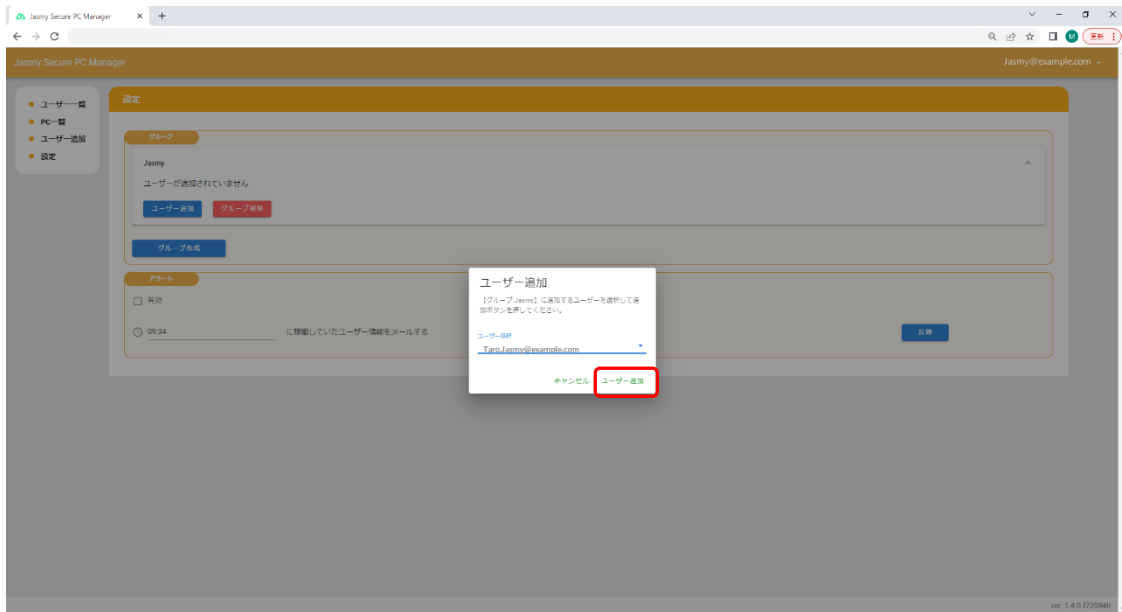




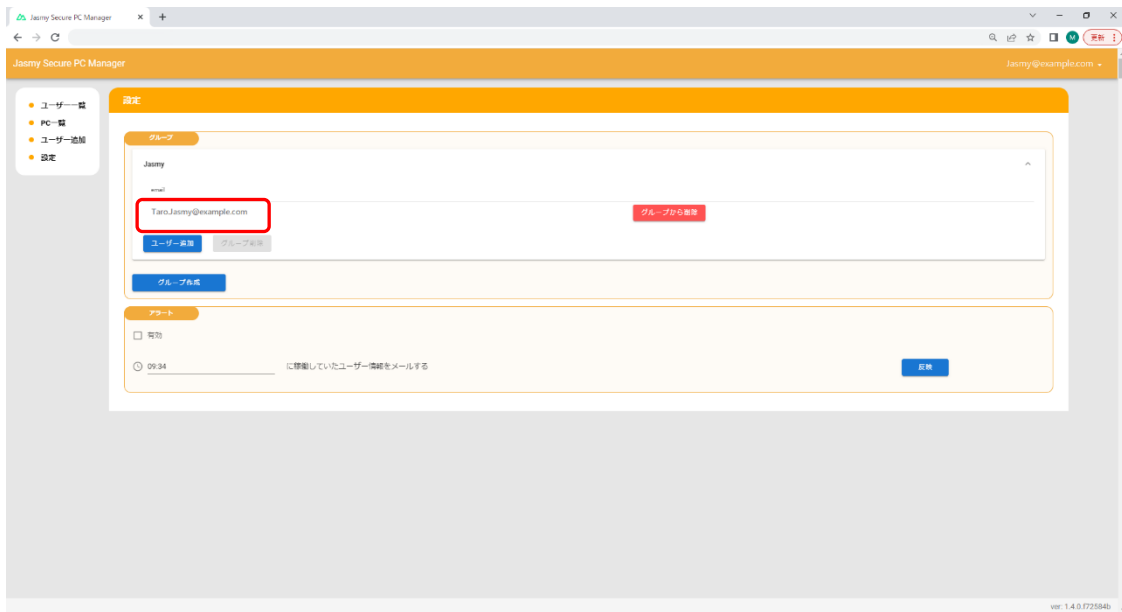
3. ユーザー追加ダイアログに表示されているユーザー選択リストから、追加するユーザーを選択します



4. “ユーザー追加”を選択します

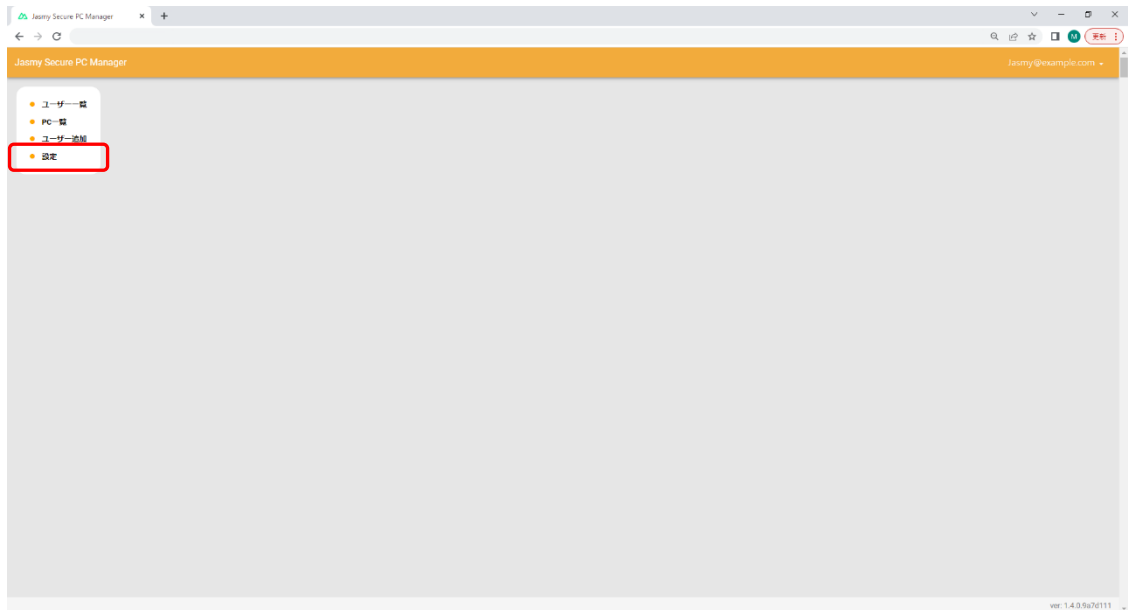


5. 手順2で選択したグループに手順4で選択したユーザーが追加されます

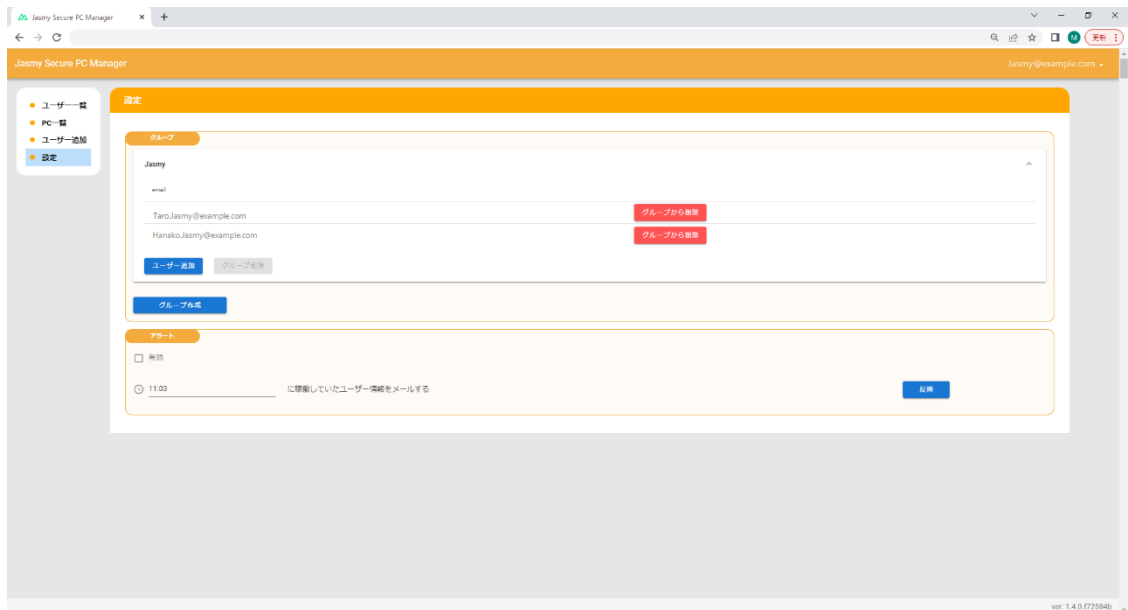


5.24. 作成したグループからユーザーの削除

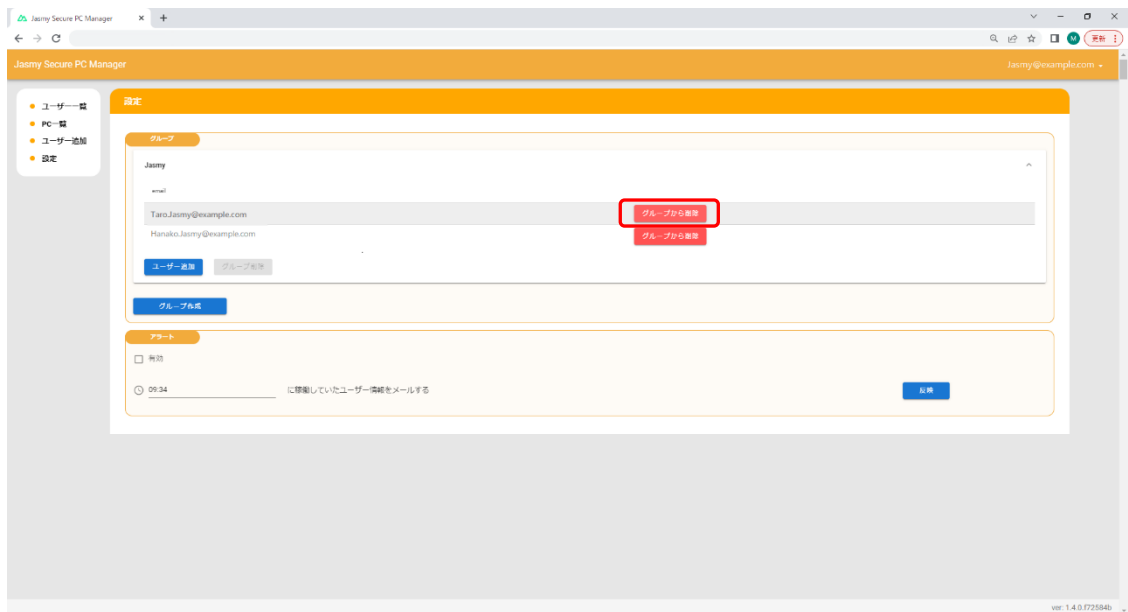
1. 画面の左にあるメニューから”設定”を選択します



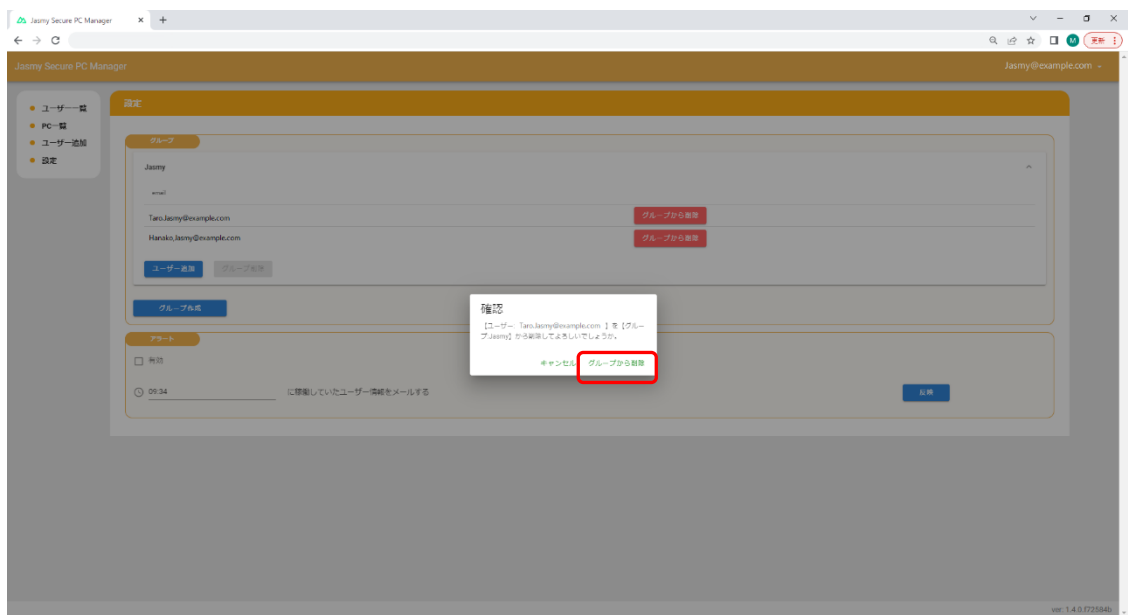
2. 削除したいユーザーがいるグループを選択します



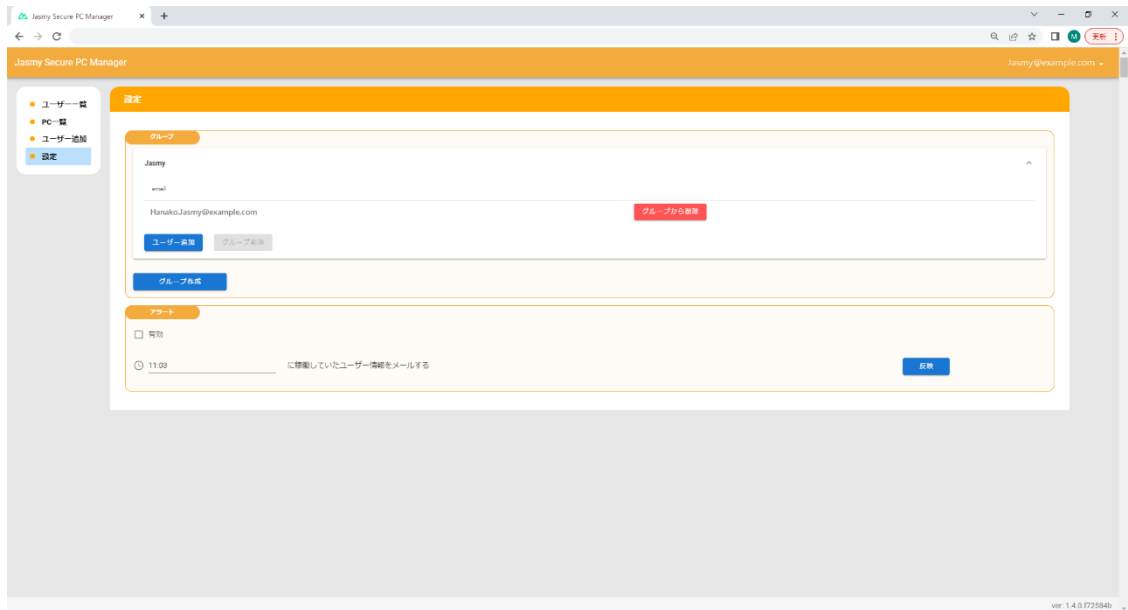
3. 削除したいユーザーの”グループから削除”ボタンを選択します



4. 確認ダイアログが表示されるので、削除ユーザーとグループ名が正しいことを確認し、ダイアログにある”グループから削除”を選択します



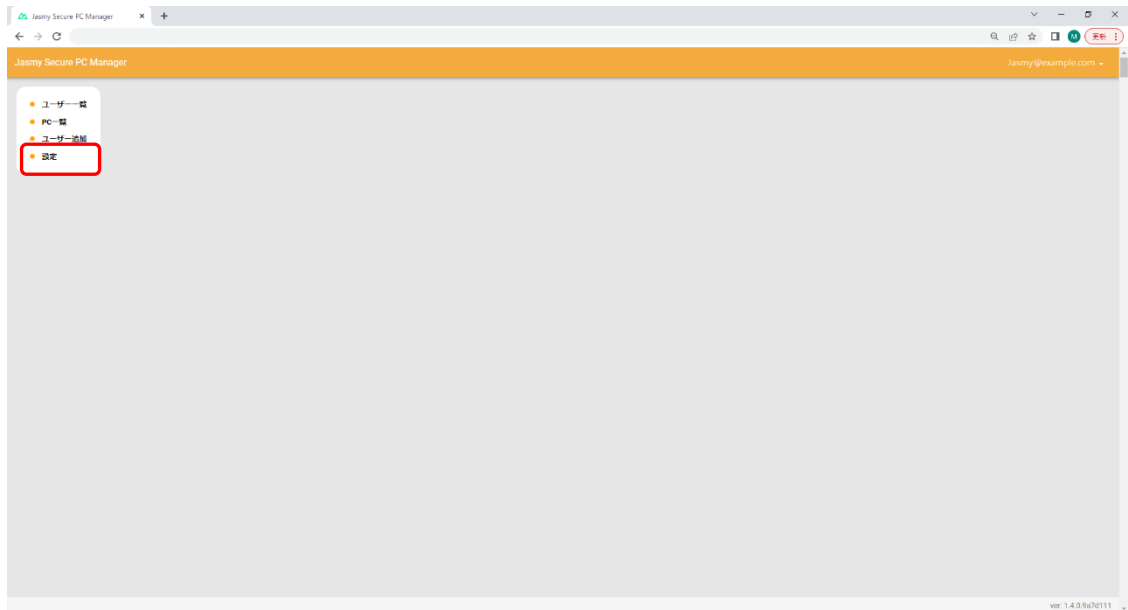
5. 選択したユーザーが選択したグループより削除されます



※ ここでの削除はあくまでグループからの削除であり、管理下ユーザーから削除はされません。

5.25. 作成したグループの削除

1. 画面の左にあるメニューから”設定”を選択します

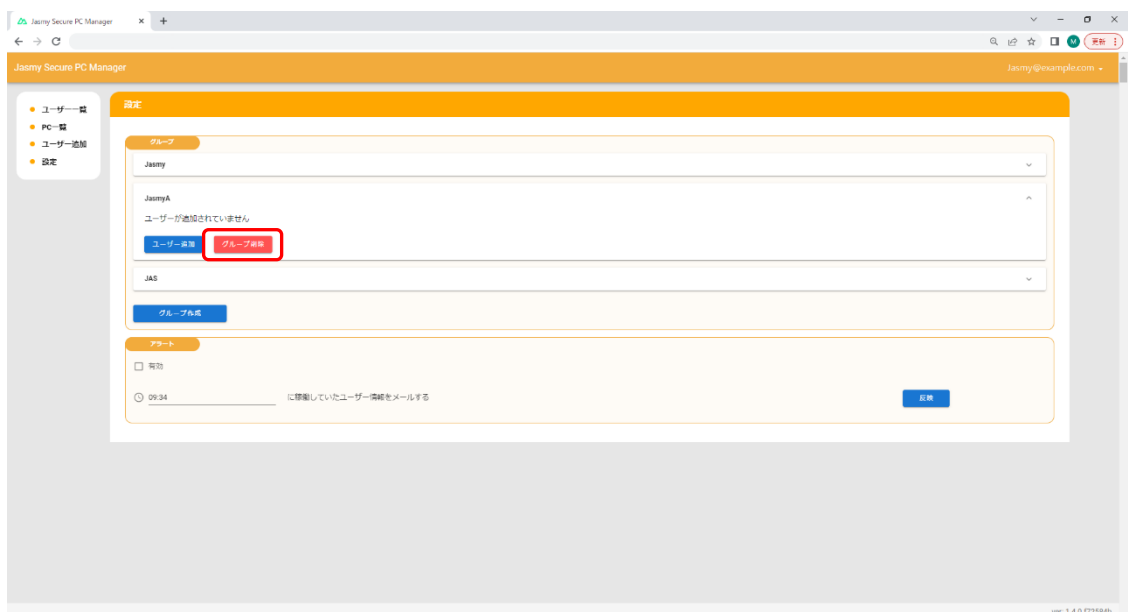


2. グループに表示されているグループ名の中から、削除したいグループ名を選択します

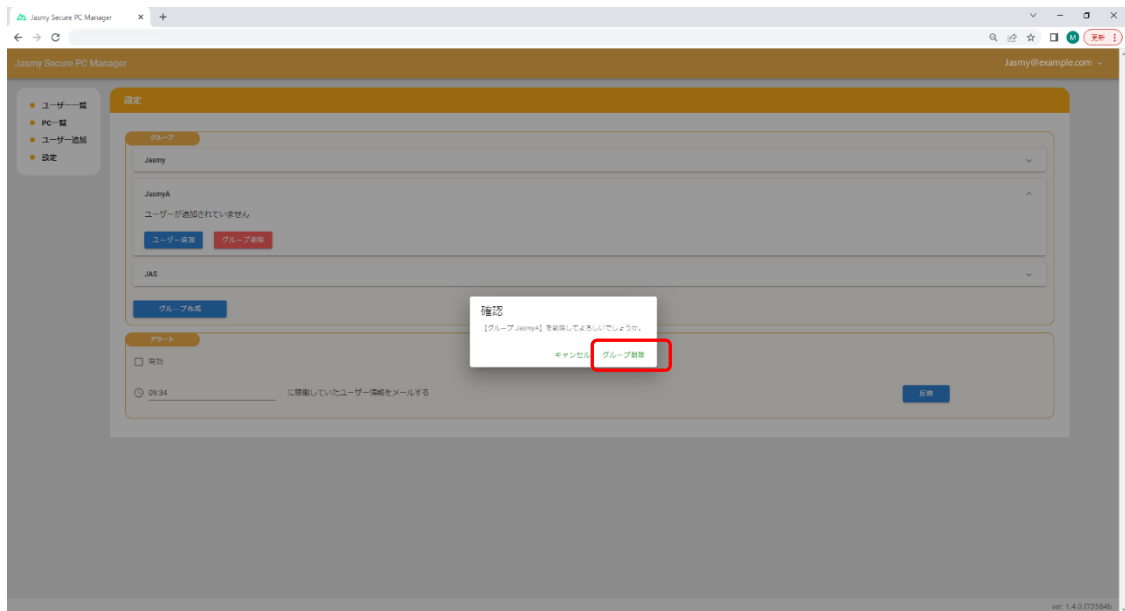
注意：グループを削除できるのは、ユーザーが追加されていないグループです。

ユーザーが追加されているグループを削除するには、初めにグループから全ユーザーの削除を行ってください。詳細は、「[5.24. 作成したグループからユーザーの削除](#)」を参照してください。

“グループ削除”ボタンを選択します



3. 確認ダイアログが表示されるので、削除するグループ名が正しいことを確認し、“グループ削除”を選択します



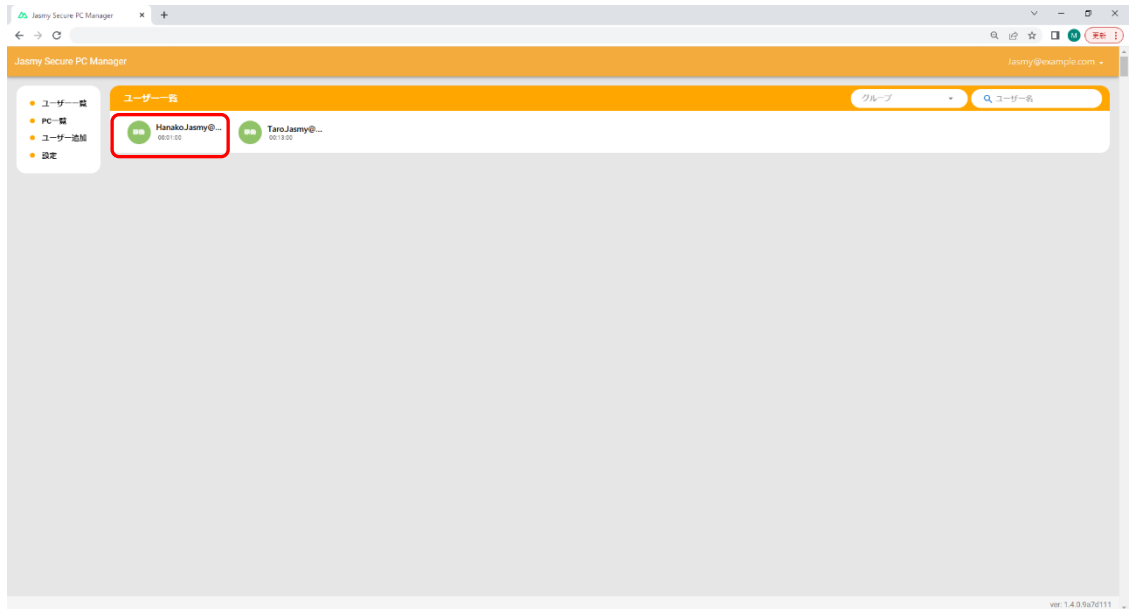
4. グループから手順2で選択したグループが削除されます



5.26. 過去ログの検索

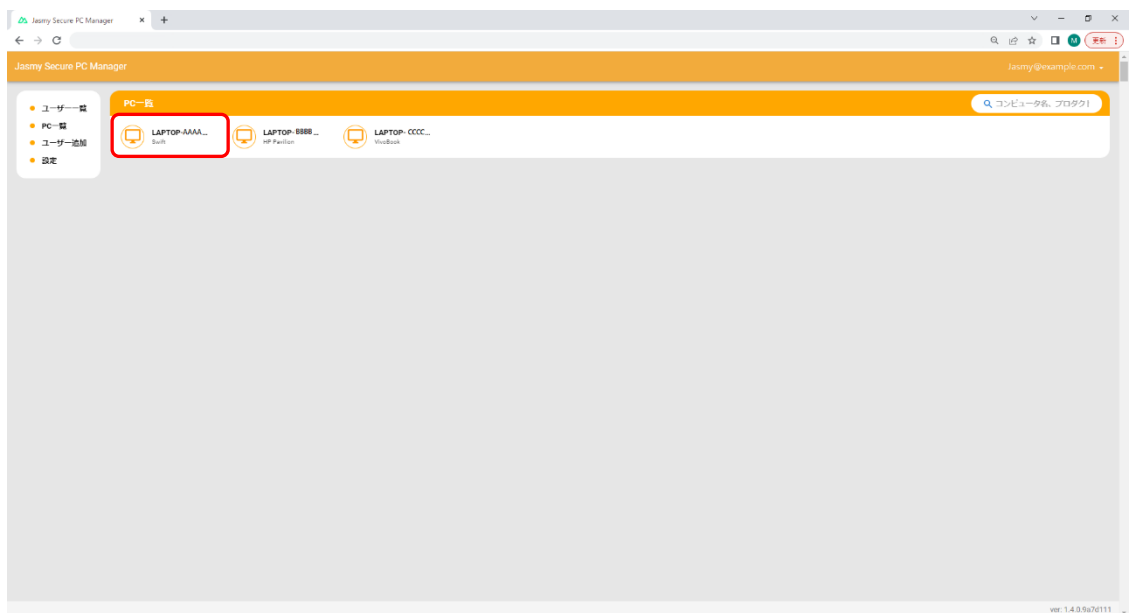
1. <ユーザー一覧から>

画面の左にあるメニューから”ユーザー一覧”を選択し、過去のログ検索したいユーザーを選択します



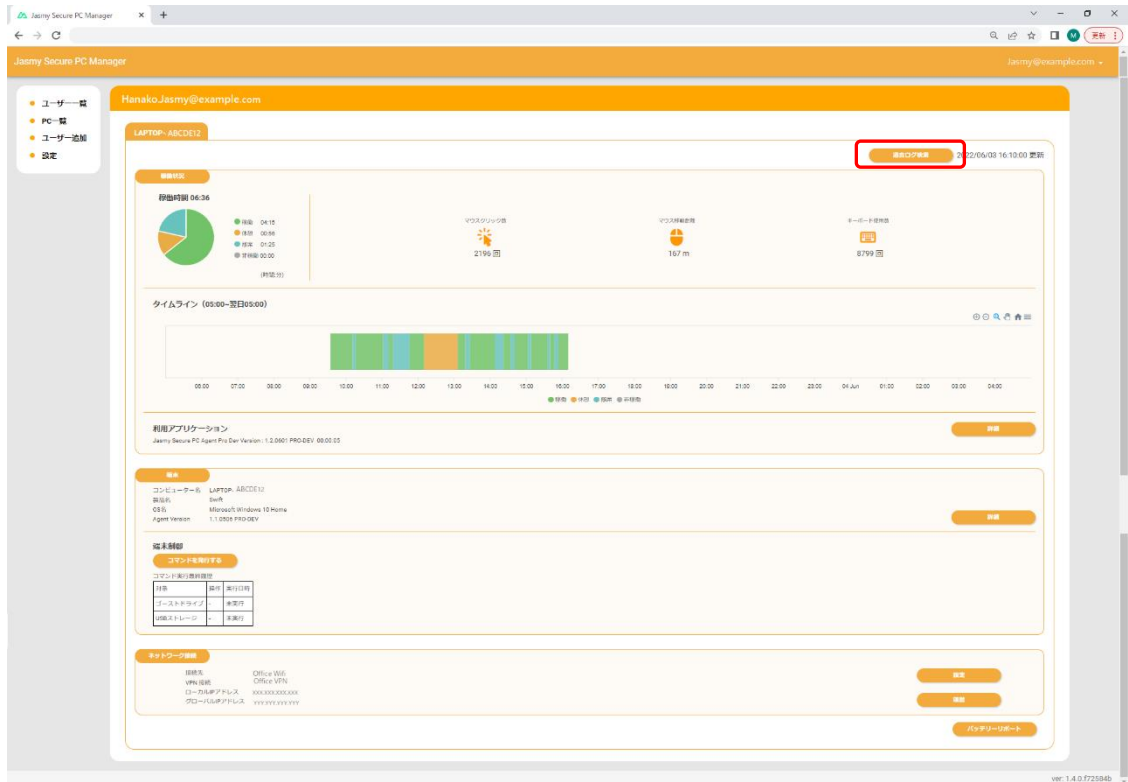
<PC一覧から>

画面の左にあるメニューから”PC一覧”を選択し、PC一覧から過去ログを検索したいPCを選択します

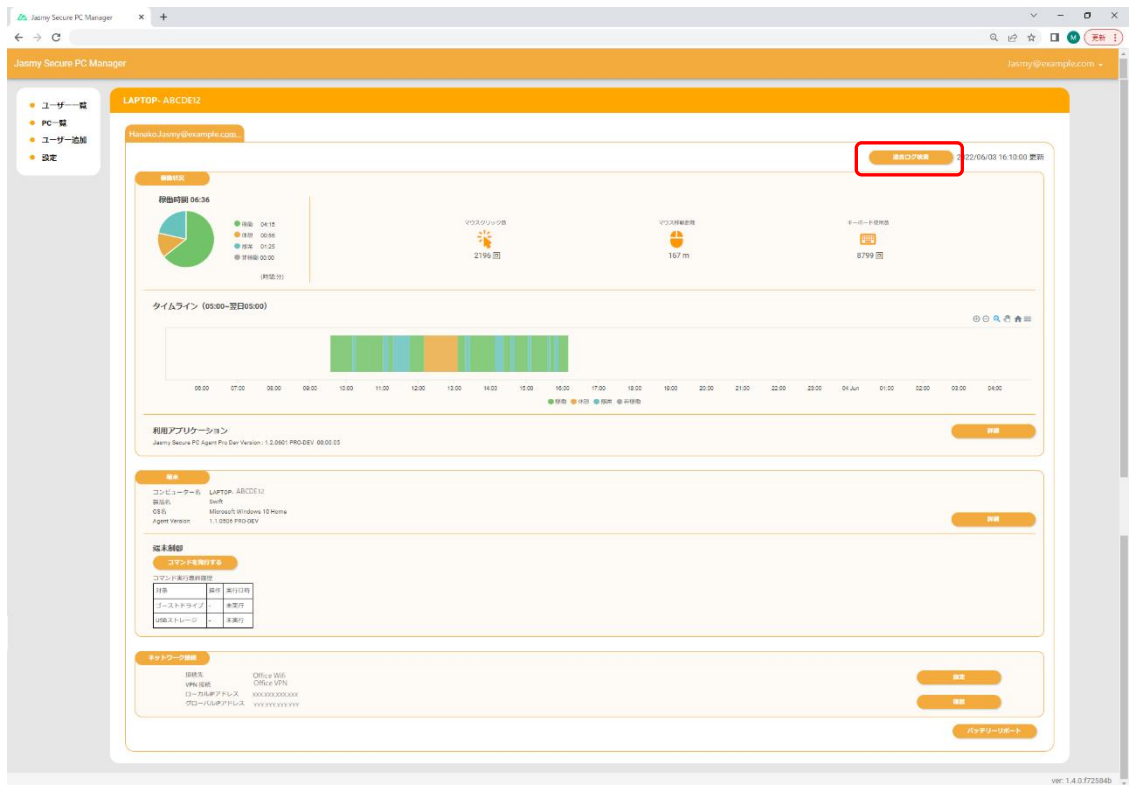


2. 端末詳細画面右上にある”過去ログ検索”ボタンを選択します

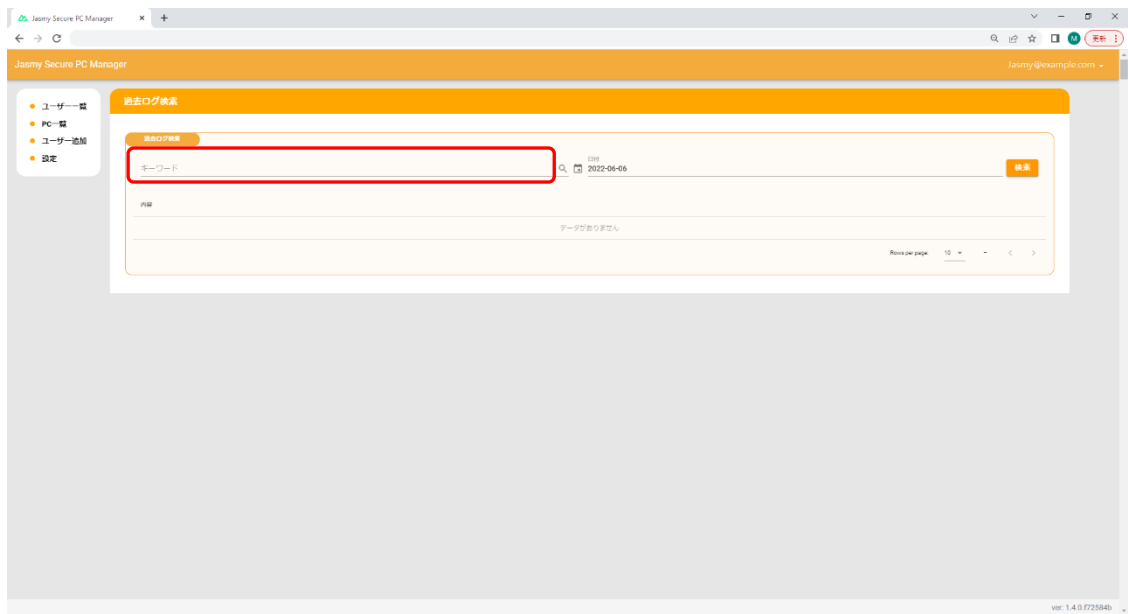
<ユーザー一覧からユーザーを選択した場合>



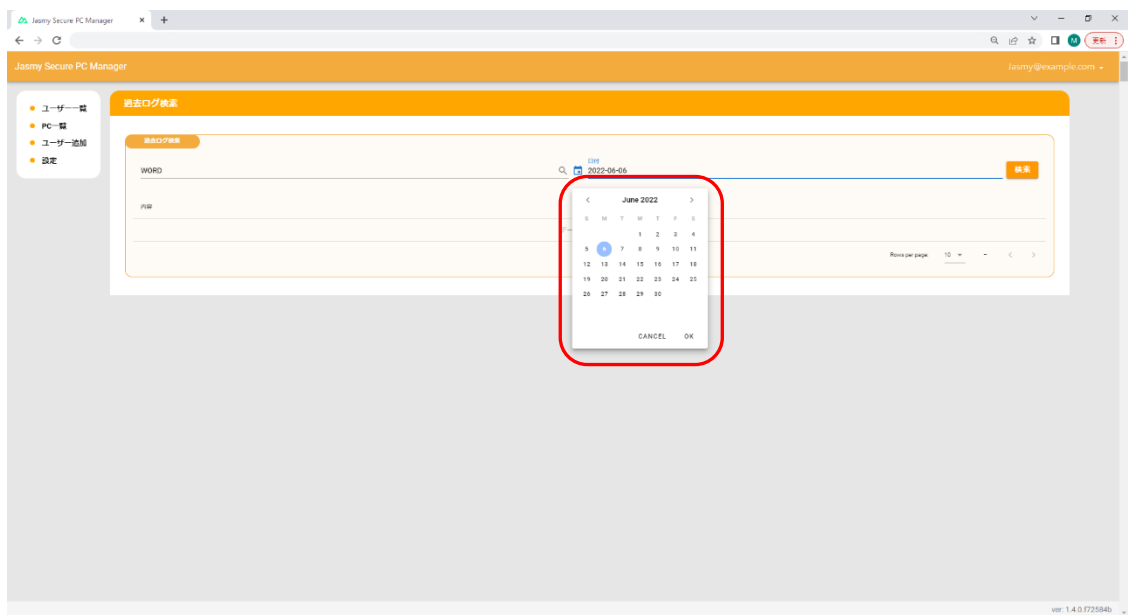
<PC 一覧から PC 端末を選択した場合>



3. 過去ログ検索画面にて、検索したいキーワードを入力します

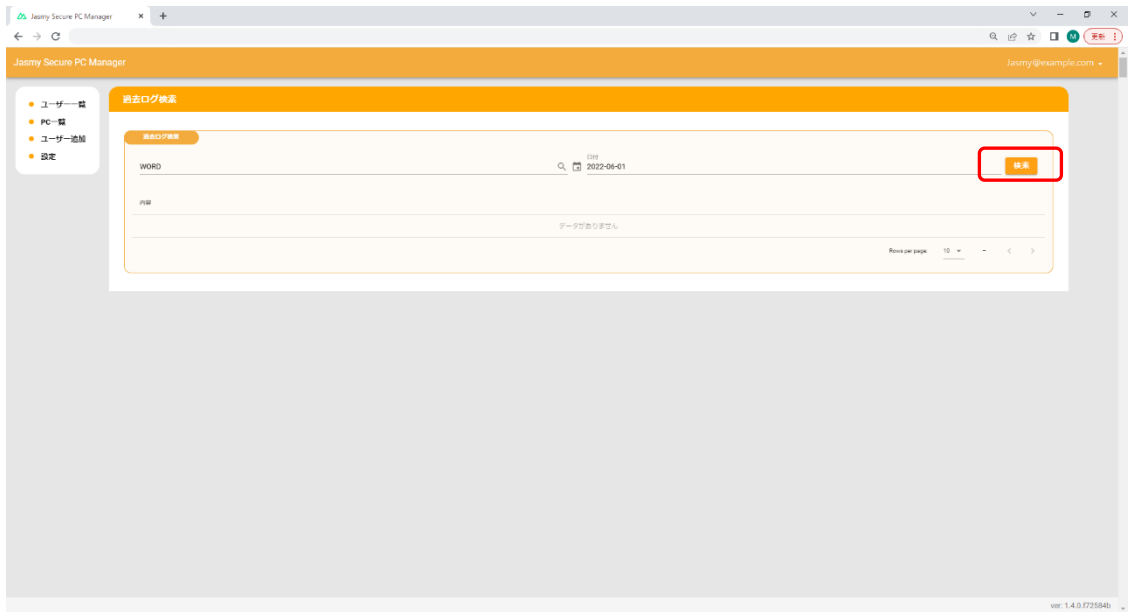


4. 検索したい日付を選択します

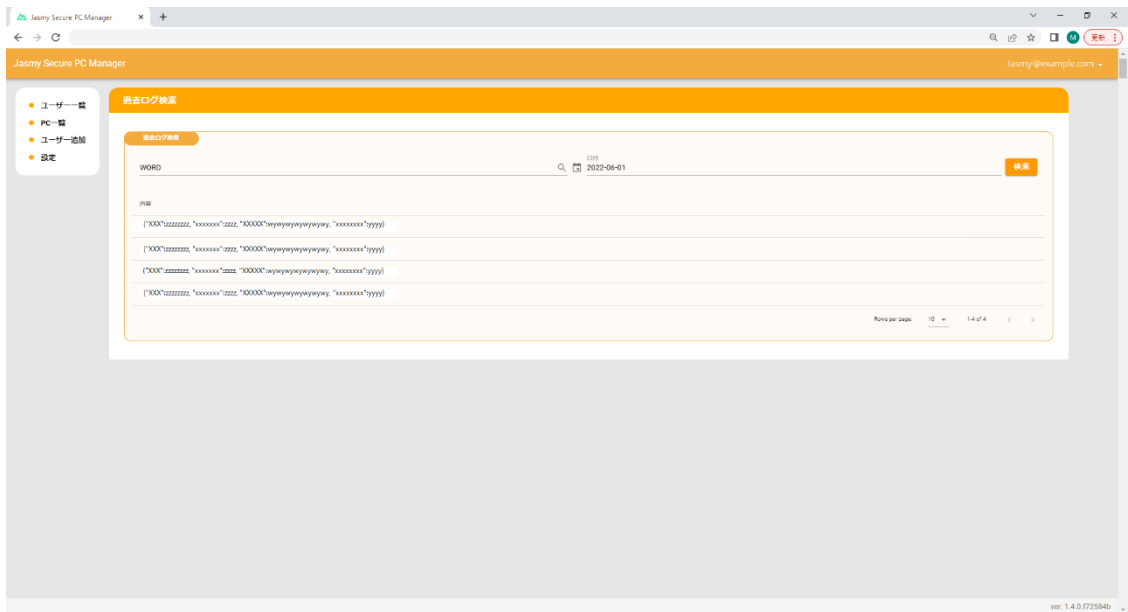


※変更後は、忘れずに”OK”ボタンを選択してください

5. “検索”ボタンを選択します

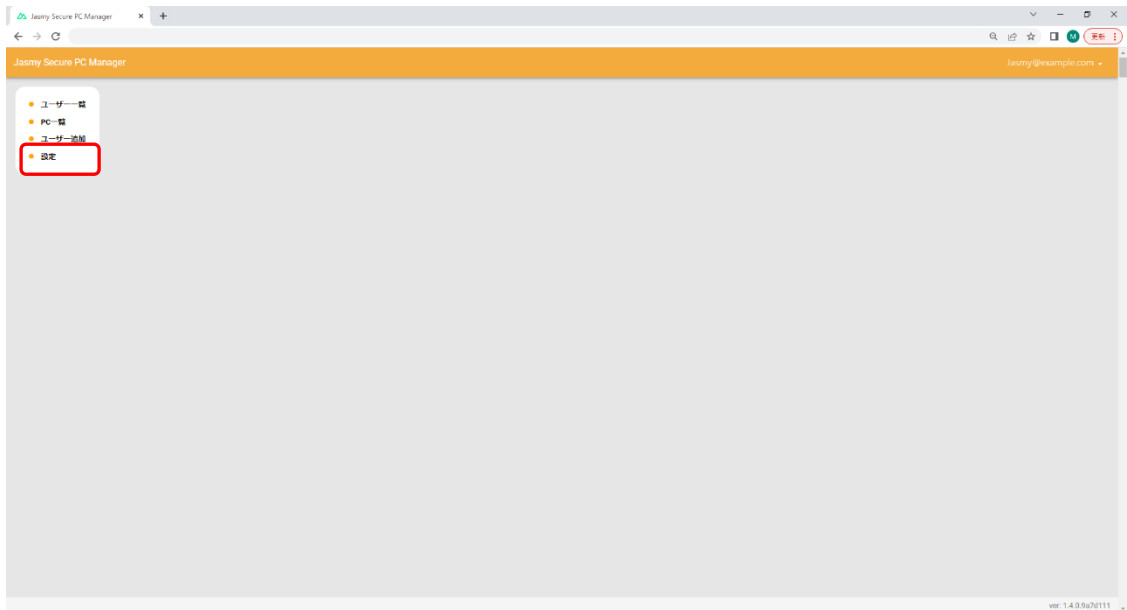


6. 検索結果を表示します

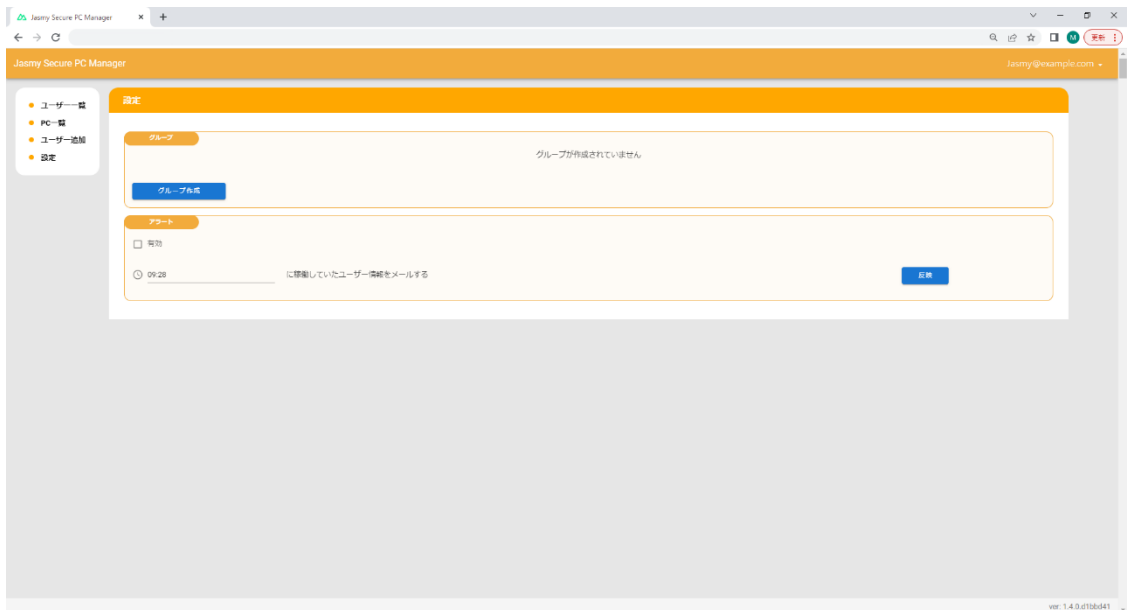


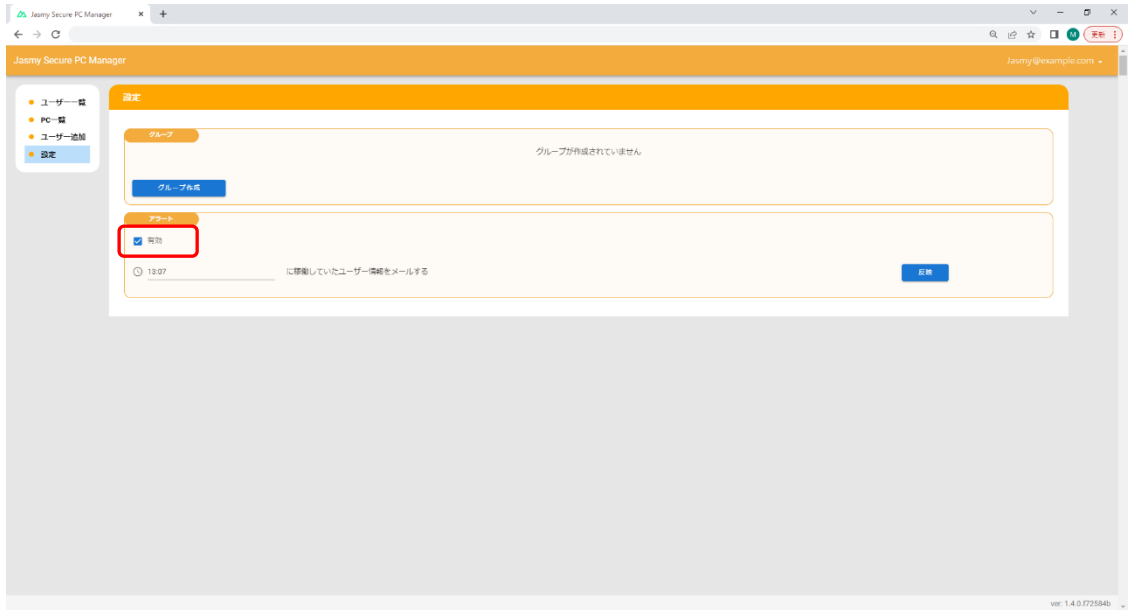
5.27. アラートの設定

1. 画面の左にあるメニューから”設定”を選択します

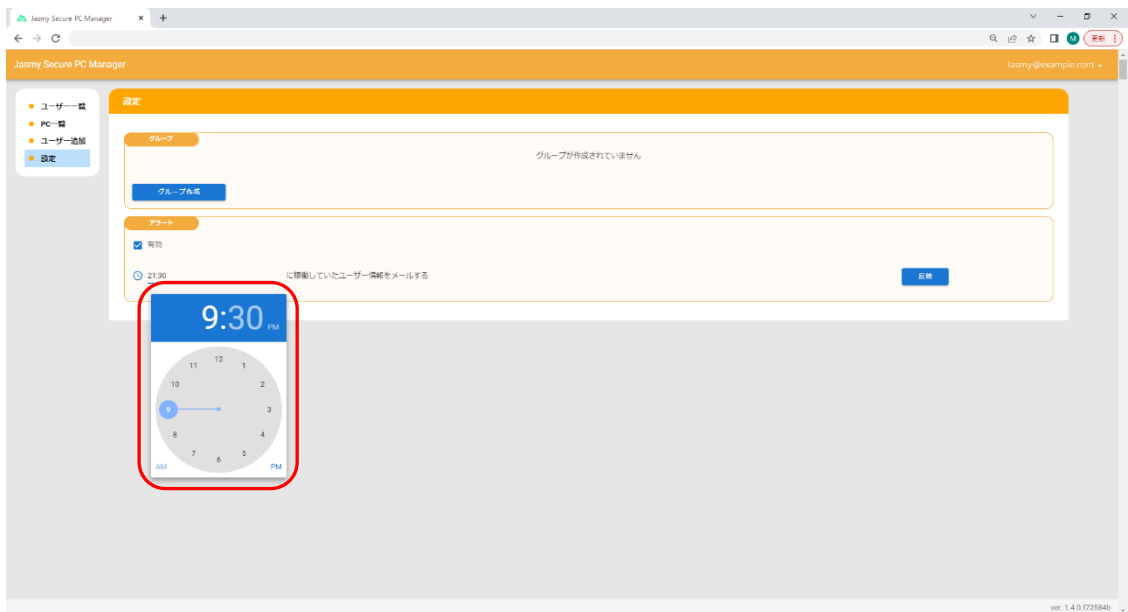


2. アラートにある”有効”チェックボックスにチェックを入れます

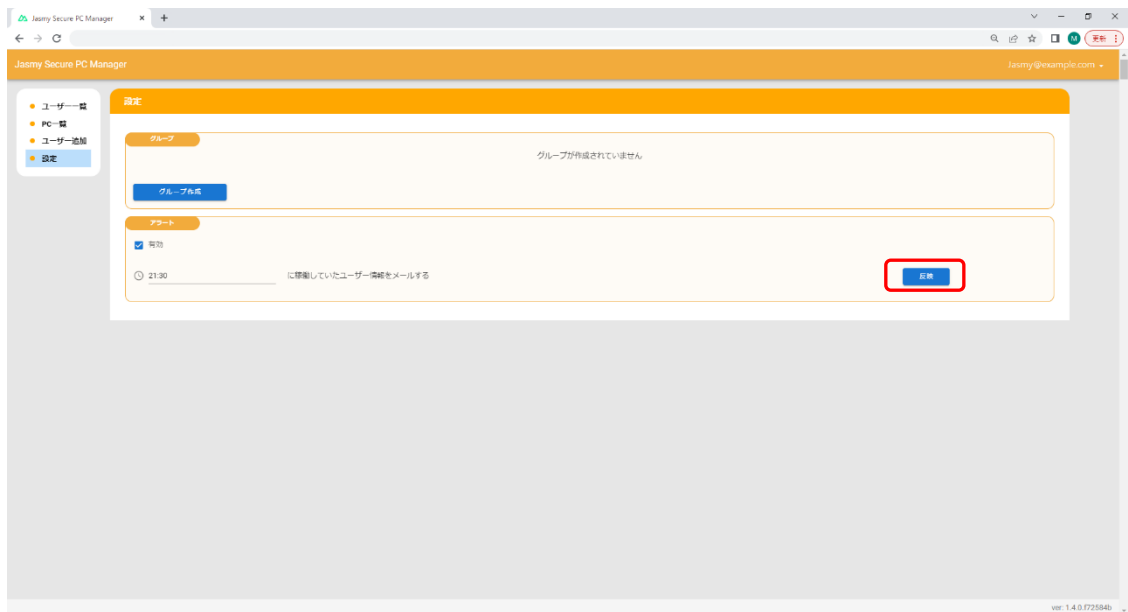




3. 稼働ユーザー抽出条件の時間を設定します



4. “反映”ボタンを選択します



手順 3 で設定した時間の 30 分前から稼働ユーザーのチェックを開始し、設定時間になると、設定時間の 30 分前から設定時間まで稼働していたユーザーを抽出します。

その際、管理者に対して次のようなメールを送信します



図 3 アラート設定時に送付されるメール

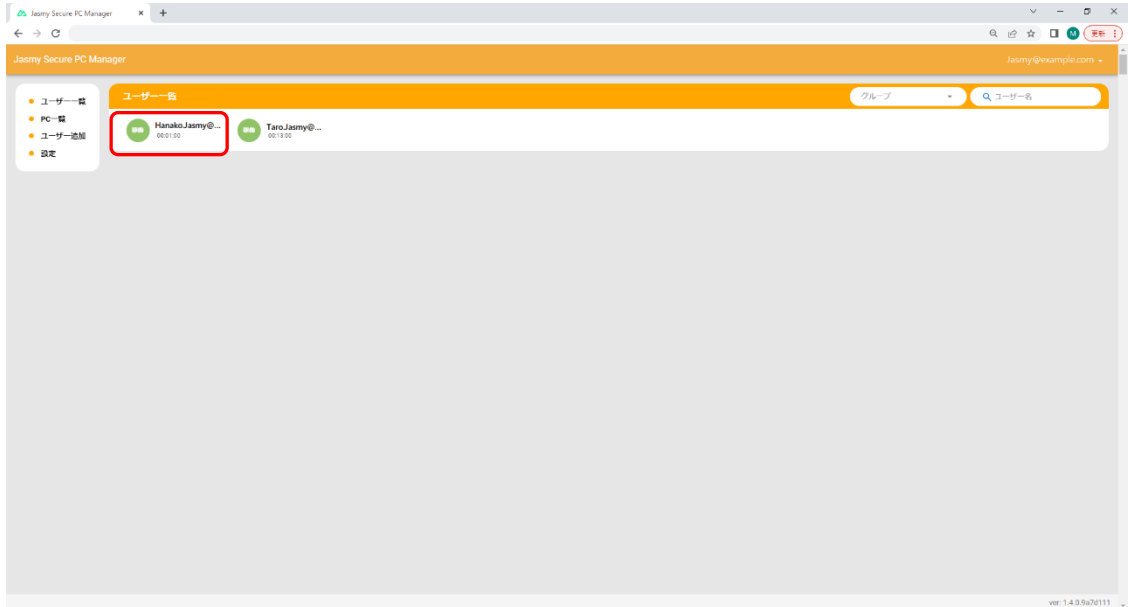
- 管理者アカウント(①)
- アラート時刻(②)
手順 3 で設定したアラート時刻
- 抽出稼働ユーザー(③)
登録されているユーザー名 - 稼働日時(※)
※手順 3 で設定した時間の 30 分前から設定時間までの間に稼働していたユーザーの
最終稼働確認日時

アラート機能を無効にしたい場合は、手順 2 のチェックを外し OFF にしてください。

5.28. オンラインコマンドの発行

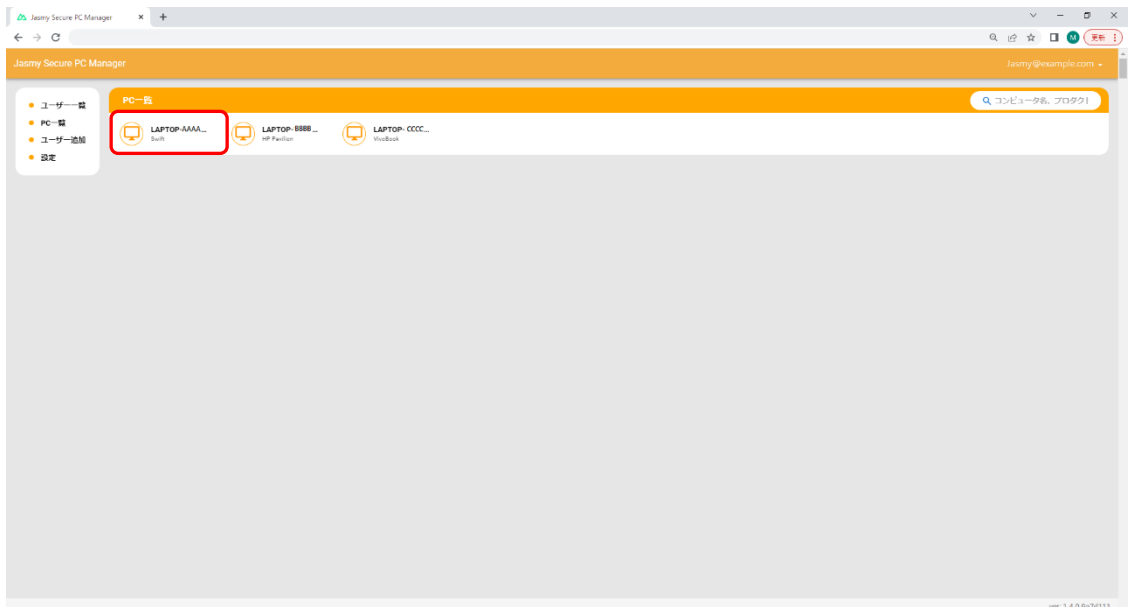
1. <ユーザー一覧から>

画面の左にあるメニューから”ユーザー一覧”を選択し、ユーザー一覧から QR コードを発行したいユーザーを選択します



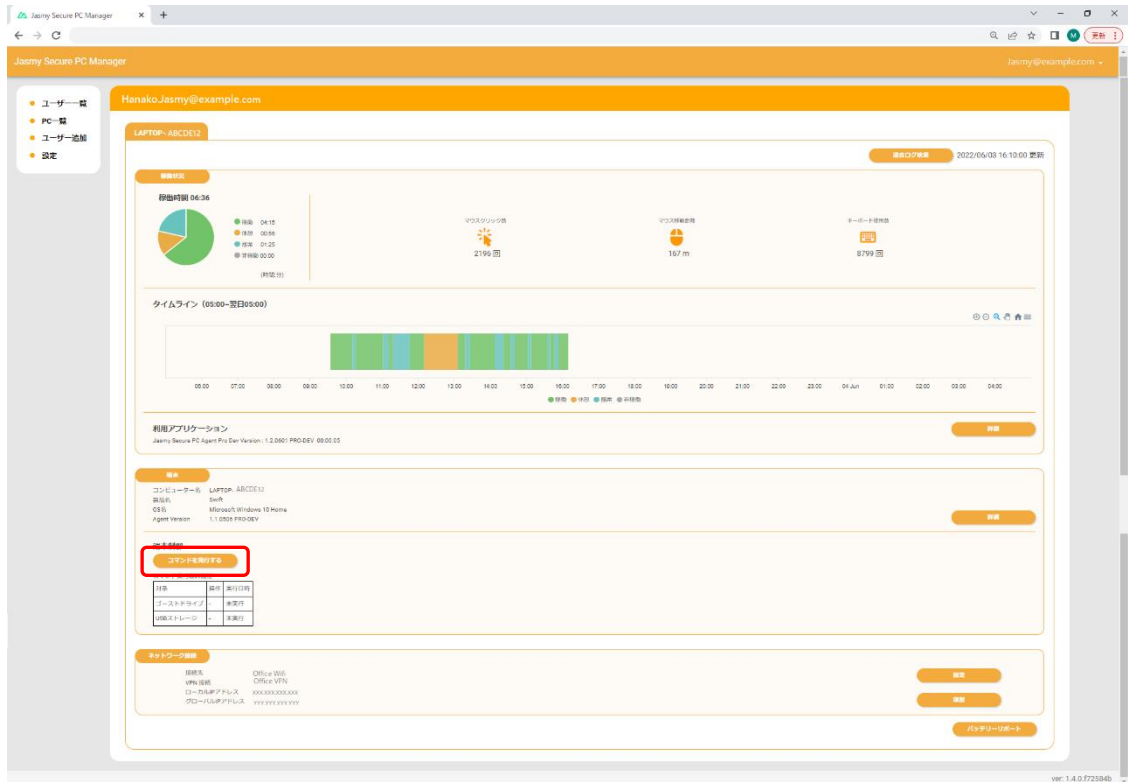
<PC 一覧から>

画面の左にあるメニューから”PC 一覧”を選択し、PC 一覧から QR コードを発行したい PC 端末を選択します

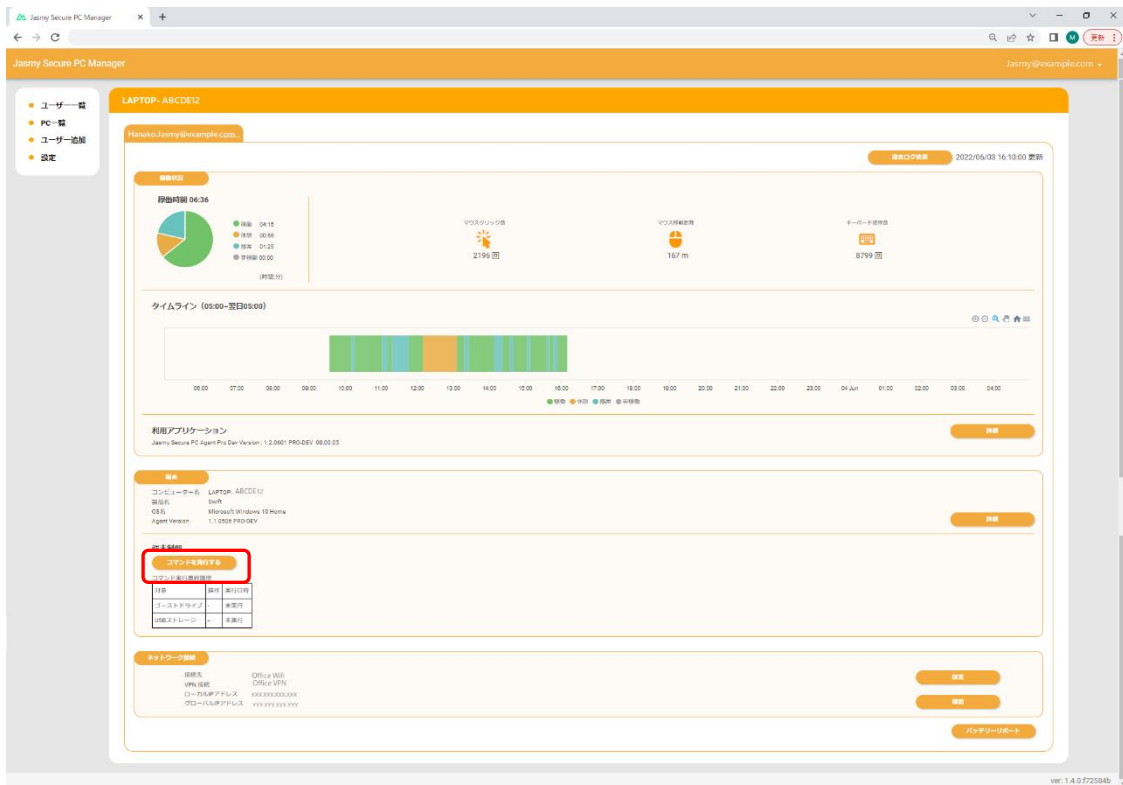


2. 端末詳細画面にある端末パネルの”コマンドを発行する”ボタンを選択します

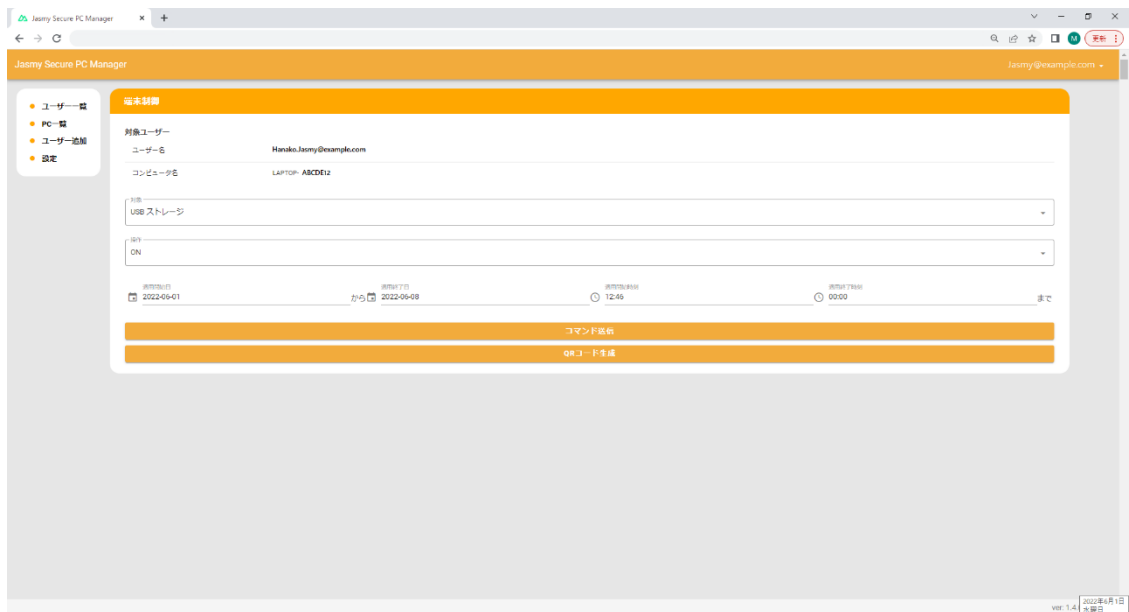
<ユーザー一覧からユーザーを選択した場合>



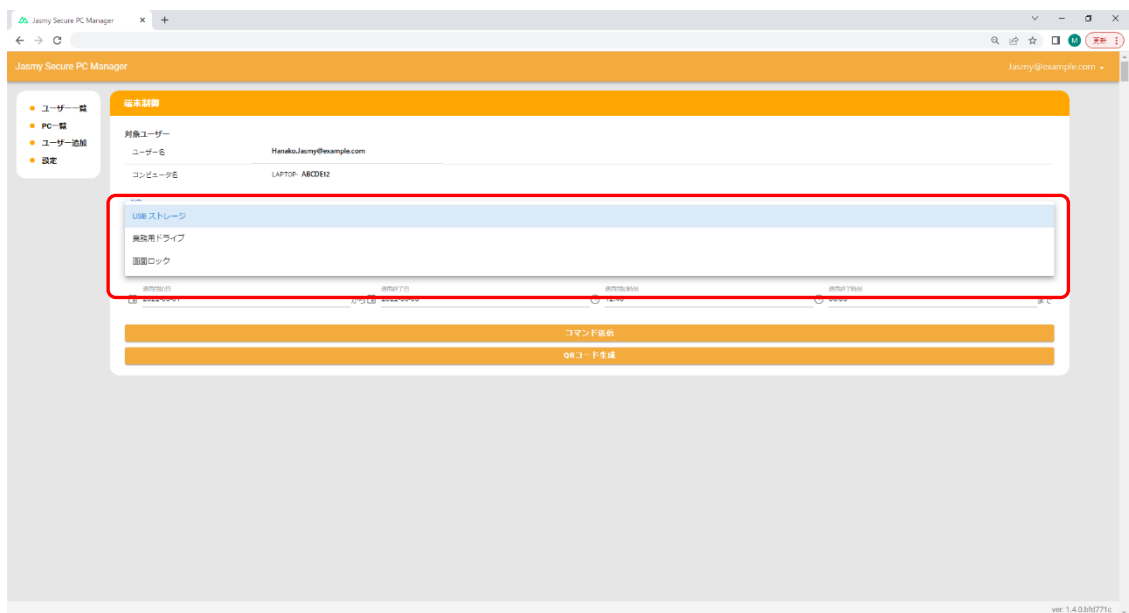
<PC 一覧から PC 端末を選択した場合>



3. コマンド発行画面が表示されます



4. 発行対象のコマンドを選択します



<選択できるコマンド>

- USB ストレージ

USB ストレージの利用を ON/OFF に設定することができる

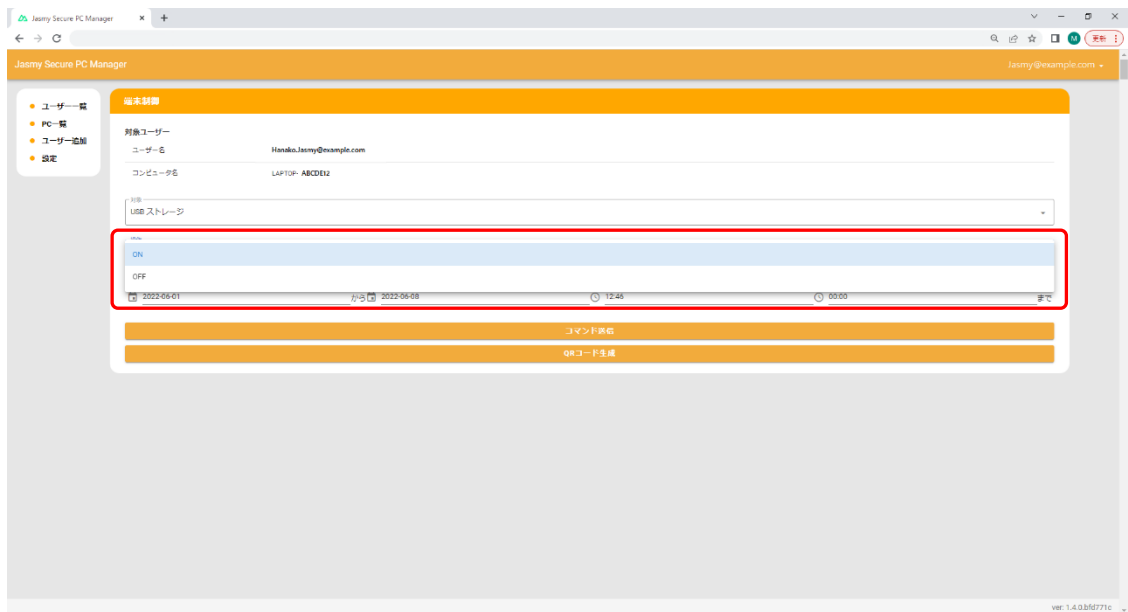
- 業務用ドライブ

業務用ドライブ (ゴーストドライブ) の利用を ON/OFF に設定することができる

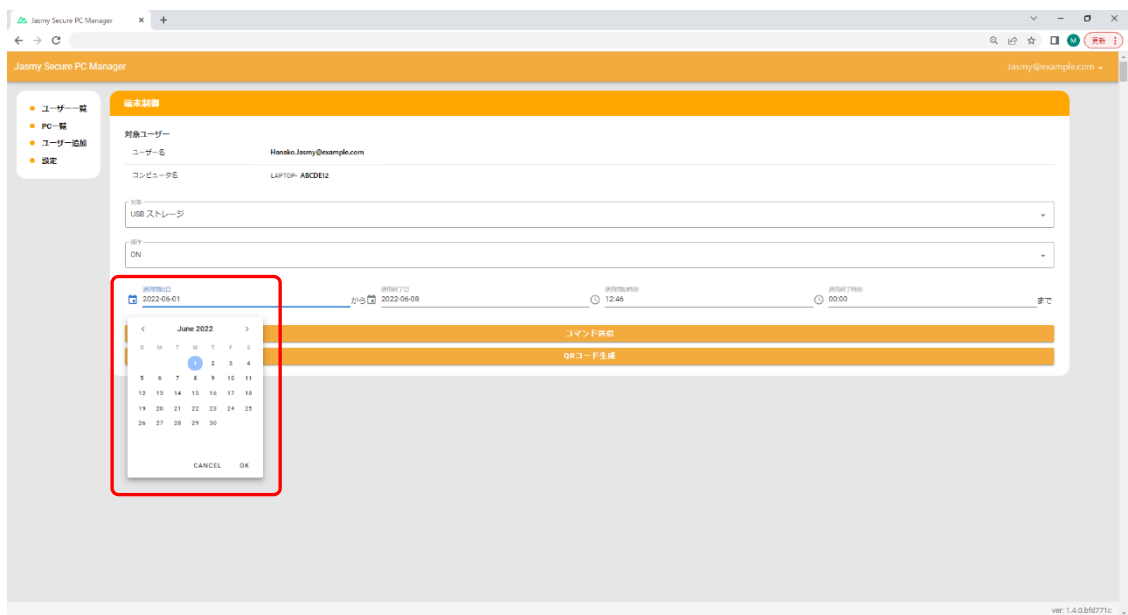
- 画面ロック

指定した端末に対して、画面ロックを ON/OFF をすることができる

5. 手順 4 で選択した対象のコマンドに対して、操作 (ON/OFF) を選択します

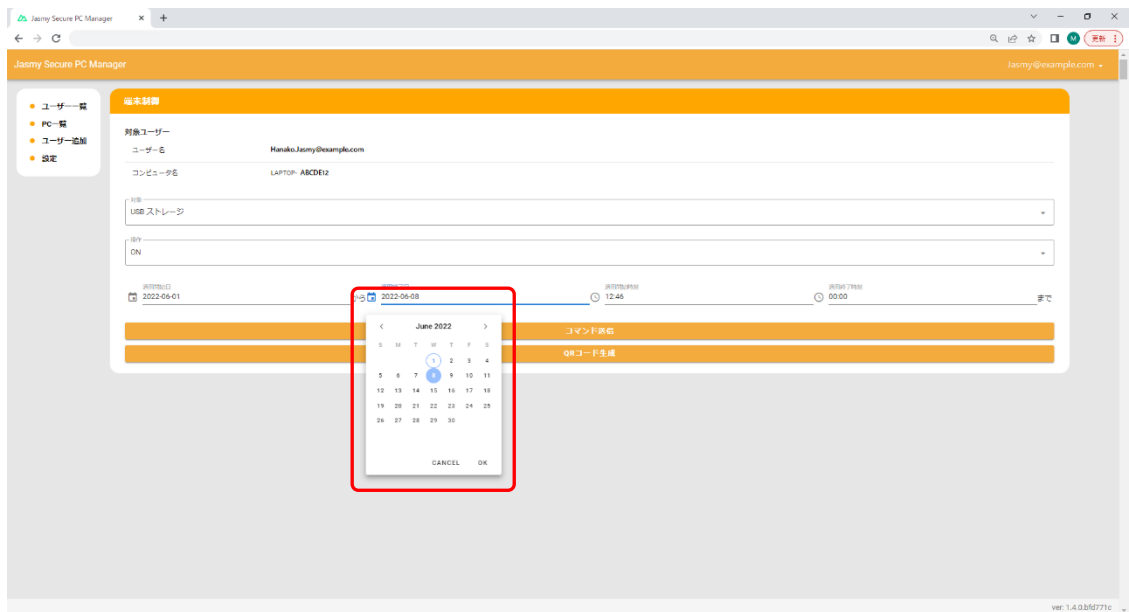


6. 適用開始日を設定します

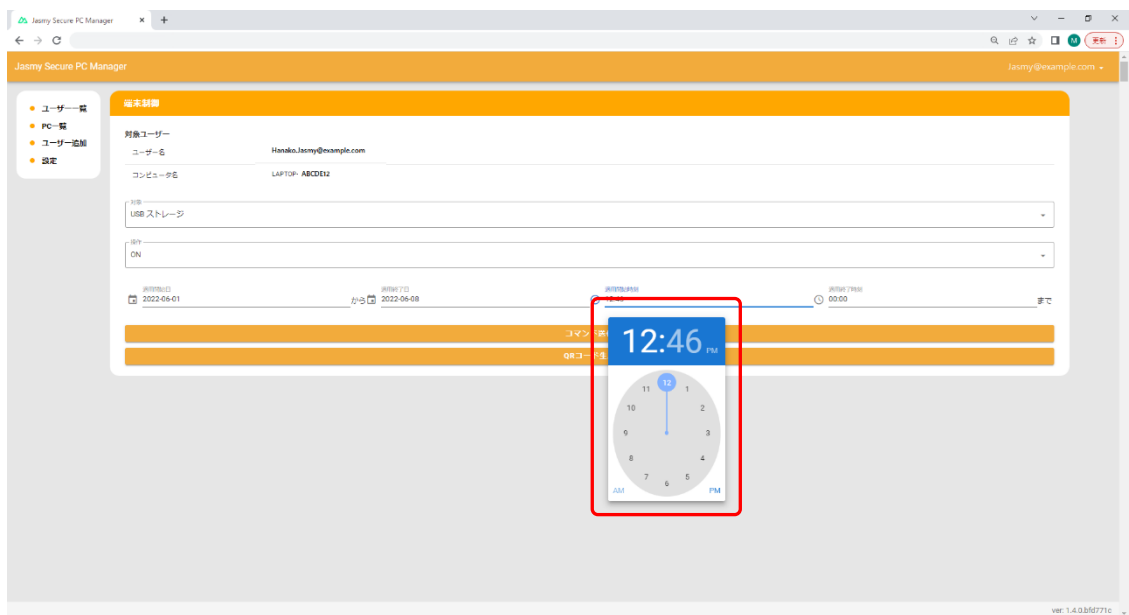


※変更後は、忘れずに”OK”ボタンを選択してください

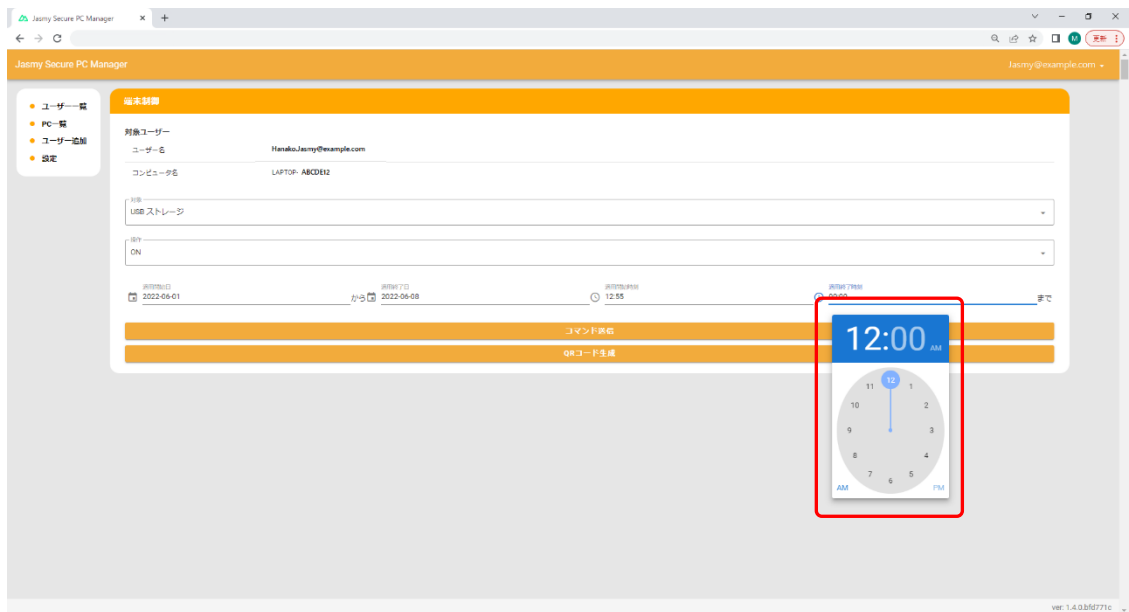
7. 適用開始時刻を設定します



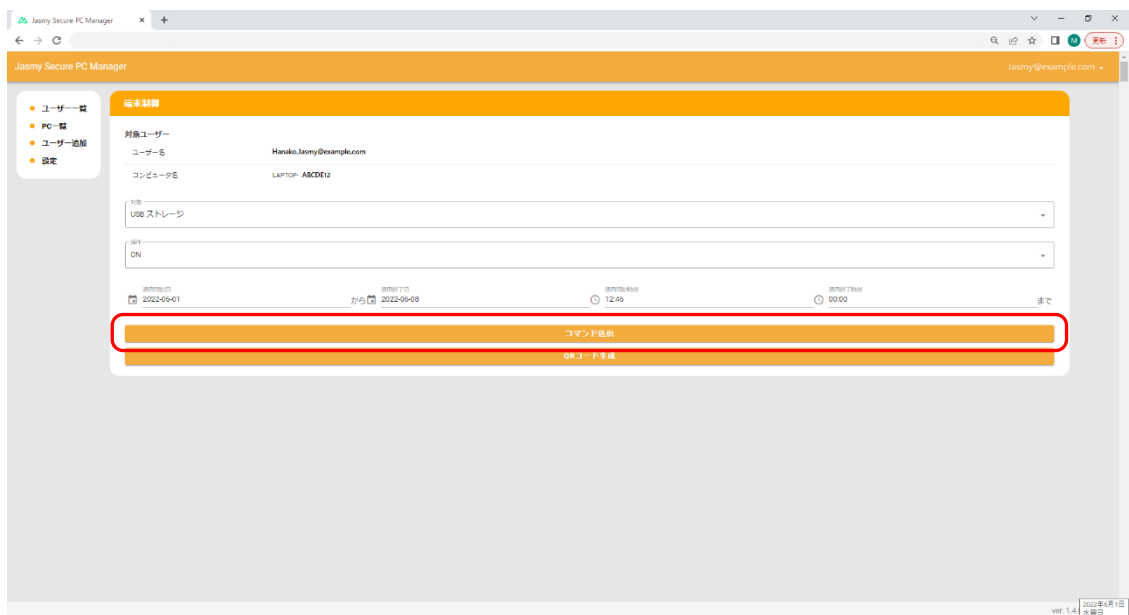
8. 適用終了日を設定します



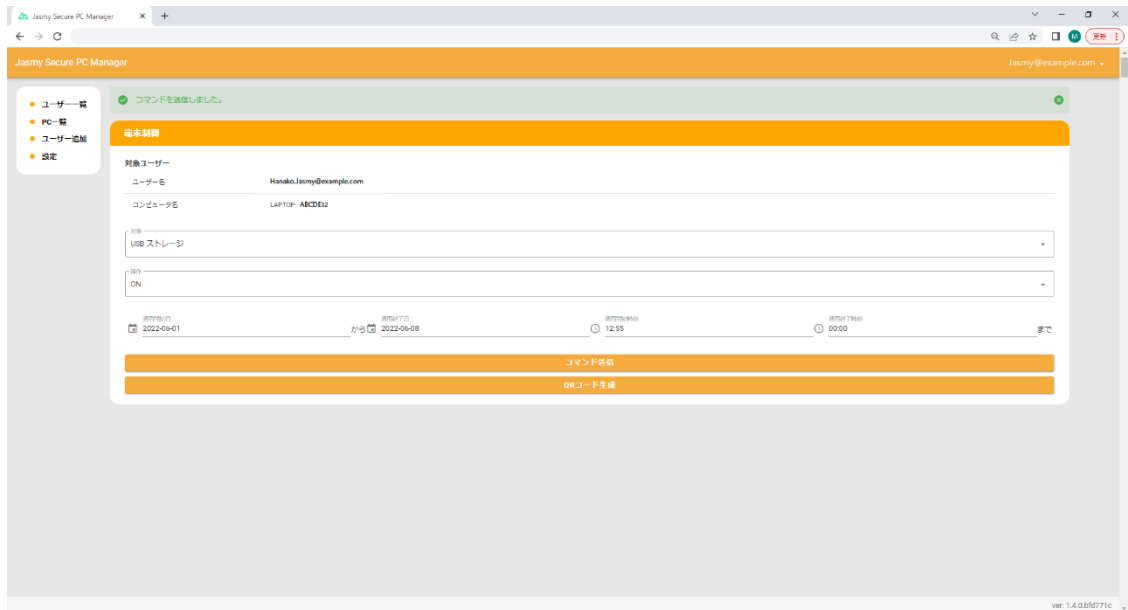
9. 適用終了時刻を設定します



10. “コマンド送信”ボタンを選択します



11. オンラインコマンドが発行されます



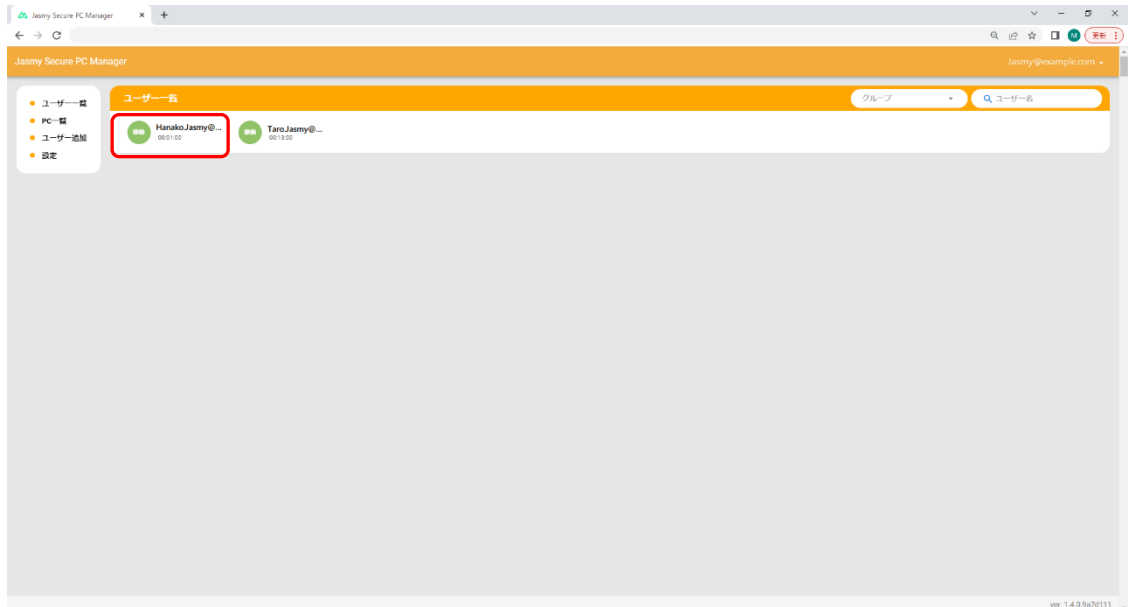
※このとき、指定した端末にオンラインコマンドが送信、実行されます

手順 8 と 9 で適用開始日と適用開始時刻をそれぞれ設定していますが、実際はコマンド送信時が開始日時となります

5.29. QR コードの発行

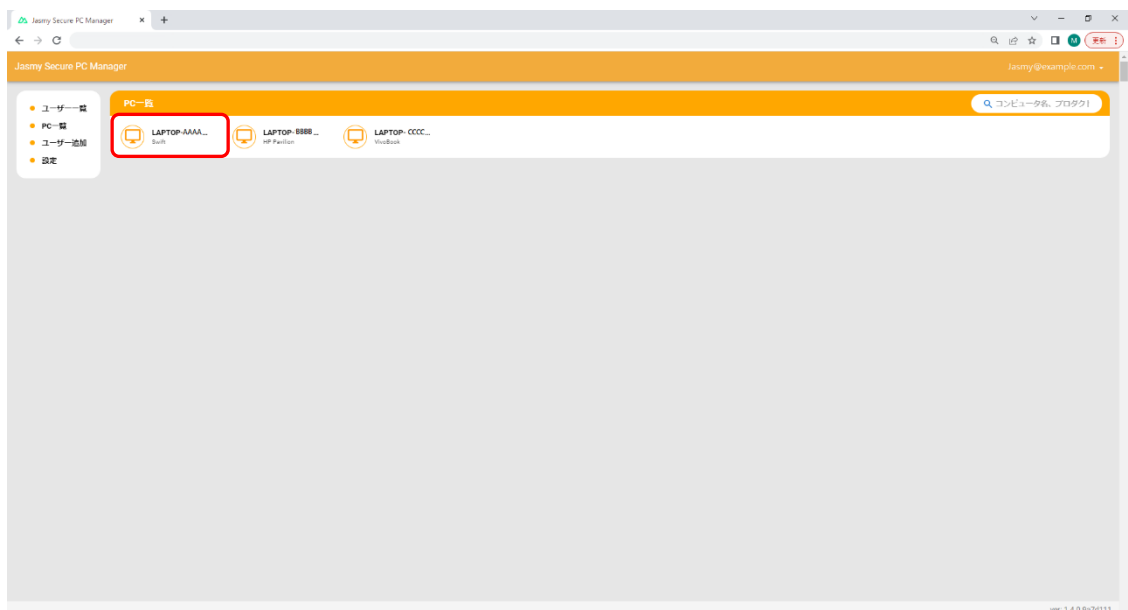
1. <ユーザー一覧から>

画面の左にあるメニューから”ユーザー一覧”を選択し、ユーザー一覧から QR コードを発行したいユーザーを選択します



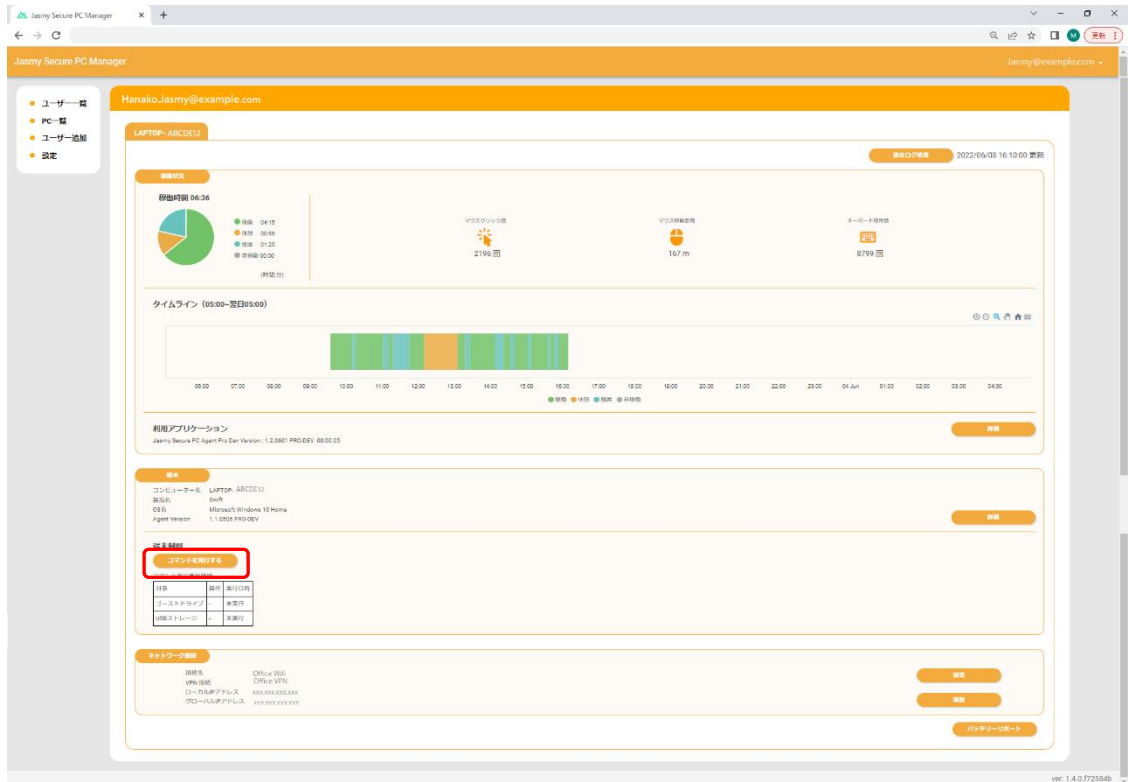
<PC 一覧から>

画面の左にあるメニューから”PC 一覧”を選択し、PC 一覧から QR コードを発行したい PC 端末を選択します

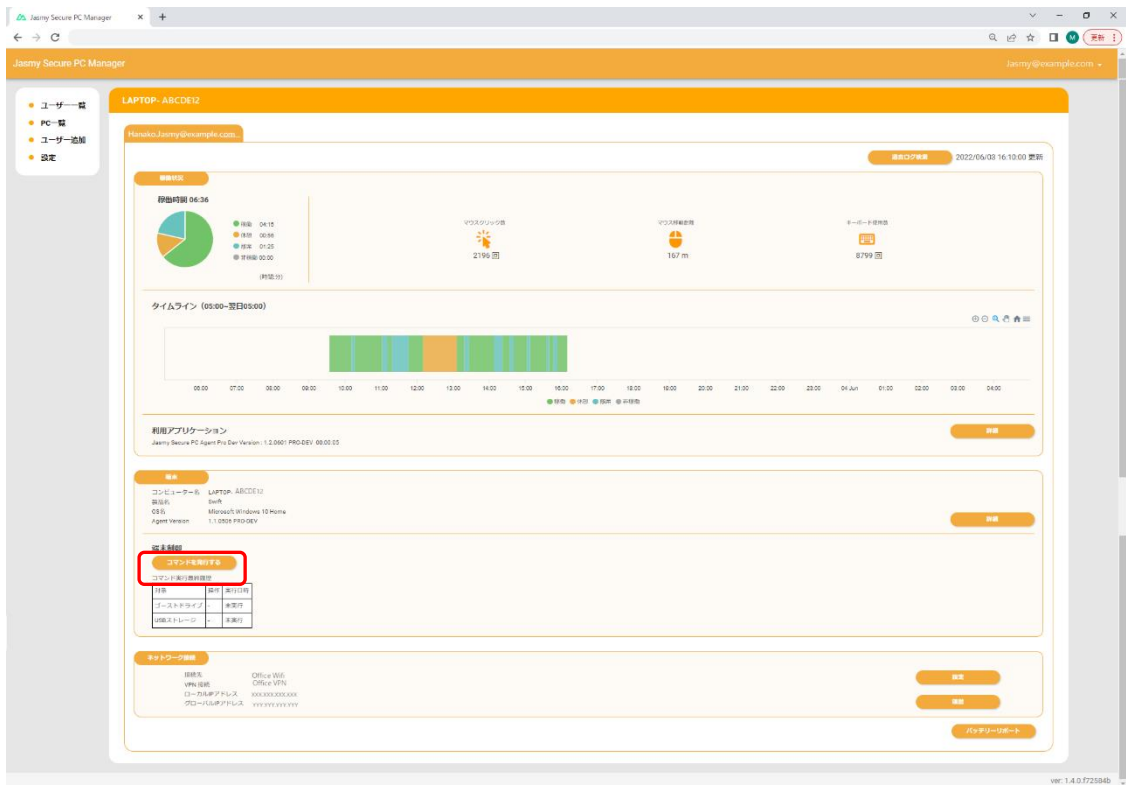


2. 端末詳細画面にある端末パネルの”コマンドを発行する”ボタンを選択します

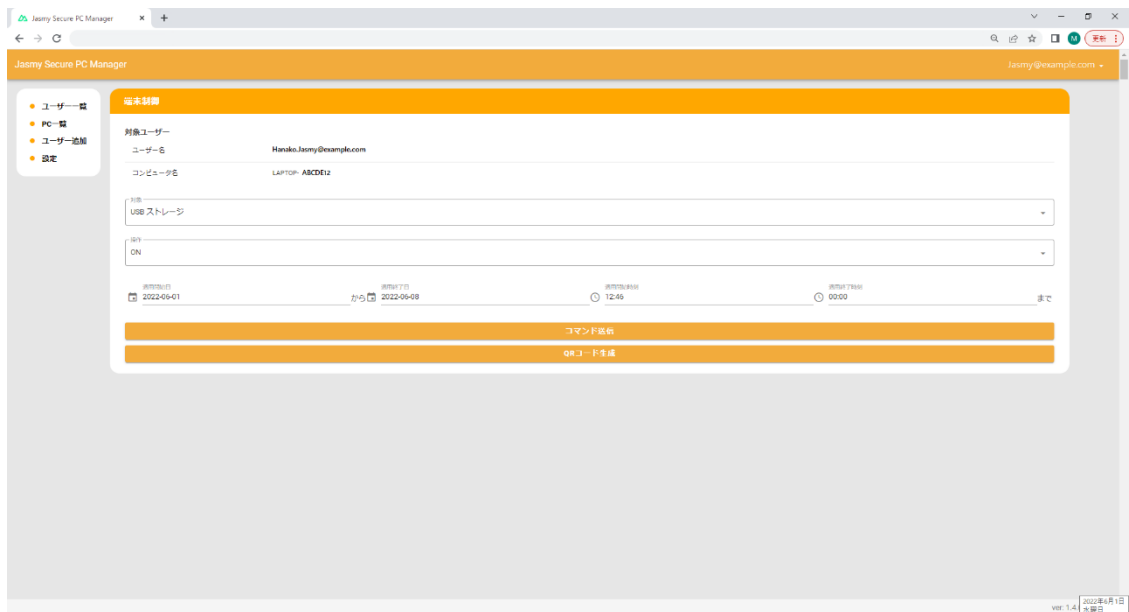
<ユーザー一覧からユーザーを選択した場合>



<PC 一覧から PC 端末を選択した場合>



3. コマンド発行画面が表示されます



4. 発行対象のコマンドを選択します

※詳細は、[5.28. オンラインコマンドの発行](#)の手順 4と同様です

5. 手順 4 で選択した対象のコマンドに対して、操作 (ON/OFF) を選択します

※詳細は、[5.28. オンラインコマンドの発行](#)の手順 5と同様です

6. 適用開始日を設定します

※詳細は、[5.28. オンラインコマンドの発行](#)の手順 6と同様です

7. 適用開始時刻を設定します

※詳細は、[5.28. オンラインコマンドの発行](#)の手順 7と同様です

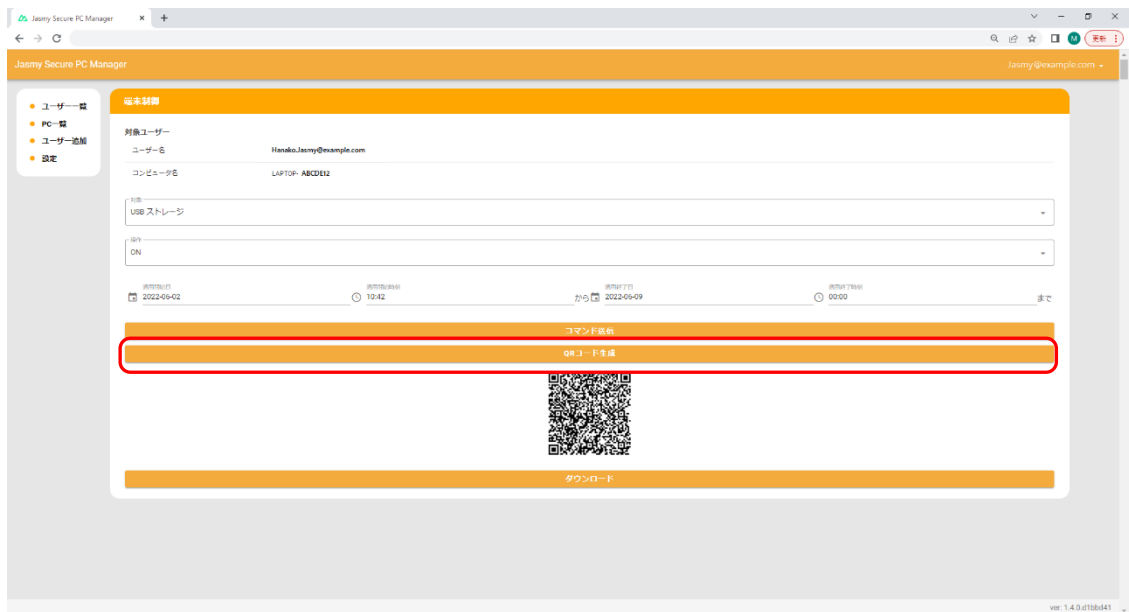
8. 適用終了日を設定する

※詳細は、[5.28. オンラインコマンドの発行](#)の手順 8と同様です

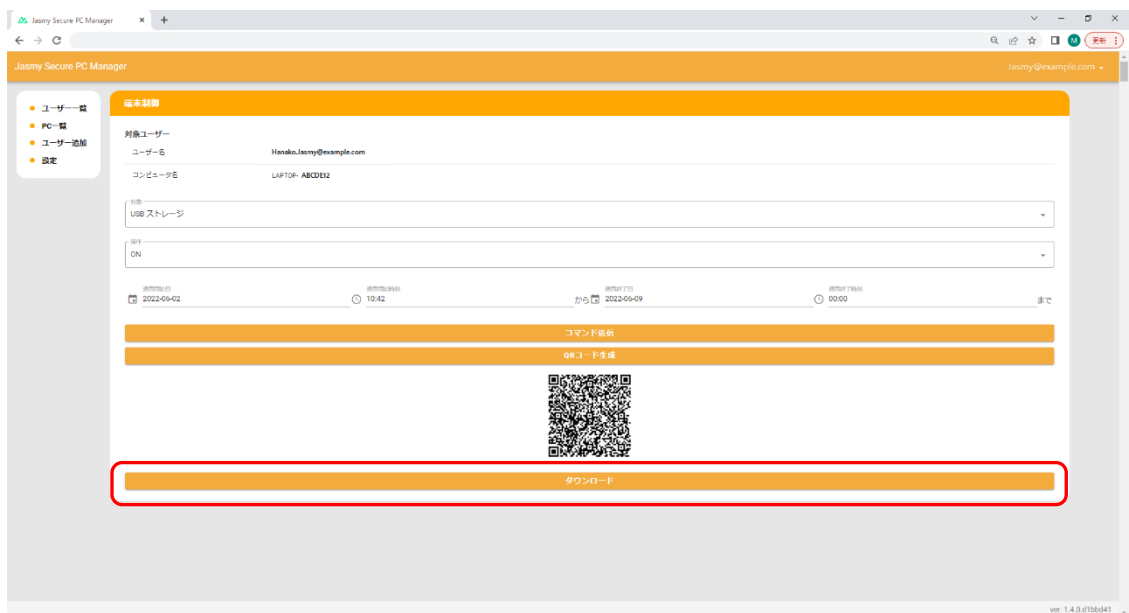
9. 適用終了時刻を設定する

※詳細は、[5.28. オンラインコマンドの発行](#)の手順 9と同様です

10. “QRコード生成”ボタンを選択します



11. “ダウンロード”ボタンを選択し、QRコードを保存します

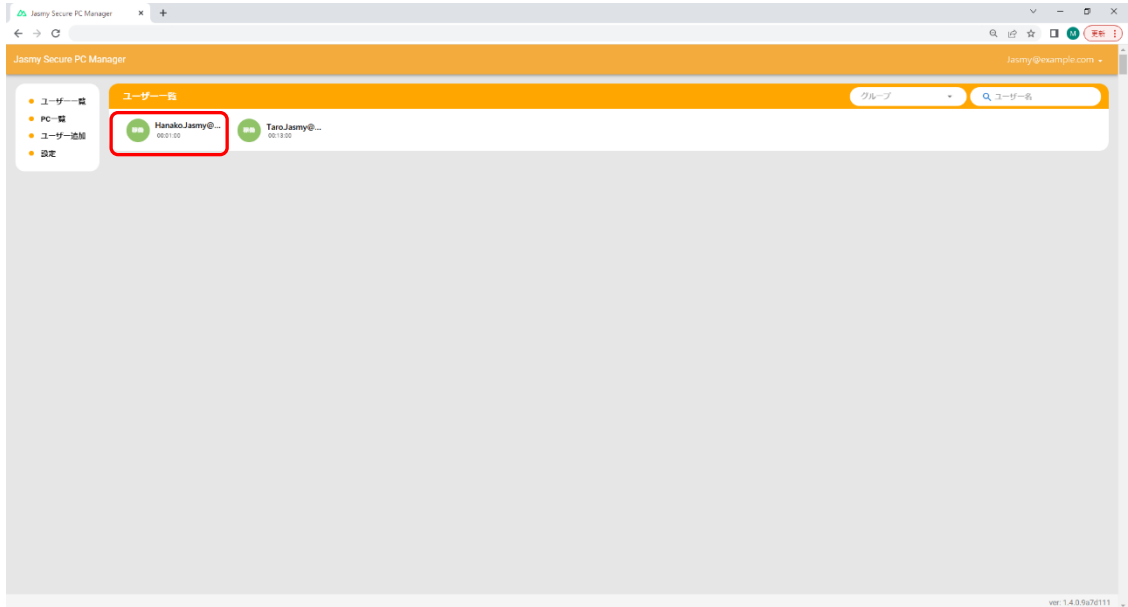


12. 保存した QR コード画像を、対象のユーザーに、メール等で送付します

5.30. ネットワークの設定

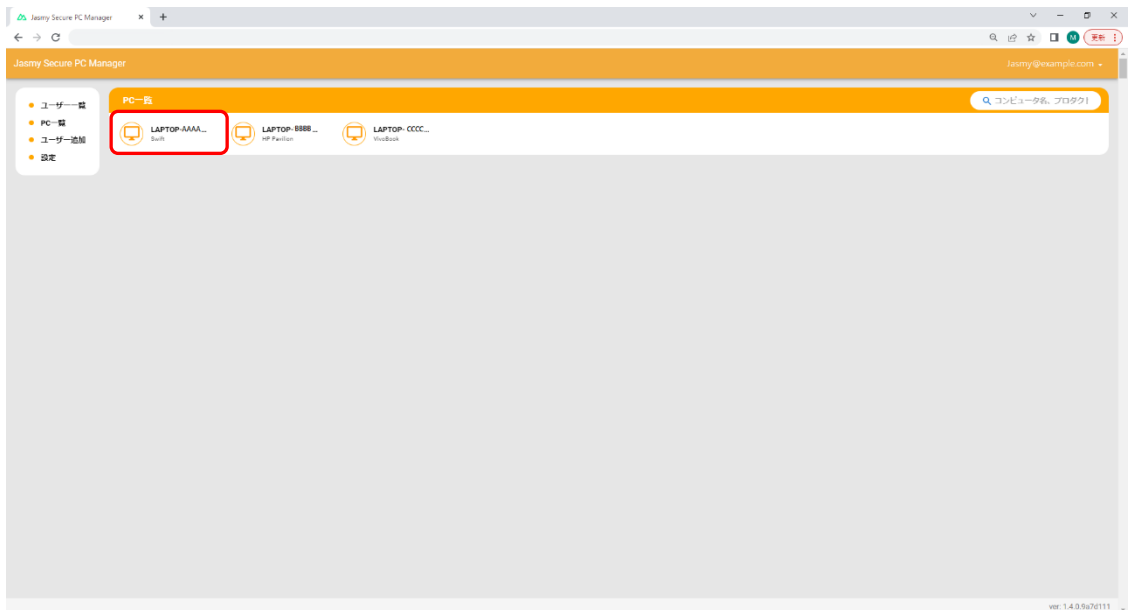
1. <ユーザー一覧から>

画面の左にあるメニューから”ユーザー一覧”を選択し、ユーザー一覧からネットワークの設定を行いたいユーザーを選択します



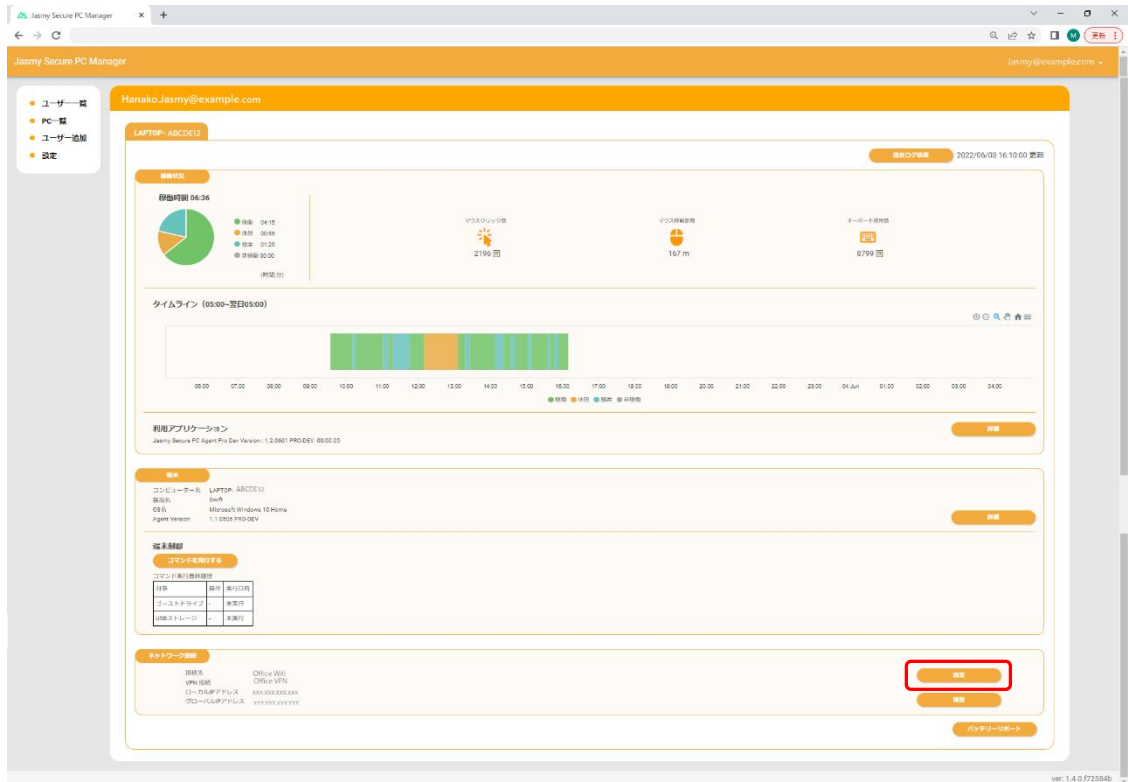
<PC 一覧から>

画面の左にあるメニューから”PC 一覧”を選択し、PC 一覧からネットワークの設定を行いたい PC 端末を選択します

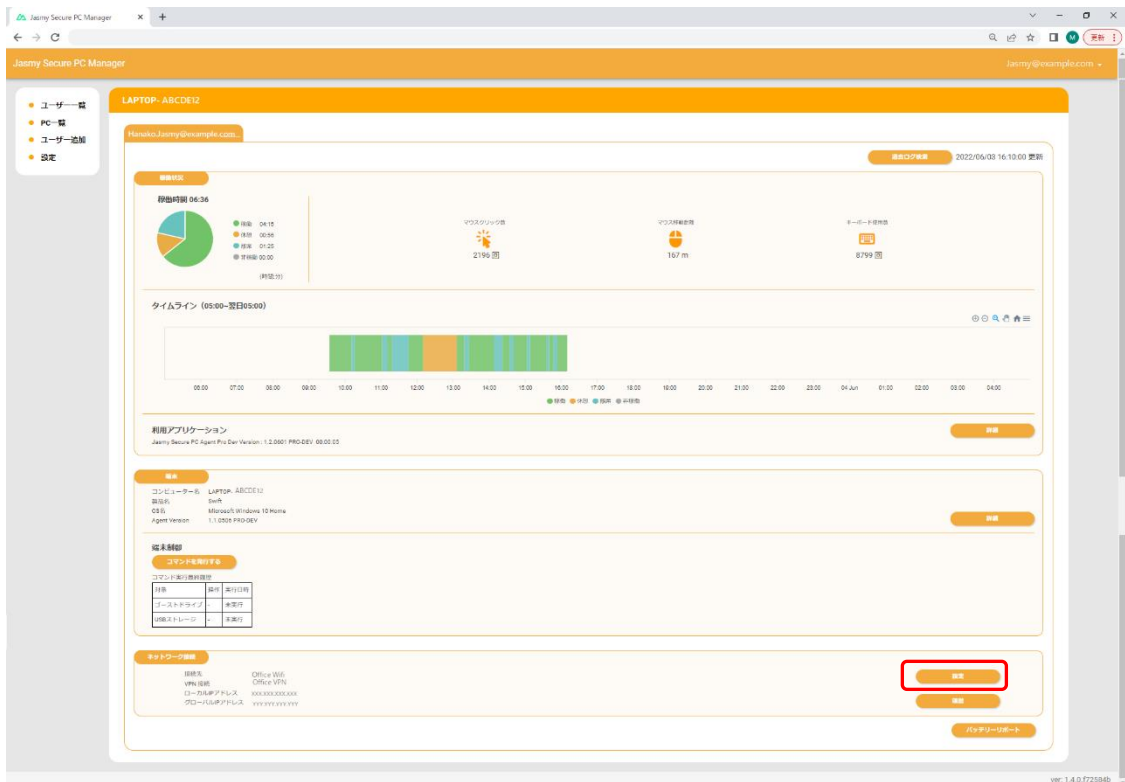


2. 端末詳細画面にあるネットワーク接続の”設定”ボタンを選択します

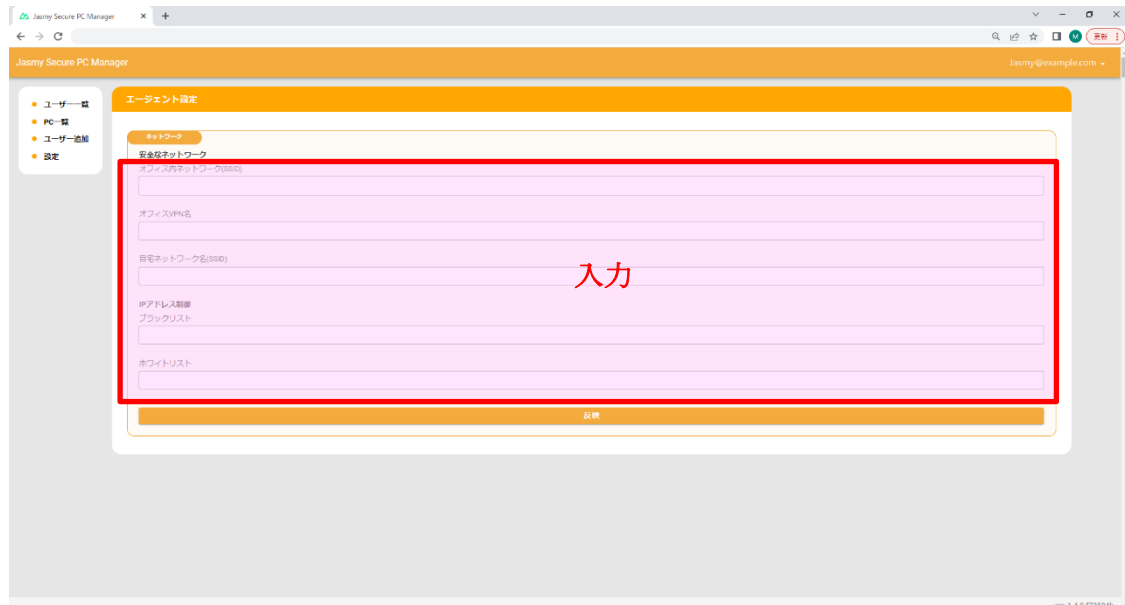
<ユーザー一覧からユーザーを選択した場合>



<PC 一覧から PC 端末を選択した場合>



3. エージェント設定画面のネットワークに、安全なネットワークをそれぞれ入力します

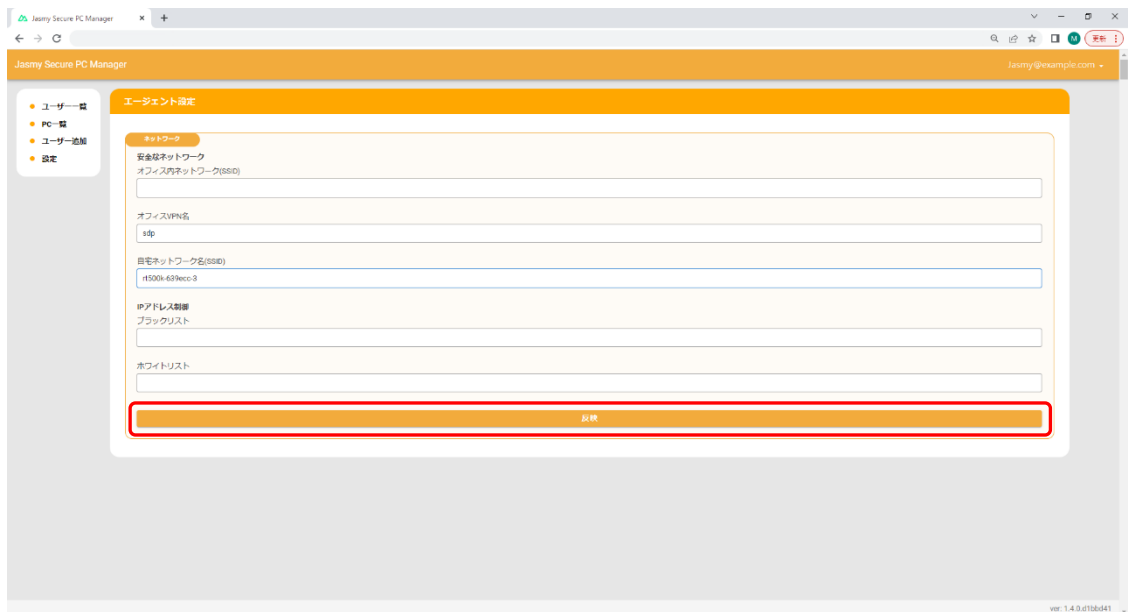


設定する項目は以下の項目です

- 安全なネットワークの設定
 - ◇ オフィス内ネットワーク(SSID)

- ◇ オフィス VPN 名
- ◇ 自宅ネットワーク名(SSID)
- IP アドレス制御
 - ◇ ブラックリスト
 - ◇ ホワイトリスト

4. “反映”ボタンを選択します

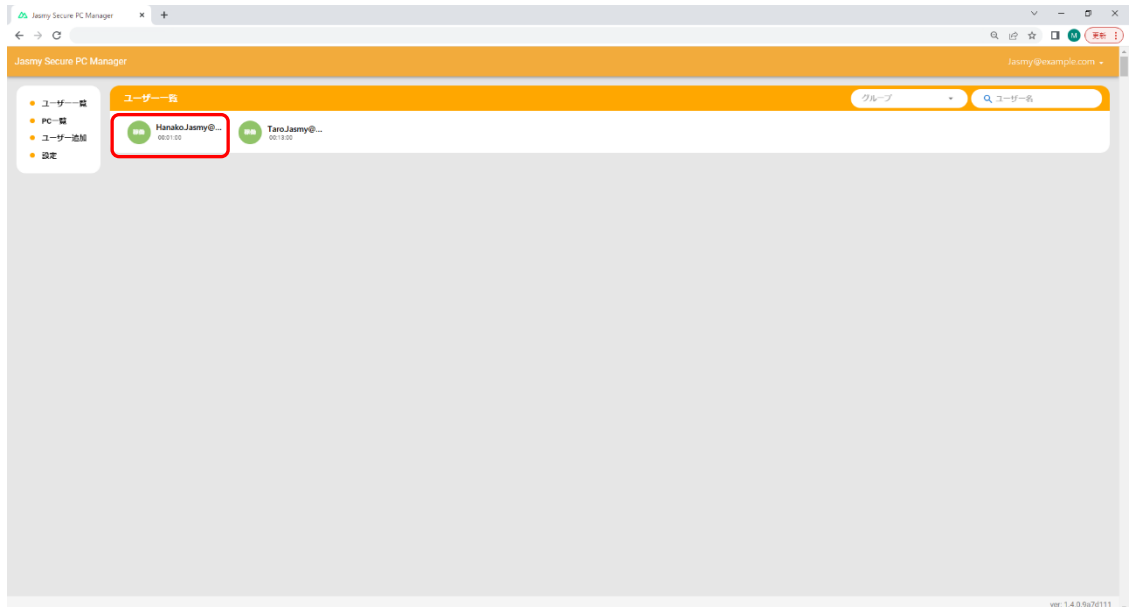


管理者によりネットワークが設定された場合は、それ以降“Jasmy Secure PC エージェント DR または PRO”で接続先の設定をしても管理者によるネットワーク管理となります。

5.31. ネットワーク履歴の表示

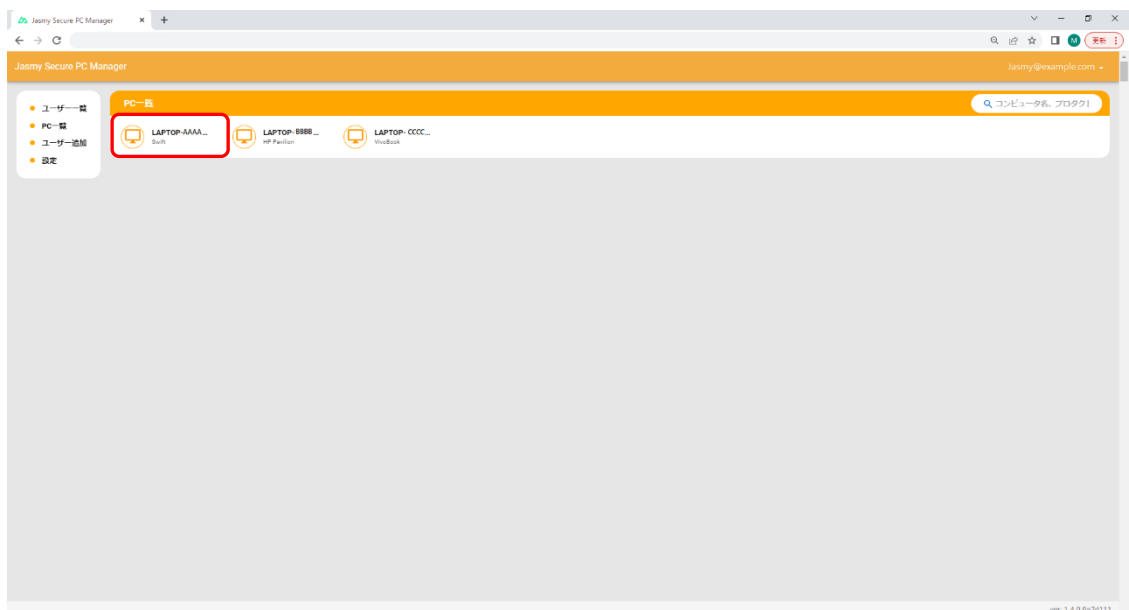
1. <ユーザー一覧から>

画面の左にあるメニューから”ユーザー一覧”を選択し、ユーザー一覧からネットワークの履歴を表示したいユーザーを選択します



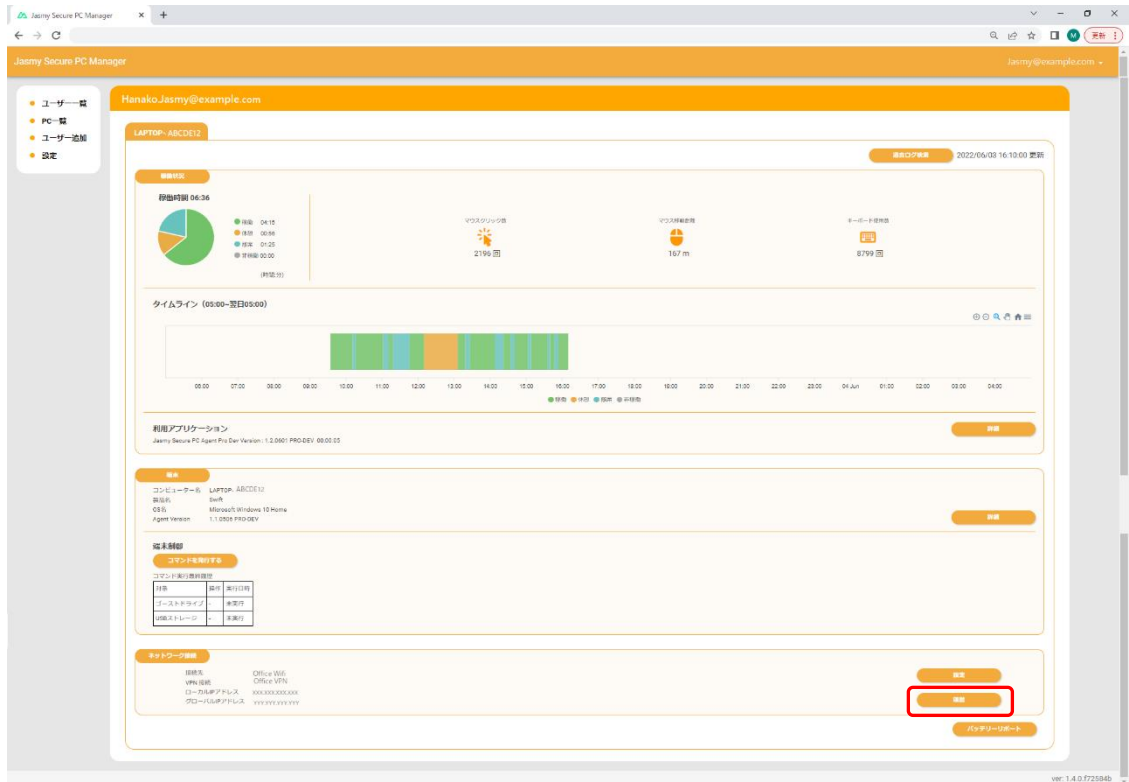
<PC一覧から>

画面の左にあるメニューから”PC一覧”を選択し、PC一覧からネットワークの履歴を表示したいPC端末を選択します

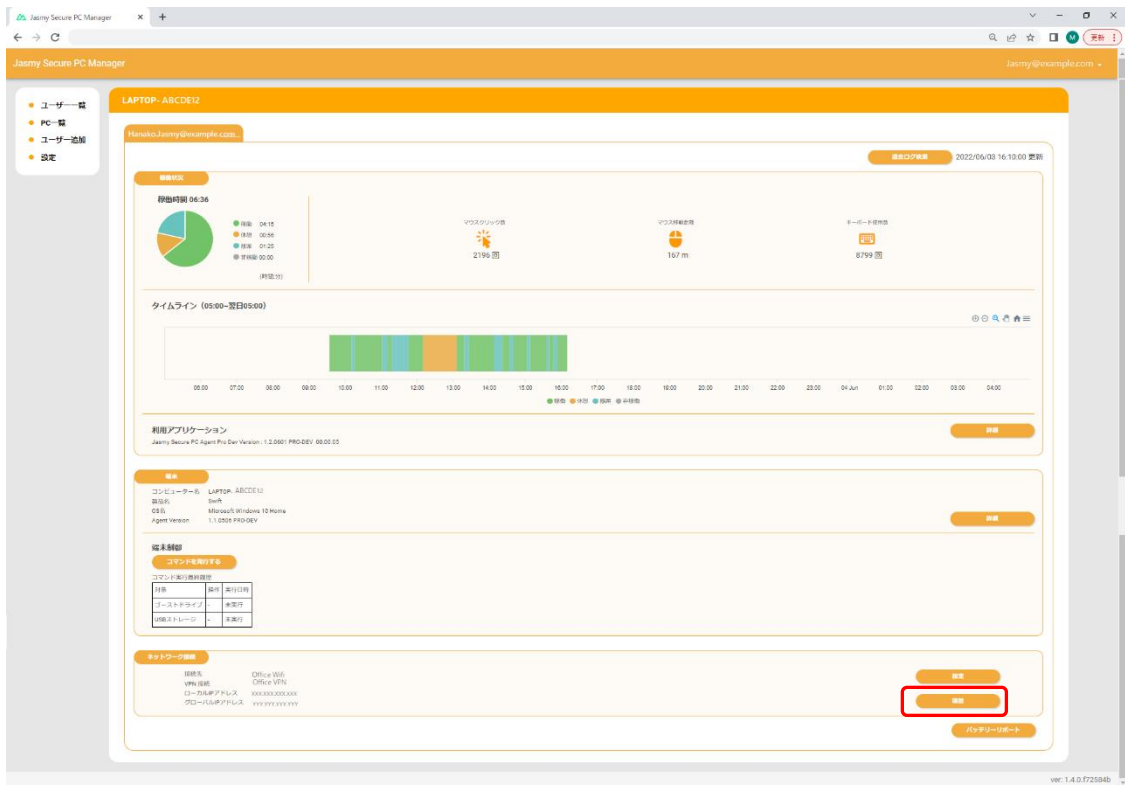


2. 端末詳細画面にあるネットワーク接続の”履歴”ボタンを選択します

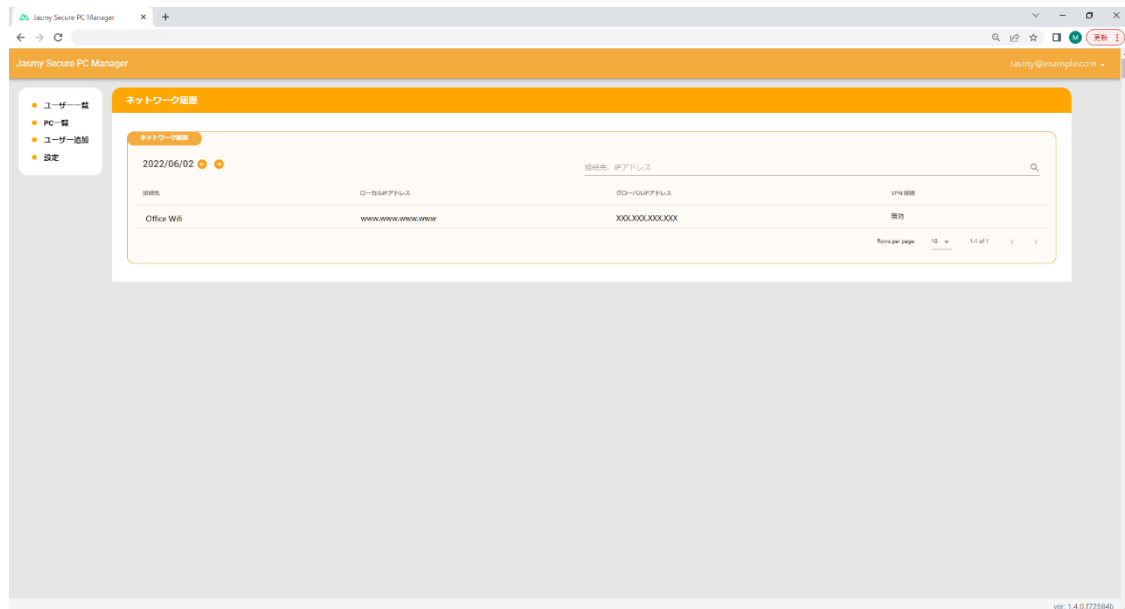
<ユーザー一覧からユーザーを選択した場合>



<PC 一覧から PC 端末を選択した場合>



3. 選択したユーザーまたは PC 端末のネットワーク履歴が表示されます



The screenshot shows a table titled 'ネットワーク履歴' (Network History) with the following columns: '履歴日付' (History Date), '接続先' (Destination), 'ローカルIPアドレス' (Local IP Address), 'グローバルIPアドレス' (Global IP Address), and 'VPN接続' (VPN Connection). A search bar is located at the top right. The first row of data is highlighted and contains the following information: '2022/06/02', 'Office Wifi', 'www.www.www.www', 'XXXXXXXXXXXX', and '無効' (Invalid). Red circles with numbers 1 through 6 are overlaid on the image to indicate specific elements: 1 points to the date column, 2 points to the search bar, 3 points to the destination column, 4 points to the local IP address column, 5 points to the global IP address column, and 6 points to the VPN connection column.

履歴日付	接続先	ローカルIPアドレス	グローバルIPアドレス	VPN接続
2022/06/02	Office Wifi	www.www.www.www	XXXXXXXXXXXX	無効

➤ 履歴日付(①)

表示させたい履歴日を選択します

➤ 検索ボックス(②)

検索したいキーワード(接続先・IP アドレス)を入力します

➤ 接続先(③)

選択したユーザーまたは PC 端末が使用した接続した接続先を表示します

➤ ローカル IP アドレス(④)

選択したユーザーまたは PC 端末のローカル IP アドレスを表示します

➤ グローバル IP アドレス(⑤)

選択したユーザーまたは PC 端末のグローバル IP アドレスを表示します

➤ VPN 接続(⑥)

選択したユーザーまたは PC 端末の VPN 接続が有効か無効かを表示します

5.32. バージョン情報の確認

“Jasmy Secure PC マネージャー”の各画面右下にて、バージョンを確認できます

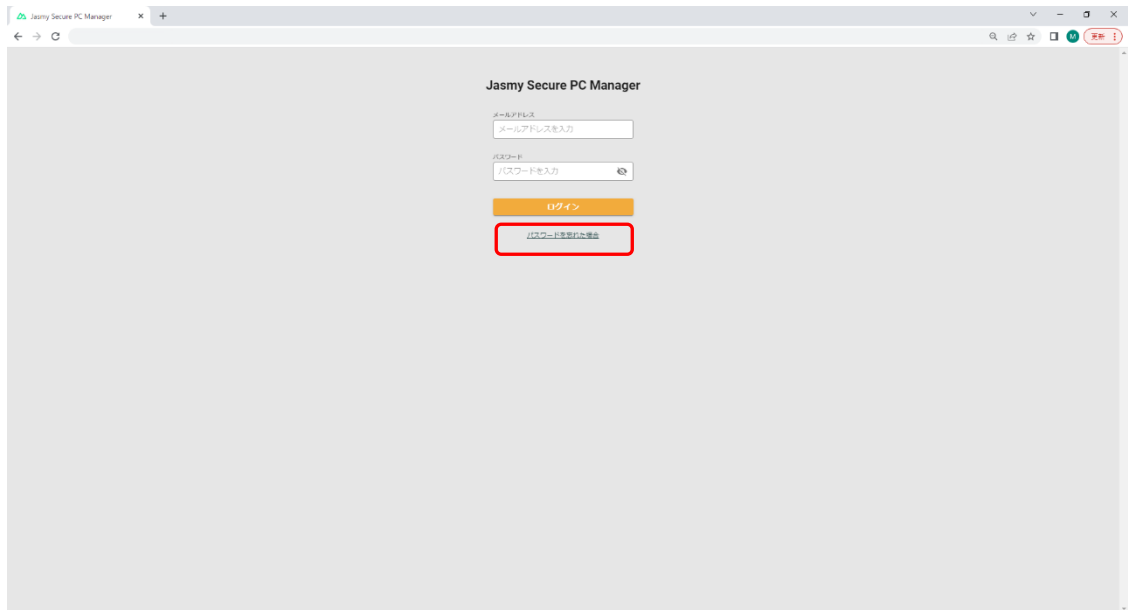
The screenshot displays the Jasmy Secure PC Manager web interface for a device named 'LAPTOP-ABCDEF12'. The interface includes a sidebar with navigation options (ユーザー一覧, PC一覧, ユーザー追加, 設定) and a main content area with several sections:

- 稼働状況**: A pie chart showing activity time (稼働時間) of 06:36. It includes a legend for '稼働' (04:15), '休止' (02:00), '停止' (01:25), and '実行' (00:00).
- パフォーマンス**: Metrics for 'ディスク使用量' (2196 MB) and 'メモリ使用量' (167 MB).
- タイムライン**: A bar chart showing activity from 05:00 to 05:00.
- 利用アプリケーション**: Lists installed applications, including 'Jasmy Secure PC Agent Pro'.
- 仕様**: System specifications such as 'コンピュータ名' (LAPTOP-ABCDEF12), 'OS' (Microsoft Windows 10 Home), and 'Agent Version' (1.1.0.000-PRD-DEV).
- 応急対応**: A table for emergency response with columns for '項目', '状況', and '実行日時'.
- ネットワーク接続**: Network connection details including '接続先', 'IPアドレス', and 'DNSサーバー'.

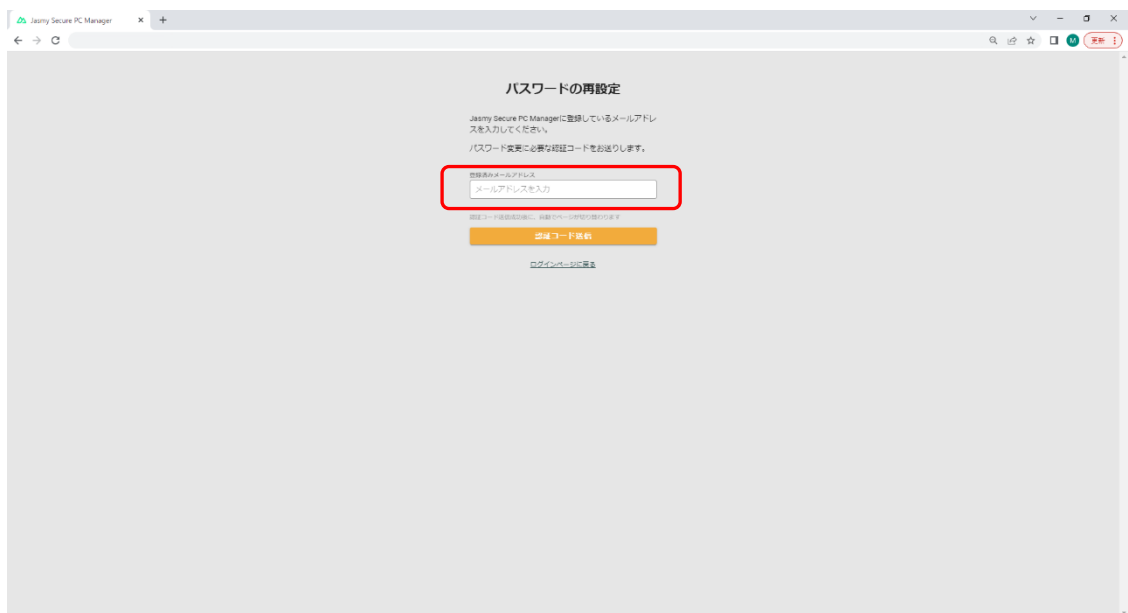
In the bottom right corner of the interface, the version number 'Ver. 1.4.0.F725945' is displayed within a red-bordered box.

5.33. パスワードのリセット

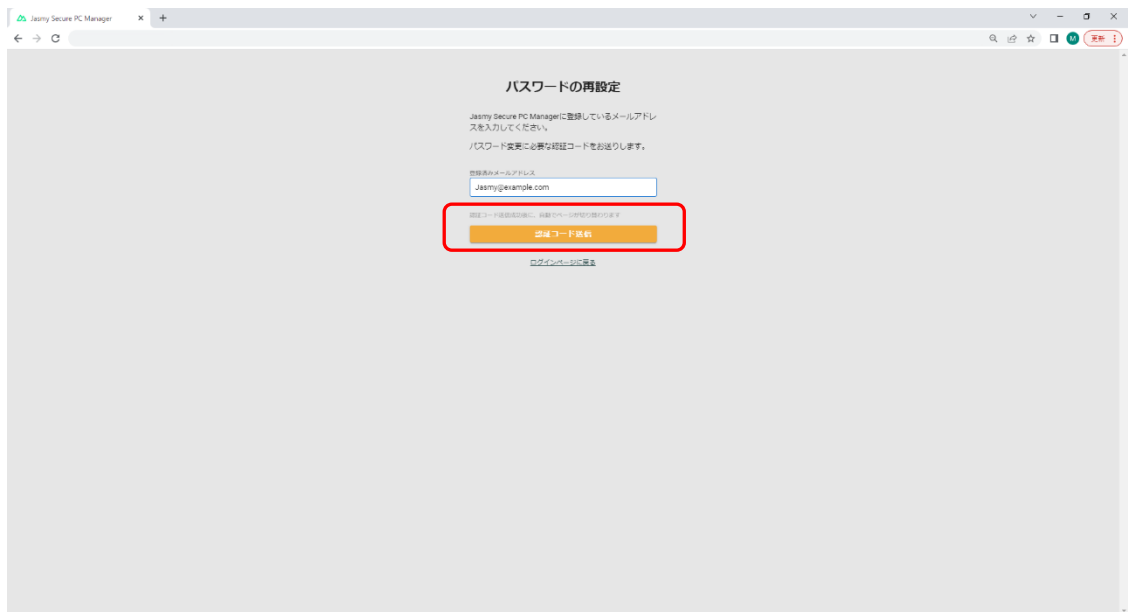
1. ログイン画面の”パスワードを忘れた場合”を選択します



2. パスワードの再設定画面で、登録済みのメールアドレスを入力します



3. “認証コード送信”ボタンを選択します



4. 入力したメールアドレス宛に、パスワードリセットのお知らせメールが送付されます

件名:パスワードリセットのお知らせ(ジャスミー株式会社)

本文

ジャスミー株式会社でございます。

Jasmy Secure PC マネージャーのログインパスワードリセットリクエストを受け付けました。
パスワードの再設定をご希望の場合は、以下の認証コードをログイン画面に入力し、
新しいパスワードをご登録ください。

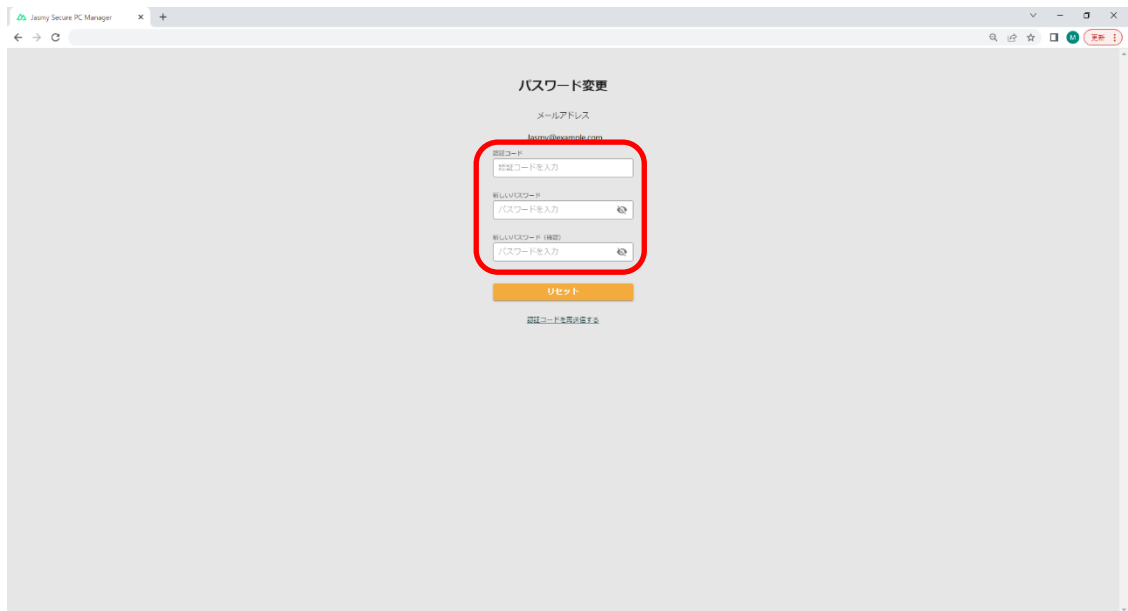
■ 認証コード
XXXXXX

※認証コードの有効期限は、本メール受信後 1 時間です。
有効期限内にパスワードの再設定を行ってください。

このメールに心当たりがない場合、他の方がパスワードをリセットする際に誤って
お客様のメールアドレスを入力した可能性があります。
リクエストした覚えのない場合は、何も行わずにこのメールを破棄してください。

ご不明な点、お問合せは、
ジャスミー株式会社サポート窓口 (https://www.jasmy.co.jp/jasmy_secure_pc/contact.html) にお問い合わせください。

5. メールに記載された認証コード、新しいパスワードを入力し、“リセット”ボタンを選択します



パスワード変更

メールアドレス
Jasmy@example.com

認証コード
認証コードを入力

新しいパスワード
パスワードを入力

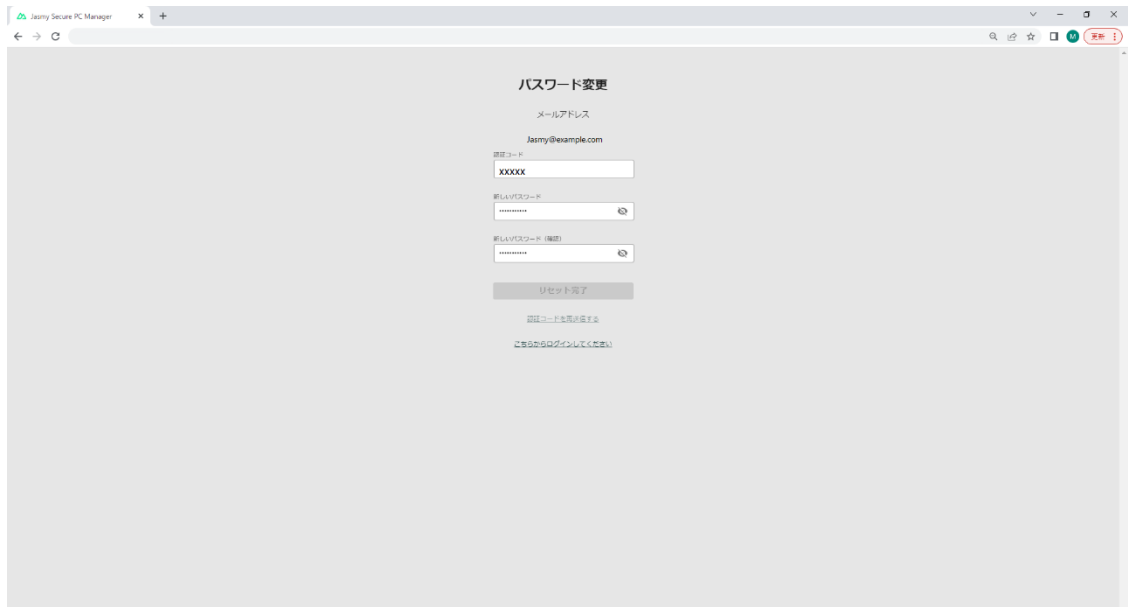
新しいパスワード (確認)
パスワードを入力

リセット

[認証コードを再取得する](#)

認証コードの有効期限は、パスワードリセットのお知らせメール受信後 1 時間となります
有効期限内に、パスワードの再設定を行ってください

6. パスワードのリセットが完了しました



パスワード変更

メールアドレス
Jasmy@example.com

認証コード
XXXXXX

新しいパスワード
.....

新しいパスワード (確認)
.....

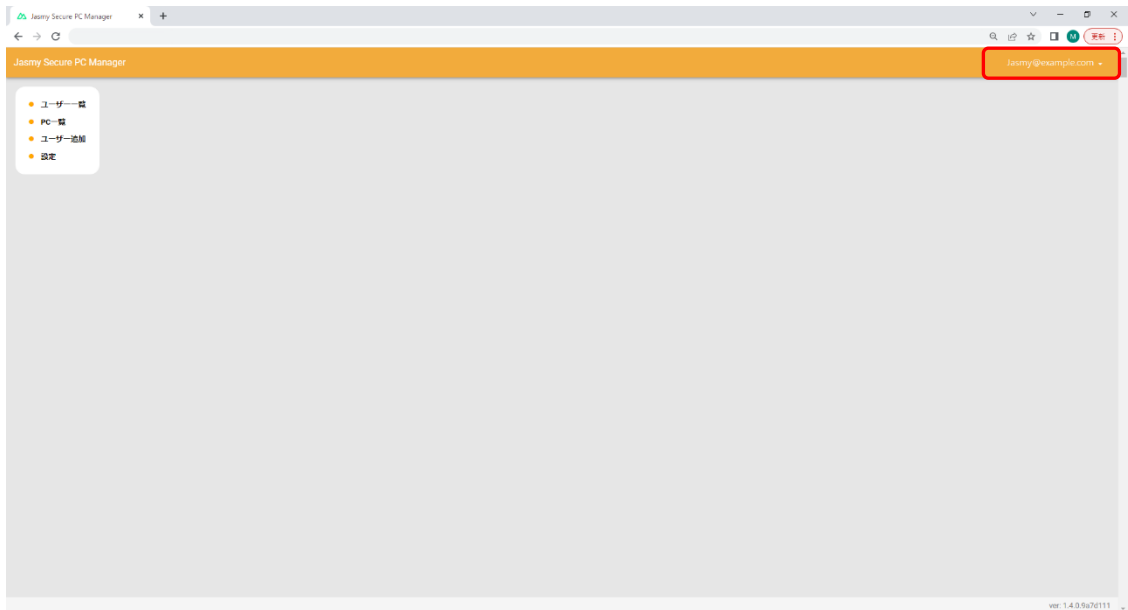
リセット完了

[認証コードを再取得する](#)

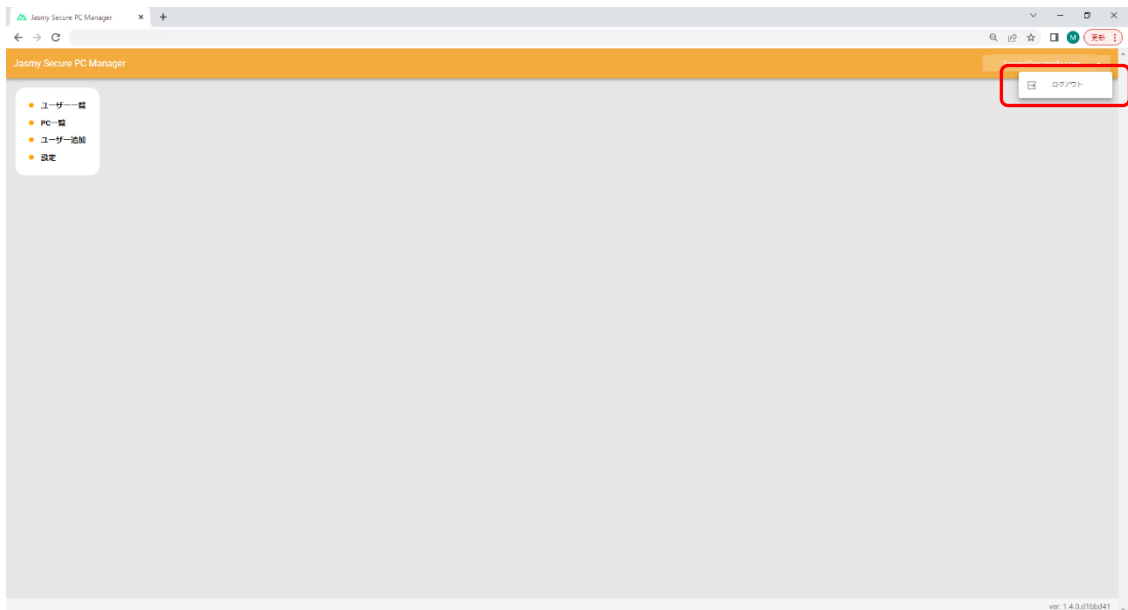
[こちらからログインしてください](#)

5.34. ログアウト方法

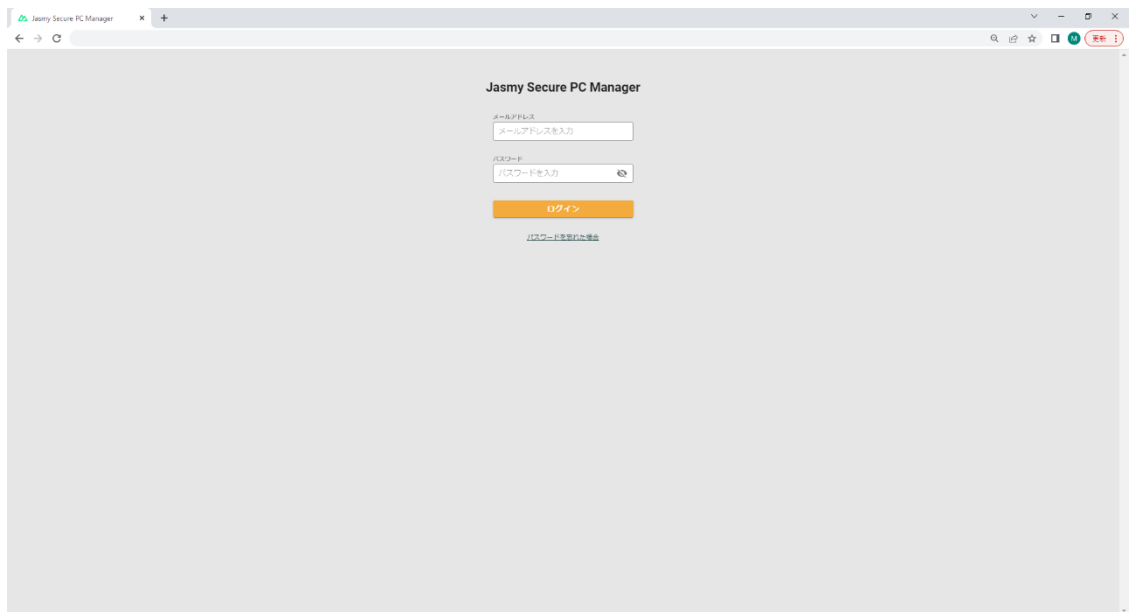
1. 画面右上にある管理者アカウントを選択します



2. “ログアウト”とメニューが表示されるので、選択します



3. ログアウトが完了し、ログイン画面が表示されます



6. 制限事項

- ログインパスワードは、半角英数字を組み合わせ、少なくとも1つの数字を含む 8 文字以上で設定してください。
- エージェント DR 利用端末に対しオンラインコマンドを発行しても、実行はされません。オンラインコマンドが実行できるのは、エージェント PRO 利用端末のみとなります。
- 画面ロック:OFF コマンドを発行することはできますが、実行はされません。
- ユーザー追加を行っても、管理下リクエストをしたユーザーが承諾するまで、ユーザー一覧には表示されません。
- ユーザーの稼働時間は、休憩時間などを考慮していません。近似値としての表示であるため、正確でないことがあります。
- 稼働ステータス(稼働/離席/休憩/非稼働)は、入力デバイスの挙動から自動的に判定し表示しているため、実際の表示とは異なる場合があります。
- 稼働ステータスが、”非稼働”と表示されます。今後修正を予定しております。
- マウスクリック数は、マウスのホイールを使用した場合、使用しているマウスの種類によっては、クリック数として正確にカウントできない場合があります。
- 管理ユーザー (Agent 利用者) がネットワーク未接続の場合や、Agent 未使用の場合、ユーザーの端末詳細情報は更新されません。更新されない場合は、管理ユーザーの利用状況をご確認ください。

7. OSS ライセンス

本アプリケーションには、次の OSS ライセンスのモジュールが含まれます。

•Apache License 2.0

Apache License
Version 2.0, January 2004
<http://www.apache.org/licenses/>

TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

1. Definitions.

"License" shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

"Licensor" shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

"Legal Entity" shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, "control" means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

"You" (or "Your") shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

"Source" form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

"Object" form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

"Work" shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).

"Derivative Works" shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

"Contribution" shall mean any work of authorship, including

the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, "submitted" means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as "Not a Contribution."

"Contributor" shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

2. Grant of Copyright License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.
3. Grant of Patent License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.
4. Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:
 - (a) You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and
 - (b) You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and
 - (c) You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of

the Derivative Works; and

- (d) If the Work includes a "NOTICE" text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

5. **Submission of Contributions.** Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions. Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.
6. **Trademarks.** This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.
7. **Disclaimer of Warranty.** Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.
8. **Limitation of Liability.** In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a

result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.

9. Accepting Warranty or Additional Liability. While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

APPENDIX: How to apply the Apache License to your work.

To apply the Apache License to your work, attach the following boilerplate notice, with the fields enclosed by brackets "[]" replaced with your own identifying information. (Don't include the brackets!) The text should be enclosed in the appropriate comment syntax for the file format. We also recommend that a file or class name and description of purpose be included on the same "printed page" as the copyright notice for easier identification within third-party archives.

Copyright [yyyy] [name of copyright owner]

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License");
you may not use this file except in compliance with the License.
You may obtain a copy of the License at

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied.

See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

•The MIT License

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit

persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.